

(様式第10)

厚生労働大臣 殿

令和 5 年 10 月 5 日
開設者名 国立大学法人広島大学
学長 越智 光夫

広島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和4年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号
氏名	国立大学法人広島大学 学長 越智 光夫

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

広島大学病院

3 所在の場所

〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号
電話(082) 257 - 5555

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

☐	1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
☐	2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し○を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科				有			
内科と組み合わせた診療科名等							
○	1呼吸器内科		2消化器内科	○	3循環器内科	○	4腎臓内科
	5神経内科	○	6血液内科		7内分泌内科		8代謝内科
○	9感染症内科		10アレルギー疾患内科またはアレルギー科			○	11リウマチ科
診療実績							
・消化器内科及び代謝内科については消化器・代謝内科で医療を提供している。 ・神経内科については脳神経内科で医療を提供している。 ・内分泌内科については内分泌・糖尿病内科で医療を提供している。 ・アレルギー疾患内科については呼吸器内科で医療を提供している。							

(注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科				無			
外科と組み合わせた診療科名							
○	1呼吸器外科	○	2消化器外科	○	3乳腺外科		4心臓外科
	5血管外科	○	6心臓血管外科		7内分泌外科	○	8小児外科
診療実績							
・内分泌外科については乳腺外科で医療を提供している。							

(注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
 2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

○	1精神科	○	2小児科	○	3整形外科	○	4脳神経外科
○	5皮膚科	○	6泌尿器科	○	7産婦人科		8産科
	9婦人科	○	10眼科	○	11耳鼻咽喉科		12放射線科
○	13放射線診断科	○	14放射線治療科	○	15麻酔科	○	16救急科

(注) 標榜している診療科名に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科				有			
歯科と組み合わせた診療科名							
○	1小児歯科	○	2矯正歯科	○	3歯科口腔外科		
歯科の診療体制							

(注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	移植外科	2	腫瘍内科	3	病理診断科	4	形成外科	5	リハビリテーション科
6	消化器・代謝内科	7	脳神経内科	8	内分泌・糖尿病内科	9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計	(単位: 床)
20	2			720	742	

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	563	261	649.4	看護補助者	23	診療エックス線技師	0
歯科医師	169	75	198.8	理学療法士	38	臨床検査技師	87
薬剤師	86	0	86	作業療法士	14	衛生検査技師	0
保健師	0	0	0	視能訓練士	11	その他	0
助産師	23	0	23	義肢装具士	0	あん摩マッサージ指圧師	0
看護師	878	13	885.8	臨床工学士	24	医療社会事業従事者	10
准看護師	0	0	0	栄養士	4	その他の技術員	47
歯科衛生士	22	0	22	歯科技工士	7	事務職員	387
管理栄養士	13	1	13.9	診療放射線技師	56	その他の職員	159

(注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	73	眼科専門医	15
外科専門医	56	耳鼻咽喉科専門医	17
精神科専門医	15	放射線科専門医	19
小児科専門医	25	脳神経外科専門医	18
皮膚科専門医	8	整形外科専門医	33
泌尿器科専門医	19	麻酔科専門医	34
産婦人科専門医	13	救急科専門医	18
		合計	363

(注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (工藤 美樹) 任命年月日 令和 4 年 4 月 1 日

平成29年4月1日～平成30年3月31日の1年間、医療安全管理責任者に就任

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	560.9 人	19.2 人	580.1 人
1日当たり平均外来患者数	1730.2 人	470.3 人	2200.5 人
1日当たり平均調剤数		1320	剤
必要医師数		157	人
必要歯科医師数		26	人
必要薬剤師数		20	人
必要(准)看護師数		365	人

(注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要			
集中治療室	797.1 ㎡	鉄筋コンクリート	病床数	38 床	心電計	有
			人工呼吸装置	有	心細動除去装置	有
			その他の救急蘇生装置	有	ペースメーカー	有
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	277.5	㎡	病床数	16 床
	[移動式の場合]	台数		台		
医薬品情報 管理室	[専用室の場合]	床面積	114.9 ㎡			
	[共用室の場合]	共用する室名	無し			
化学検査室	540.0 ㎡	鉄筋コンクリート	(主な設備)	CO2インキュベーター、FFP解凍器、クリーンベンチ、ルミネックス、遠心機、分光光度計、位相差顕微鏡、リアルタイムPCR		
細菌検査室	68.0 ㎡	鉄筋コンクリート	(主な設備)	MIC測定装置、オートクレーブ、バスホックス、安全キャビネット、遺伝子分析装置、恒温器、顕微鏡、冷蔵庫		
病理検査室	254.0 ㎡	鉄筋コンクリート	(主な設備)	クリオスタット、顕微鏡、保冷库、細胞診標本作成装置、バイオクリーンベンチ、自動免疫染色装置、超純水製造装置		
病理解剖室	122.5 ㎡	鉄筋コンクリート	(主な設備)	臓器写真台、解剖台、ホルムイレイザー脱臭装置、酸素クラスター除菌脱臭装置、光触媒空気清浄器、ホルマリンリサイクル装置		
研究室	173.0 ㎡	鉄筋コンクリート	(主な設備)	顕微鏡、パソコン、超微量ハートナル分光光度計、微量遠心機、PCR装置、全自動核酸抽出装置、ホモナイザー		
講義室	1342.1 ㎡	鉄筋コンクリート	室数	19 室	収容定員	599 人
図書室	42.8 ㎡	鉄筋コンクリート	室数	1 室	蔵書数	10,000 冊程度

(注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	87.8 %	逆紹介率	82.5 %
算出 根拠	A: 紹介患者の数		19,884 人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		20,621 人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		2,070 人
	D: 初診の患者の数		24,989 人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
山田 謙慈	広島県医師会・常任理事	○	医療に係る安全管理に関する識見を有する者	無	1
福永 宏	福永宏・福永孝法律事務所・弁護士		法律に関する識見を有する者	無	1
中川 圭	認定NPO法人乳がん患者友の会きらら・理事長		医療を受ける者	無	2

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。
1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
病院ホームページに掲載	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先 進 医 療 の 種 類	取扱患者数 (人)
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	5
先進医療の種類の合計数	1
取り扱い患者数の合計(人)	5

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数 (人)
デモゾロミド用量強化療法 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る。)	0
自家骨髄単核球移植による下肢血管再生治療 バージャー病(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はⅣ度のものに限る。)	0
ハイパードライヒト乾燥羊膜を用いた外科的再建術 再発翼状片(増殖組織が角膜輪部を超えるものに限る。)	0
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)	0
マルチプレックスがん遺伝子パネル検査 進行再発固形がん(治療法が存在しないもの又は従来の治療法が終了しているもの若しくは従来の治療法が終了予定のものに限る。)	15
周術期デュルバルマブ静脈内投与療法 肺尖部胸壁浸潤がん(化学放射線療法後のものであって、同側肺門リンパ節・縦隔リンパ節転移・同一肺葉内・同側の異なる肺葉内の肺内転移及び遠隔転移のないものに限る。)	1
アスピリン経口投与療法 家族性大腸腺腫症	1
自家骨髄単核球移植による血管再生治療 全身性強皮症(難治性皮膚潰瘍を伴うものに限る。)	0
先進医療の種類の合計数	8
取扱い患者数の合計(人)	17

(注)1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注)2 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類の合計数	0
取り扱い患者数の合計(人)	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾 患 名	患者数		疾 患 名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	3	56	ベーチェット病	80
2	筋萎縮性側索硬化症	36	57	特発性拡張型心筋症	31
3	脊髄性筋萎縮症	8	58	肥大型心筋症	5
4	原発性側索硬化症	2	59	拘束型心筋症	0
5	進行性核上性麻痺	10	60	再生不良性貧血	32
6	パーキンソン病	112	61	自己免疫性溶血性貧血	3
7	大脳皮質基底核変性症	5	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3
8	ハンチントン病	1	63	特発性血小板減少性紫斑病	40
9	神経有棘赤血球症	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	3
10	シャルコー・マリー・トゥース病	3	65	原発性免疫不全症候群	39
11	重症筋無力症	63	66	IgA 腎症	53
12	先天性筋無力症候群	0	67	多発性嚢胞腎	35
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	102	68	黄色靱帯骨化症	7
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	23	69	後縦靱帯骨化症	45
15	封入体筋炎	8	70	広範脊柱管狭窄症	1
16	クロー・深瀬症候群	0	71	特発性大腿骨頭壊死症	152
17	多系統萎縮症	10	72	下垂体性ADH分泌異常症	15
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	61	73	下垂体性TSH分泌亢進症	0
19	ライソゾーム病	4	74	下垂体性PRL分泌亢進症	12
20	副腎白質ジストロフィー	1	75	クッシング病	7
21	ミトコンドリア病	8	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0
22	もやもや病	65	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	12
23	プリオン病	0	78	下垂体前葉機能低下症	122
24	亜急性硬化性全脳炎	0	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1
25	進行性多巣性白質脳症	2	80	甲状腺ホルモン不応症	0
26	HTLV-1関連脊髄症	0	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	2
27	特発性基底核石灰化症	1	82	先天性副腎低形成症	0
28	全身性アミロイドーシス	45	83	アジソン病	2
29	ウルリッヒ病	0	84	サルコイドーシス	47
30	遠位型ミオパチー	3	85	特発性間質性肺炎	60
31	ベスレムミオパチー	0	86	肺動脈性肺高血圧症	18
32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	0	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	5
34	神経線維腫症	33	89	リンパ脈管筋腫症	8
35	天疱瘡	28	90	網膜色素変性症	17
36	表皮水疱症	2	91	バッド・キアリ症候群	3
37	膿疱性乾癬(汎発型)	6	92	特発性門脈圧亢進症	3
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	93	原発性胆汁性胆管炎	70
39	中毒性表皮壊死症	0	94	旧病名(原発性胆汁性肝硬変)	
40	高安静脈炎	14	95	原発性硬化性胆管炎	9
41	巨細胞性動脈炎	7	96	自己免疫性肝炎	30
42	結節性多発動脈炎	9	97	クローン病	383
43	顕微鏡的多発血管炎	22	98	潰瘍性大腸炎	500
44	多発血管炎性肉芽腫症	23	99	好酸球性消化管疾患	12
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	24	100	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
46	悪性関節リウマチ	7	101	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
47	バージャー病	25	102	腸管神経節細胞減少症	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	8	103	ルビンシュタイン・ティビ症候群	0
49	全身性エリテマトーデス	236	104	CFC症候群	0
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	98	105	コステロ症候群	0
51	全身性強皮症	101	106	チャージ症候群	0
52	混合性結合組織病	27	107	クリオピリン関連周期熱症候群	2
53	シェーグレン症候群	38	108	若年性特発性関節炎	9
54	成人スチル病	9	109	旧病名(全身型若年性特発性関節炎)	
55	再発性多発軟骨炎	10	110	TNF受容体関連周期性症候群	0
				非典型溶血性尿毒症症候群	1
				ブラウ症候群	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

111	先天性ミオパチー	1	161	家族性良性慢性天疱瘡	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	1	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	12
113	筋ジストロフィー	29	163	特発性後天性全身性無汗症	14
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	164	眼皮膚白皮症	1
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	165	肥厚性皮膚骨膜症	0
116	アトピー性脊髄炎	0	166	弾性線維性仮性黄色腫	3
117	脊髄空洞症	2	167	マルファン症候群	6
118	脊髄髄膜瘤	0	168	エーラス・ダンロス症候群	0
119	アイザックス症候群	2	169	メンケス病	0
120	遺伝性ジストニア	0	170	オクシピタル・ホーン症候群	0
121	神経フェリチン症	0	171	ウィルソン病	6
122	脳表ヘモジドリン沈着症	0	172	低ホスファターゼ症	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	173	VATER症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	2	174	那須・ハコラ病	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	175	ウィーバー症候群	0
126	ペリー症候群	1	176	コフィン・ローリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	0	177	ジュベール症候群関連疾患 旧病名(有馬症候群)	0
128	ピッカーstaff脳幹脳炎	0	178	モワット・ウィルソン症候群	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	179	ウィリアムズ症候群	0
130	先天性無痛無汗症	1	180	ATR-X症候群	0
131	アレキサンダー病	0	181	クルーゾン症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	182	アペール症候群	0
133	メビウス症候群	0	183	ファイファー症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	184	アントレー・ビクスラー症候群	0
135	アイカルディ症候群	0	185	コフィン・シリズ症候群	0
136	片側巨脳症	0	186	ロスムンド・トムソン症候群	0
137	限局性皮質異形成	0	187	歌舞伎症候群	0
138	神経細胞移動異常症	0	188	多脾症候群	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	189	無脾症候群	0
140	ドラベ症候群	0	190	鰓耳腎症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	0	191	ウェルナー症候群	0
142	ミオクロニー欠伸てんかん	0	192	コケイン症候群	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	193	ブラダー・ウィリ症候群	0
144	レノックス・ガストー症候群	1	194	ソトス症候群	1
145	ウエスト症候群	0	195	ヌーナン症候群	0
146	大田原症候群	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	1	197	1p36欠失症候群	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	198	4p欠失症候群	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	199	5p欠失症候群	0
150	環状20番染色体症候群	1	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0	201	アンジェルマン症候群	0
152	PCDH19関連症候群	0	202	スミス・マギニス症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	203	22q11.2欠失症候群	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	204	エマヌエル症候群	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0
156	レット症候群	0	206	脆弱X症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	207	総動脈幹遺残症	0
158	結節性硬化症	13	208	修正大血管転位症	0
159	色素性乾皮症	0	209	完全大血管転位症	0
160	先天性魚鱗癬	0	210	単心室症	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

211	左心低形成症候群	0	272	進行性骨化性線維異形成症	0
212	三尖弁閉鎖症	0	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	274	骨形成不全症	2
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0
215	ファロー四徴症	0	276	軟骨無形成症	0
216	両大血管右室起始症	0	277	リンパ管腫症/ゴーム病	0
217	エプスタイン病	1	278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0
218	アルポート症候群	0	279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病)	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1
220	急速進行性糸球体腎炎	6	281	クリッペル・トレノネー・ウェバー症候群	3
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
222	一次性ネフローゼ症候群	29	283	後天性赤芽球癆	1
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
224	紫斑病性腎炎	4	285	ファンconi貧血	0
225	先天性腎性尿崩症	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	0	287	エプスタイン症候群	0
227	オスラー病	5	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	3
228	閉塞性細気管支炎	0	289	クロンカイト・カナダ症候群	1
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
230	肺胞低換気症候群	0	291	ヒルシュスブルグ病(全結腸型又は小腸	0
231	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症	0	292	総排泄腔外反症	0
232	カーニー複合	1	293	総排泄腔遺残	0
233	ウォルフラム症候群	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
235	副甲状腺機能低下症	1	296	胆道閉鎖症	1
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	297	アラジール症候群	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	1	298	遺伝性睪炎	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	299	嚢胞性線維症	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	300	IgG4関連疾患	21
240	フェニルケトン尿症	3	301	黄斑ジストロフィー	4
241	高チロシン血症1型	0	302	レーベル遺伝性視神経症	2
242	高チロシン血症2型	0	303	アッシャー症候群	0
243	高チロシン血症3型	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0
244	メープルシロップ尿症	0	305	遅発性内リンパ水腫	0
245	プロピオン酸血症	1	306	好酸球性副鼻腔炎	86
246	メチルマロン酸血症	0	307	カナバン病	0
247	イソ吉草酸血症	0	308	進行性白質脳症	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	309	進行性ミオクローヌスてんかん	0
249	グルタル酸血症1型	0	310	先天異常症候群	0
250	グルタル酸血症2型	0	311	先天性三尖弁狭窄症	0
251	尿素サイクル異常症	2	312	先天性僧帽弁狭窄症	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	313	先天性肺静脈狭窄症	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	314	左肺動脈右肺動脈起始症	0
254	ポルフィリン症	2	315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/L MX1B関連腎症	1
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	316	カルニチン回路異常症	0
256	筋型糖原病	1	317	三頭酵素欠損症	1
257	肝型糖原病	5	318	シトリン欠損症	2
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0
260	シトステロール血症	0	321	非ケトーシス型高グリシン血症	0
261	タンジール病	0	322	β -ケトチオラーゼ欠損症	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
263	脳腱黄色腫症	2	324	メチルグルタコン酸尿症	0
264	無 β リボタンパク血症	0	325	遺伝性自己炎症疾患	0
265	脂肪萎縮症	0	326	大理石骨病	0
266	家族性地中海熱	4	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	5
267	高IgD症候群	0	328	前眼部形成異常	0
268	中條・西村症候群	0	329	無虹彩症	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症 旧病名(先天性気管狭窄症)	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	1	331	特発性多中心性キャスルマン病	7
271	強直性脊椎炎	22	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
			333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
			334	脳クレアチン欠乏症候群	0
			335	ネフロン癆	0
			336	家族性低 β リポタンパク血症1 (ホモ接合体)	0
			337	ホモシスチン尿症	0
			338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	141
合計患者数(人)	3,518

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・情報通信機器を用いた診療に係る基準	・報告書管理体制加算
・地域歯科診療支援病院歯科初診料	・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
・歯科外来診療環境体制加算2	・ハイリスク妊娠管理加算
・歯科診療特別対応連携加算	・ハイリスク分娩管理加算
・特定機能病院入院基本料	・呼吸ケアチーム加算
・救急医療管理加算	・術後疼痛管理チーム加算
・超急性期脳卒中加算	・後発医薬品使用体制加算2
・診療録管理体制加算1	・病棟薬剤業務実施加算1
・医師事務作業補助体制加算1	・病棟薬剤業務実施加算2
・急性期看護補助体制加算	・データ提出加算
・看護職員夜間配置加算	・入退院支援加算
・療養環境加算	・認知症ケア加算
・重症者等療養環境特別加算	・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・無菌治療室管理加算1	・精神疾患診療体制加算
・無菌治療室管理加算2	・精神科急性期医師配置加算
・放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	・排尿自立支援加算
・放射線治療病室管理加算(密封小線源による場合)	・地域医療体制確保加算
・緩和ケア診療加算	・救命救急入院料3
・精神科身体合併症管理加算	・特定集中治療室管理料2
・精神科リエゾンチーム加算	・特定集中治療室管理料3
・摂食障害入院医療管理加算	・ハイケアユニット入院医療管理料1
・栄養サポートチーム加算	・新生児特定集中治療室管理料2
・医療安全対策加算1	・小児入院医療管理料2
・感染対策向上加算1	・看護職員処遇改善評価料59
・患者サポート体制充実加算	
・重症患者初期支援充実加算	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
・ウイルス疾患指導料	・薬剤管理指導料
・外来栄養食事指導料の注2に規定する基準	・地域連携診療計画加算
・外来栄養食事指導料の注3に規定する基準	・医療機器安全管理料1
・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	・医療機器安全管理料2
・糖尿病合併症管理料	・医療機器安全管理料(歯科)
・がん性疼痛緩和指導管理料	・精神科退院時共同指導料1及び2
・がん患者指導管理料イ	・歯科治療時医療管理料
・がん患者指導管理料ロ	・救急搬送診療料の注4に規定する重症患者搬送加算
・がん患者指導管理料ハ	・在宅血液透析指導管理料
・がん患者指導管理料ニ	・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算
・外来緩和ケア管理料	・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
・移植後患者指導管理料(臓器移植後)	・在宅経肛門的自己洗腸指導管理料
・移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定
・糖尿病透析予防指導管理料	
・小児運動器疾患指導管理料	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)
・乳腺炎重症化予防ケア・指導料	・遺伝学的検査
・婦人科特定疾患治療管理料	・染色体検査の注2に規定する基準
・腎代替療法指導管理料	・骨髄微小残存病変量測定
・院内トリアージ実施料	・BRCA1/2遺伝子検査
・外来放射線照射診療料	・がんゲノムプロファイリング検査
・外来腫瘍化学療法診療料1	・角膜ジストロフィー遺伝子検査
・療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	・先天性代謝異常症検査
・ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)	・抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体
・がん治療連携計画策定料	・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)
・外来排尿自立指導料	・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
・ハイリスク妊産婦連携指導料1	・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出
・こころの連携指導料(Ⅱ)	・検体検査管理加算(Ⅳ)

施 設 基 準 の 種 類	施 設 基 準 の 種 類
・国際標準検査管理加算	・睡眠時歯科筋電図検査
・遺伝カウンセリング加算	・画像診断管理加算3
・遺伝性腫瘍カウンセリング加算	・歯科画像診断管理加算1
・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	・歯科画像診断管理加算2
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	・ポジトロン断層撮影
・胎児心エコー法	・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影
・ヘッドアップティルト試験	・CT撮影及びMRI撮影
・長期継続頭蓋内脳波検査	・冠動脈CT撮影加算
・長期脳波ビデオ同時記録検査1	・血流予備量比コンピューター断層撮影
・脳磁図(自発活動を測定するもの)	・外傷全身CT加算
・脳磁図(その他のもの)	・心臓MRI撮影加算
・終夜睡眠ポリグラフィー(安全精度管理下で行うもの)	・乳房MRI撮影加算
・脳波検査判断料1	・小児鎮静下MRI撮影加算
・遠隔脳波診断	・頭部MRI撮影加算
・神経学的検査	・全身MRI撮影加算
・補聴器適合検査	・肝エラストグラフィ加算
・ロービジョン検査判断料	・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
・小児食物アレルギー負荷検査	・外来化学療法加算1
・内服・点滴誘発試験	・無菌製剤処理料
・前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	・心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
・CT透視下気管支鏡検査加算	・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
・経気管支凍結生検法	・運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
・口腔細菌定量検査	・呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
・有床義歯咀嚼機能検査1のイ	・摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2
・有床義歯咀嚼機能検査1のロ及び咀嚼能力検査	・がん患者リハビリテーション料
・有床義歯咀嚼機能検査2のロ及び咬合圧検査	・リンパ浮腫複合的治療料
・精密触覚機能検査	・歯科口腔リハビリテーション料2

施 設 基 準 の 種 類	施 設 基 準 の 種 類
・療養生活環境整備指導加算	・後縦靱帯骨化症手術(前方進入によるもの)
・療養生活継続支援加算	・椎間板内酵素注入療法
・認知療法・認知行動療法1	・脳腫瘍覚醒下マッピング加算
・精神科作業療法	・原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算
・医療保護入院等診療料	・内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の休日加算1	・脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の時間外加算1	・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の深夜加算1	・頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。)
・静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)	・癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)
・硬膜外自家血注入	・仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術(便失禁)
・エタノールの局所注入(甲状腺)	・角結膜悪性腫瘍切除手術
・エタノールの局所注入(副甲状腺)	・角膜移植術(内皮移植加算)
・導入期加算3及び腎代替療法実績加算	・羊膜移植術
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
・難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	・緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)
・移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	緑内障手術(濾過胞再建術(needle 法))
・磁気による膀胱等刺激法	・網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
・歩行運動処置(ロボットスーツによるもの)	・経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
・手術用顕微鏡加算	・人工中耳植込術
・口腔粘膜処置	・植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術
・う蝕歯無痛的窩洞形成加算	
・CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	・内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うもの)
・歯科技工加算1及び2	
・センチネルリンパ節加算	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
・皮膚移植術(死体)	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	
・四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	・内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)
・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	・鏡視下喉頭悪性腫瘍手術

施 設 基 準 の 種 類	施 設 基 準 の 種 類
・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)	・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)	・胸腔鏡下弁形成術
・顎関節人工関節全置換術(歯科)	・胸腔鏡下弁置換術
・内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	・経カテーテル弁置換術(経心尖大動脈弁置換術及び経皮的大動脈弁置換術)
・頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	・経皮的僧帽弁クリップ術
・乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)(MRIによるもの)	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)
・乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)(乳がんセンチネルリンパ節加算1)	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(経カテーテルの手術によるもの)
・乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)(センチネルリンパ節生検(併用))	・経皮的中隔心筋焼灼術
・乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術)(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの)	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)
・胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)
・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器によるもの)	・両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)
・肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極除去術
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合)	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもの(内視鏡手術用支援機器によるもの))	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)	・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)
・縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・補助人工心臓
・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)及び腔腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	・経皮的下肢動脈形成術
	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(後腹膜)
	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)

施 設 基 準 の 種 類	施 設 基 準 の 種 類
・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)	・内視鏡的小腸ポリープ切除術
・内視鏡的逆流防止粘膜切除術	・腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)	・腹腔鏡下副腎摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下副腎髄質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	・副腎腫瘍ラジオ波焼灼療法
・腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	・体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
・腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)	・腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	・同種死体腎移植術
・腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)	・生体腎移植術
・胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	・膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)
・体外衝撃波胆石破碎術	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
・腹腔鏡下肝切除術	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・移植用部分肝採取術(生体)(腹腔鏡によるもの)	・人工尿道括約筋植込・置換術
・生体部分肝移植術	・膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰茎手術及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)
・同種死体肝移植術	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
・体外衝撃波膵石破碎術	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
・腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	・腹腔鏡下仙骨腫固定術
・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	・腹腔鏡下仙骨腫固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
・腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)
・同種死体膵移植術、同種死体膵腎移植術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	・腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
・腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・体外式膜型人工肺管理料
	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術の休日加算1

施設基準の種類	施設基準の種類
・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術の時間外加算1	・高エネルギー放射線治療
・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術の深夜加算1	・1回線量増加加算
・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	・強度変調放射線治療 (IMRT)
・医科点数表第2章第10 部手術の通則の19 に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)	・画像誘導放射線治療 (IGRT)
	・体外照射呼吸性移動対策加算
・医科点数表第2章第10 部手術の通則の19 に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	・定位放射線治療
	・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
・輸血管理料 I	・画像誘導密封小線源治療加算
・コーディネート体制充実加算	・病理診断管理加算1
・自己クリオプレシピテート作製術 (用手法)	・悪性腫瘍病理組織標本加算
・同種クリオプレシピテート作製術	・口腔病理診断管理加算1
・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	・クラウン・ブリッジ維持管理料
・胃瘻造設時嚥下機能評価加算	・歯科矯正診断料
・歯周組織再生誘導手術	・顎口腔機能診断料 (顎変形症 (顎離断等の手術を必要とするものに限る。)) の手術前後における歯科矯正に係るもの)
・手術時歯根面レーザー応用加算	
・広範囲顎骨支持型装置埋入手術	
・歯根端切除手術の注3	
・レーザー機器加算	
・麻酔管理料 (I)	
・麻酔管理料 (II)	
・周術期薬剤管理加算	
・歯科麻酔管理料	
・放射線治療専任加算	
・外来放射線治療加算	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・マルチプレックス遺伝子パネル検査 進行再発固形がん(切除が困難で進行性のもの又は治療後に再発したものであって、原発部位が不明なもの又は治療法が存在しないもの、従来の治療法が終了しているもの若しくは従来の治療法が終了予定のものに限る。)	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。
(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1週間に3～4回、1か月に15回程度	
剖 検 の 状 況	剖検症例数(例)	22
	剖検率(%)	3.9

(注) 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
脳科学とAI技術に基づく精神神経疾患の診断と治療技術開発とその応用	岡田 剛	精神科	6,500,000	委 株式会社国際電気通信基礎技術研究所
縦断的MRIデータに基づく成人期気分障害と関連疾患の神経回路の解明	岡本 泰昌	精神科	65,000,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
人工知能技術と脳科学の精神疾患診断治療への応用	岡本 泰昌	精神科	33,000,000	委 株式会社XNef
半月板損傷根治を目指す革新的治療技術の創生研究	安達 伸生	整形外科	45,500,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
口腔用途で新たな機能を訴求しうる天然由来生薬エキスの探索と機能性表示食品・口腔ケア商品の開発	國松 亮	矯正歯科	1,000,000	委 公益財団法人中国地域創造研究センター
早期非小細胞肺癌に対する体幹部定位放射線治療線量増加ランダム化比較試験	永田 靖	放射線治療科	23,400,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
分化制御NK細胞を用いた免疫療法による新規肝炎/肝癌治療の開発研究	大段 秀樹	移植外科	35,900,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
移植免疫寛容を誘導する再生医療等製品「誘導型抑制性T細胞」の医師主導治験と承認申請に向けた取り組み	大段 秀樹	移植外科	4,030,000	委 学校法人順天堂順天堂大学
原発性免疫異常症患者を対象としたシロリムスの有効性及び安全性を検討する医師主導治験	岡田 賢	小児科	4,810,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
従来のゲノム解析で診断困難な原発性免疫不全症患者の診断法の開発	岡田 賢	小児科	10,835,175	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
未診断疾患に対する診断プログラムの開発と整備	岡田 賢	小児科	3,510,000	委 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
薬剤性間質性肺炎・重症薬疹に関するバイオマーカー候補の適格性確認と規制要件案の作成に関する研究	服部 登	呼吸器内科	4,550,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
慢性肉芽腫症腸炎に対する新規治療薬の開発に関する研究	岡田 賢	小児科	100,000	委 国立研究開発法人国立成育医療研究センター
小児および若年成人のEBウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症(EBV-HLH)に対する新規標準治療の確立	土居 岳彦	小児科	130,000	委 国立大学法人滋賀医科大学
遺伝性難治疾患治療のための超高精度遺伝子修正法の確立	岡田 賢	小児科	7,540,000	委 国立大学法人大阪大学
ビフィズス菌を利用した経口がんワクチンによる進行性尿路上皮癌を対象とした医師主導治験	日向 信之	泌尿器科	2,600,000	委 国立大学法人神戸大学
原発性免疫不全症・自己炎症性疾患・早期発症型炎症性腸疾患の臨床ゲノム情報を連結した患者レジストリの構築研究	岡田 賢	小児科	988,000	委 国立大学法人東京医科歯科大学
Stage I/II舌癌に対する予防的頸部郭清省略の意義を検証するための多施設共同臨床試験	上田 勉	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	910,000	委 愛知県がんセンター

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
患者レジストリを活用した筋委縮性側索硬化症治療薬開発のための第2相医師主導治験	丸山 博文	脳神経内科	1,300,000	委	国立大学法人京都大学
前眼部疾患AI診断支援システムに関する研究開発	近間 泰一郎	眼科	1,495,000	委	国立大学法人筑波大学
乾燥ろ紙血プロテオーム解析を用いた原発性免疫不全症診断の効率化研究	岡田 賢	小児科	780,000	委	国立大学法人京都大学
脳生体ダイナミクスを捉える摂食嚥下機能リモート評価訓練システムの開発	濱 聖司	脳神経外科	7,499,700	委	国立研究開発法人科学技術振興機構
改良型CRISISを用いたCOVID-19患者の臨床エビデンス構築と診療・医療機器開発支援	志馬 伸朗	救急集中治療科	16,640,000	委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
デジタル技術を活用した生涯にわたる血压管理に関する指針の研究開発	石田 万里	循環器内科	325,000	委	学校法人福岡大学
宿主免疫異常に着目したCOVID-19小児例における重症化の分子機構の解明	岡田 賢	小児科	19,500,000	委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
臨床病期I/II期非小細胞肺癌におけるリンパ節郭清の縮小化の治療的意義を検証するランダム化比較試験	岡田 守人	呼吸器外科	7,800,000	委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
特発性肺線維症 (IPF) 合併臨床病期I期非小細胞肺癌に対する肺縮小手術に関するランダム化比較第III相試験	岡田 守人	呼吸器外科	17,550,000	委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
NGS-HLA情報によるドナー選択法の開発	一戸 辰夫	血液内科	650,000	委	国立大学法人東海国立大学機構
非浸潤または小型非小細胞肺癌に対する機能温存手術の確立に関する研究	岡田 守人	呼吸器外科	260,000	委	国立研究開発法人国立がん研究センター
包括的高度慢性下肢虚血に対し、筋組織酸素飽和度 (StO2) をモニタリングする近赤外線分光装置 (NIRS) を使用した至適運動療法を確立する研究	東 幸仁	循環器内科	650,000	委	京都府公立大学法人
臨床病期I/II/III食道癌 (T4を除く) に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第III相試験	岡田 守人	呼吸器外科	390,000	委	学校法人慶應義塾
全身性強皮症に伴う皮膚潰瘍に対する自家骨髄単核球移植を用いた血管再生療法に関する研究開発	東 幸仁	循環器内科	585,000	委	公立大学法人 横浜市立大学
ゲノム情報により造血幹細胞移植の最適化を目指す研究	一戸 辰夫	血液内科	650,000	委	国立大学法人滋賀医科大学
①難病ネットワーク構築に関する研究事業②小児難病ネットワーク構築に関する研究事業	丸山 博文	脳神経内科	8,946,000	委	広島県
①難病ネットワークの構築に関する研究②小児難病ネットワークの構築に関する研究	岡田 賢	小児科	7,399,000	委	広島県
①難病ネットワークの構築に関する研究②小児難病ネットワークの構築に関する研究	岡田 賢	小児科	7,399,000	委	広島市
がん化学予防薬の実用化をめざした大規模臨床研究	田中 信治	内視鏡診療科	3,250,000	委	京都府公立大学法人
ピロリ菌除菌後健康人を対象とした世界初エビゲノム発がんリスク診断の実用化	田中 信治	内視鏡診療科	1,690,000	委	国立研究開発法人国立がん研究センター

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
中国・四国ブロックエイズ医療システム構築に関する調査研究	藤井 輝久	輸血部	21,000,000	委	広島県
中国・四国ブロックエイズ歯科医療システム構築に関する調査研究	柴 秀樹	歯科保存診療科	3,000,000	委	広島県
高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	古田 太輔	整形外科	390,000	委	国立大学法人岡山大学
小児特有の脳腫瘍に対する標準治療確立のための全国多施設共同研究	吉村 健一	未来医療センター	130,000	委	地方独立行政法人大阪市民病院機構
国内流行HIV及びその薬剤耐性株の長期的動向把握に関する研究	藤井 輝久	輸血部	585,000	委	国立研究開発法人日本医療研究開発機構
先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発～高圧処理新規医療機器の研究開発	吉村 健一	未来医療センター	650,000	委	国立大学法人京都大学
個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究	吉村 健一	未来医療センター	1,500,000	委	公益財団法人宮城県対がん協会
B型肝炎患者のドラッグフリーおよびHBs抗原陰性化を目指した治療法に関する研究	藤野 初江	消化器・代謝内科	1,000,000	委	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院
レジストリと連携した筋強直性ジストロフィーの自然歴およびバイオマーカー研究	伊藤 英樹	医療安全管理部	390,000	委	国立大学法人大阪大学
高齢発症関節リウマチ患者の健康寿命延伸を目指した治療戦略の確立	平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	520,000	委	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
マウスモデルを用いた変異型HCVの発現機構および肝病態への影響の検討	今村 道雄	消化器・代謝内科	910,000	委	国立大学法人山梨大学
可及的摘出術が行われた初発膠芽腫に対するカルムスチン脳内留置用剤を用いた標準治療確立に関する研究	杉山 一彦	がん化学療法科	260,000	委	学校法人北里研究所
B型肝炎患者のドラッグフリーを目指した免疫治療法の開発	今村 道雄	消化器・代謝内科	2,600,000	委	国立大学法人愛媛大学
顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトシリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験	平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	390,000	委	学校法人東京女子医科大学
ピロリ菌除菌後健康人を対象とした世界初エビゲノム発がんリスク診断の実用化	田中 信治	内視鏡診療科	1,690,000	委	学校法人星薬科大学
初発中枢神経原発胚細胞腫瘍に対する化学療法併用放射線治療の低侵襲化に関する研究開発	吉村 健一	未来医療センター	390,000	委	国立大学法人京都大学
広島地域の調査、モニターの立場からの調査・検討	田村 奈津子	広島臨床研究開発支援センター	1,170,000	委	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
B型肝炎患者のドラッグフリーを目指した免疫治療法の開発	今村 道雄	消化器・代謝内科	1,300,000	委	国立大学法人愛媛大学
21トリソミー臍帯由来間葉系幹細胞を用いた新生児慢性肺疾患に対する細胞療法の検討	早川 誠一	周産母子センター	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ACPA可変領域のN結合型糖鎖が引き起こす間接リウマチ病態メカニズムの解明	應原 一久	歯周診療科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
ANGPTL2の軟骨基質破壊メカニズムの解明と変形性顎関節症治療薬の新規確立	西山 沙由理	矯正歯科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ARDSにおける部分的筋弛緩薬による自発呼吸努力の調整を介した肺横隔膜保護戦略	島谷 竜俊	救急集中治療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ATP1A1変異により促進される細胞増殖および腫瘍形成機構の解明	小武家 和博	内分泌・糖尿病内科	1,400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
BDNFによる歯髄細胞とマクロファージの細胞連携を基盤とした歯髄保存療法の開発	武田 克浩	歯科保存診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
CARD9遺伝子変異の機能解析法の確立	香川 礼子	新生児・小児科	1,600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
CD44高発現口腔扁平上皮癌細胞におけるメカトランスダクション機構の解明	重石 英生	口腔健康科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
CFDと人工知能を用いた門脈圧亢進症の門脈血流評価と異常探知法の開発	栗井 和夫	放射線診断科	30,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Cnm陽性う蝕原因細菌のPRIPを介した脳出血増悪機序解明による健康寿命の延伸	柴 秀樹	歯科保存診療科	5,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
CRISPR/Cas9法による扁平上皮癌細胞におけるFGF結合蛋白の機能解析	檜垣 美雷	顎・口腔外科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
DNA損傷の新規メモリー効果の分子メカニズムと、個体や特異的組織への影響の解明	本庶 仁子	血液内科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Event-mixing を用いた放射線治療線量分布予測の不変的評価法の開発	齋藤 明登	放射線部	1,400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
E-カドヘリンプロセッシングを介した口腔癌細胞増殖機構の解明と治療応用への基盤研究	浜名 智昭	顎・口腔外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
HBp17/FGFBPノックアウトによる扁平上皮細胞の分化誘導メカニズムの解明	新谷 智章	口腔検査センター	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
HBV感染に対するCTLとNK細胞による免疫応答メカニズムの相違の解明	柘植 雅貴	消化器・代謝内科	1,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
HIF-DEC下流のクリティカル遺伝子を標的としたがん治療分子標的治療法の開発	谷本 圭司	救急集中治療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Hippo経路を制御する受容体型チロシンキナーゼの探索および頭頸部癌治療への応用	安藤 俊範	口腔検査センター	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Hp未感染印環細胞癌の浸潤能に関する研究	小刀 崇弘	内視鏡診療科	500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
HuRとRANKL陽性Th17細胞に着目した歯周病と多発性硬化症の関連機序の解明	宗永 修一	口腔総合診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
IgE受容体架橋形成の定量的測定によるI型アレルギー検査法の開発	松尾 裕彰	薬剤部	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
IL-17RC異常症の病態解明と新規IL-17Fシグナル伝達経路の同定	玉浦 萌	小児科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
in situ象牙芽細胞ダイレクトリプログラミングへの挑戦	土屋 志津	歯科保存診療科	200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Integrator complex による脂肪細胞分化制御機構の解明	大谷 裕一郎	総合内科・総合診療科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Integrinを介する機械的負荷がヒアルロン酸レセプターCD44に及ぼす影響	大西 梓	矯正歯科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
IoTやICTを活用し、AIによる介入を目指した生活習慣の遠隔指導の効果	米田 真康	内分泌・糖尿病内科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
KTN光プローブを用いた硬性内視鏡型OCTシステムの開発	石川 正和	整形外科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
microRNAを介した腰椎椎体終板障害の機能解明および新たな治療戦略の確立	中前 稔生	整形外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
microRNAを標的とした凍結肩の病態解明と新たな治療戦略	原田 洋平	整形外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
miR-125bが担う骨代謝機能の解析と矯正歯科治療への応用の可能性	小笠原 伯宏	矯正歯科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
miR-125bによる骨代謝制御を標的とした新規骨再生療法の検討	伊藤 翔太	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
MRSを用いたNAFLとNASHの鑑別および早期NASHの診断の試み	成田 圭吾	放射線診断科	2,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
NGSを用いたKRAS変異陽性肺癌の耐性獲得機序の解明と併用療法の開発	宮田 義浩	呼吸器外科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
NSAIDおよびアセトアミノフェンの歯根吸収抑制効果の比較とそのメカニズムの解明	山本 多栄子	矯正歯科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
PD-1阻害薬の耐性化機構におけるMUC1の役割	難波 将史	がん化学療法科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
PEEK材による最後臼歯クラウンおよび臼歯ブリッジの臨床応用についての研究	安部倉 仁	咬合・義歯診療科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
PTEN+/-カウデン症候群特異的iPSC由来オルガノイドを用いた腫瘍幹細胞研究	大林 史誠	顎・口腔外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
PTSDの恐怖記憶の消去障害に関与するRNAメチル化機構の障害解明と治療法開発	淵上 学	精神科	300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
RANKLを介したTRAIL陽性肝内在性NK細胞脆弱化メカニズムの解明と制御	中野 亮介	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Sema3Aによる下顎頭軟骨分化促進機構の解明と下顎後退症新規治療への応用	麻川 由起	矯正歯科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Snail誘導型口腔癌転移能獲得機構におけるEMTと癌幹細胞の関与の解明	小野 重弘	口腔顎顔面再建外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
Th17分化障害、自己免疫疾患に着目したSTAT1機能獲得型変異の病態解明	坂田 園子	小児科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
T細胞解析を起点としたリンパ浮腫の免疫病態の解明・リンパ管吻合は抗癌免疫となるか	今井 洋文	国際リンパ浮腫治療センター	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
VV-ECMOを要する重症ARDSの胸部CT画像による分類と個別化治療戦略の確立	錦見 満暁	集中治療部	1,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
アルドステロンによって誘発される網膜神経節細胞死と神経保護療法の開発	廣岡 一行	眼科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
インテグリンを標的とした薬物性歯肉増殖症の新規治療法の開発	岡信 愛	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ウイルスに対する易感染性に着目した原発性免疫不全症の病因病態解明	岡田 賢	小児科	4,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
う蝕原性細菌が誘発する全身疾患の制御に向けた新たな病原メカニズムの解明	野村 良太	小児歯科	1,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
う蝕原性細菌のコラーゲン結合能に着目した低中所得国の全身疾患低減に向けた新戦略	野村 良太	小児歯科	1,050,000	補	文部科学省科学研究費補助金
エクソソームを介する歯周組織再生メカニズム解明および歯周組織再生治療法への応用	岩田 倫幸	歯周診療科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
エストロゲン-NFATを介した特発性下顎頭吸収の発症機構の解明と治療法の確立	廣瀬 尚人	矯正歯科	1,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
エピゲノム修飾によるベージュ脂肪細胞の機能維持機構の解明	大野 晴也	内分泌・糖尿病内科	1,600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
カテーテル関連血流感染症予防に対するオラネキンジングルコン酸塩の有効性の検討	志馬 伸朗	救急集中治療科	10,000	補	文部科学省科学研究費補助金
カンボジアや東南アジア地域における小児への歯科保健教育モデルの開発	岩本 優子	小児歯科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
がん微小環境における骨吸収機序:IL-7とRANKLを軸とした解析	相川 友直	口腔顎顔面再建外科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ゲノム情報を基盤とした非肺動脈起源心房細動の病態解明と至適治療法選択への応用	中野 由紀子	循環器内科	2,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ゲノム編集による非アルコール性脂肪肝炎の新規治療法開発	今村 道雄	消化器・代謝内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
コールドレーザーによる基質代謝活性の制御技術に応用した顎関節軟骨再生治療法の確立	坂田 修三	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
シナジー効果を有する化合物群のAIによる探索と設計	味八木 茂	未来医療センター	3,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ステロイド軟膏による放射性口腔粘膜炎予防と口腔内細菌叢変化に関する第Ⅲ相試験	柳本 惣市	顎・口腔外科	30,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ダントロレンのミトコンドリア機能を介した心肥大抑制効果の解明	里見 志帆	麻酔科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
チタン製インプラントの生体適合性と周囲骨再生におけるデコリンの役割の解明	神尾 尚伸	歯科麻酔科	2,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
デジタルトランスフォーメーションが実現する先駆的顎顔面補綴支援システム	田地 豪	口腔健康科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
テロメアバイオロジーからの予後不良神経芽腫層別法の確立	栗原 將	小児外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
てんかん焦点切除術後の脳機能温存への生態信号限界値:広帯域皮質脳波での探索	音成 秀一郎	脳神経内科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ニューロフィードバックを用いた認知行動療法の補強効果	横山 仁史	精神科	1,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
パーキンソン病での頸部感覚神経刺激リハビリにおける不顕性誤嚥との関連性の検証	中森 正博	脳神経内科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
パーキンソン病の歩行障害に対するNIRS-ニューロフィードバックシステムの応用	丸山 博文	脳神経内科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
バイオチタンメッシュメンブレンの開発	梅原 華子	口腔インプラント診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ハイブリッド組み換えホスホホリンが有する多機能性を付与した骨補填材による骨再生	中西 惇	歯科保存診療科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
バクリタキセルによる神経障害性疼痛に対する抑肝散の鎮痛効果の検討	加藤 貴大	麻酔科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
パターン投影と深層学習を利用した頑健で高精度な3次元内視鏡システム	岡 志郎	消化器・代謝内科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ヒストン修飾によるマクロファージの機能変化を介した、腎線維化に対する治療法の開発	佐々木 健介	透析内科	2,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ビスホスホネート投与患者の歯科インプラント治療指針作成のための基礎的研究	中川 貴之	口腔顎顔面再建外科	550,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ヒトゲノム内在性ウイルス配列によるX精子運動能制御の解明	林 哲太郎	泌尿器科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ヒト化肝炎マウスモデルの構築	寺岡 雄吏	消化器・代謝内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ヒト血清由来B型肝炎ウイルスを用いた細胞感染系の樹立	藤野 初江	消化器・代謝内科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ヒト唾液腺腫瘍における核内受容体を介した抗癌剤抵抗性獲得機序に関する研究	石岡 康希	口腔顎顔面再建外科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ヒト頭蓋骨由来間葉系幹細胞の微小重力環境培養を応用した神経再生効果の解明と応用	光原 崇文	脳神経外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
フラボノイド配糖体生薬を応用した変形性顎関節症治療法の探索と下顎頭吸収機序の解明	木村 綾	矯正歯科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ブレインセンシング技術を使用した在宅見取りにおける情動と痛みの研究	菅野 啓司	総合内科・総合診療科	30,000	補	文部科学省科学研究費補助金
プロテオーム解析に基づいた先天性好中球減少症における小胞体ストレス発症機構の解明	溝口 洋子	小児科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
プロバイオティクスの口腔・腸・脳相関への影響－自閉スペクトラム症における検討	尾田 友紀	障害者歯科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
プロポフォール・ケタミンが駆動する情報伝達系とセロトニントランスポーター制御機構	本池 芹佳	歯科麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ペースメーカーに至る特殊心筋の分化制御機構の解明	小久保 博樹	循環器内科	1,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ペムプロリズマブの治療効果予測に関する薬剤感受性機構の解明	柳本 惣市	顎・口腔外科	50,000	補	文部科学省科学研究費補助金
マイクロRNAを用いた脳小血管病の認知症・脳卒中発症予測モデルの確立	祢津 智久	脳神経内科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
マイクロニードルアレイシートを用いた軟骨再生医療の開発	石川 正和	整形外科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
マイクロバイオームが制御する口腔癌幹細胞ニッチにおけるPD-L1の発現動態の解明	谷 亮治	顎・口腔外科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
マイトクリップ術前後の左室圧容積曲線の解析と予後予測の研究	池永 寛樹	循環器内科	200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
マルチプレックスPCR法と電子トリアージを用いた災害時の感染情報システムの確立	板井 純治	集中治療部	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
メンデル遺伝を想定した急性脳炎の病態解明	今中 雄介	小児血液腫瘍科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
ユビキチン修飾異常による複合免疫不全症の病態解明	津村 弥来	小児科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
悪性高熱症のメカニズムにおけるTRPV1チャネル機能の解明と新規治療法開発	三好 寛二	手術部	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
悪性高熱症の原因遺伝子としてのSTAC3・TRPV1の関与の探索	神崎 理英子	麻酔科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
移植患者の免疫抑制薬による疼痛の発症メカニズムを明らかにしその治療法を確立する	白石 成二	麻酔科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
移植後アロ応答性T細胞疲弊機構の人為的誘導による新規免疫制御法の開発	谷峰 直樹	消化器外科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
胃癌におけるANXA10関連の新規治療標的検索	石川 洸	病理診断科	2,047,377	補	文部科学省科学研究費補助金
遺伝性不整脈疾患における筋小胞体膜蛋白質の遺伝子解析と機能異常	伊藤 英樹	医療安全管理部	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
医療ビッグデータの突合によるコロナ流行下の受療行動変化と異状死リスクの検討	宮森 大輔	総合内科・総合診療科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
一酸化窒素(NO)の多機能性からみた鼻副鼻腔における感染防御機構の解析	竹野 幸夫	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
運動シナジーから見る手の動きの不思議－運動シナジーパターンがつくる手の動き	車谷 洋	整形外科	240,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
運動器における幹細胞老化の理解と制御	味八木 茂	未来医療センター	500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
栄養障害の改善に着目した慢性閉塞性肺疾患に対する呼吸リハビリテーションの開発	濱田 泰伸	呼吸器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
炎症性サイトカインによる宿主受容体発現調節を利用したCOVID-19治療薬の開発	茂久田 翔	リウマチ・膠原病科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
炎症性疾患迅速検査マーカーLRG1による歯周炎リスク検査有効性に関する基礎的研究	竹村 翼	歯周診療科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
塩味に着目した抗がん剤イリノテカンによって生じる味覚異常発症機序の解明	大林 奈美	口腔総合診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
黄色ブドウ球菌がアトピー性皮膚炎の知覚異常に及ぼす影響	田中 暁生	皮膚科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
画像指標と臨床所見を統合した脆弱性骨折リスク患者スクリーニングシステムの開発	東 幸仁	循環器内科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
角膜感染症に対する光線力学的抗微生物化学療法(PACT)の臨床応用	近間 泰一郎	眼科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
顎顔面領域先天性疾患の骨リモデリングを規定するエピゲノム制御機構の統合的理解	加治屋 幹人	口腔検査センター	300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
顎骨-骨幹異形成症(GDD)の発症にノンコーディングRNAは関与するか？	水田 邦子	口腔顎顔面再建外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
汗アレルギーにおける抗原感作経路と汗抗原感作における汗のアジュバント効果の解明	石井 香	皮膚科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
肝細胞癌におけるカスタム遺伝子パネルを用いた循環腫瘍DNAの検出と有用性の探求	藤井 康智	消化器・代謝内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
肝臓-脳連関に着目した 新たな認知症先制治療戦略 の探索	山崎 雄	脳神経内科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
間葉系幹細胞による腎線維化の抑制効果:免疫抑制療法との併用	正木 崇生	腎臓内科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
間葉系幹細胞集塊(C-MSCs)を用いたインプラント周囲炎の再生治療の開発	佐々木 慎也	歯周診療科	2,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
関節リウマチ患者由来ACPAと歯周病原菌関連タンパクによる歯周組織破壊機序の解明	應原 一久	歯周診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
関節円板前方転位による変形性顎関節症モデルの新規確立とOAメカニズムの解明	矢野下 真	矯正歯科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
関節軟骨維持・再生に関わる骨格幹細胞の同定	安達 伸生	整形外科	3,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
眼球剛性を軸とした緑内障の眼圧非依存性因子の評価	木内 良明	眼科	1,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
機能的アモロゲンペプチドと幹細胞/パラクライン作用を用いた歯根吸収予防法への展開	吉見 友希	矯正歯科	1,400,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
気管挿管の確実・安全性向上のための人工知能による生体構造物の認識・誘導技術の構築	鈴木 慶	救急集中治療科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
義歯床深層にカンジダ菌を定着させない抗菌性義歯床用材料の開発	阿部 泰彦	口腔インプラント診療科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
喫煙によるダイオキシン受容体を介した口腔組織修復の破綻メカニズム解明への挑戦	加治屋 幹人	口腔検査センター	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
吸入麻酔薬による細胞膜マイクロドメイン・MAMを介した心筋保護作用機序の解明	堤 保夫	麻酔科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
去勢抵抗性前立腺がんに対するアセチル化HMGB1を標的とした新規診断治療法の確立	後藤 景介	泌尿器科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
共役因子MTI-IIによるエストロゲンシグナル調節を介した硬組織再生療法の開発	土屋 志津	歯科保存診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
局所進行非小細胞肺癌に対する肺機能画像を用いたオーダーメイド放射線治療法の開発	永田 靖	放射線治療科	300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
筋萎縮性側索硬化症の原因遺伝子改変モデルを用いた発症機序解明・治療薬の探索	丸山 博文	脳神経内科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
経皮的迷走神経刺激術による新しい切迫性尿失禁治療法の開発	片桐 匡弥	脳神経外科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
劇症肝炎治療法開発のためのB型肝炎ウイルスによる直接肝障害の機序の解明	内田 宅郎	消化器・代謝内科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
血管新生作用を有する顎骨壊死治療用移植材料の開発	中川 貴之	口腔顎顔面再建外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
血行を持たせた脱細胞化神経の神経再生誘導能の解明と脱細胞化血管柄付き神経の開発	兒玉 祥	整形外科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
血清中VimentinのSurvivinによる制御機構の解明と診断・治療への応用	濱 聖司	脳神経外科	50,000	補	文部科学省科学研究費補助金
血友病性関節症における関節超音波画像診断のスコアリングシステムの構築	山崎 尚也	輸血部	200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
原発性免疫不全症の診断困難例に対するロングリードシーケンス解析	岡田 賢	小児科	5,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
呼吸成分による複数疾病のAI診断と生物学的基盤に関する研究	宮内 睦美	口腔検査センター	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
孤立性先天性無脾症の新規責任遺伝子の同定と新しい疾患概念の確立	浅野 孝基	小児血液腫瘍科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔乾燥を有する経管栄養者の口腔内細菌叢の経時的変化	朝比奈 滉直	障害者歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔癌のpartial-EMTを介した浸潤・転移に関わるバイオマーカーの探索	柳本 惣市	顎・口腔外科	50,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔癌の高線量率適応組織内照射における定量的線量評価と線量分布予測モデル作成	柿本 直也	歯科放射線科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
口腔癌遠隔転移に関与する循環腫瘍細胞および循環腫瘍DNAの多施設共同研究	柳本 惣市	顎・口腔外科	3,600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔癌患者の血中循環腫瘍細胞検出システムの開発とそれを用いた臨床病態及び予後予測	小泉 浩一	顎・口腔外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔癌細胞におけるSnail誘導性EMTと癌幹細胞特性の関連性の解明	植月 亮	口腔顎顔面再建外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔細菌を標的としたがん化学療法における全身合併症予防システムの構築	西 裕美	口腔総合診療科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔内耐性菌の分布の把握と歯科による口腔衛生管理が医療・介護関連肺炎に及ぼす影響	吉川 峰加	口腔インプラント診療科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔粘膜からC.aで誘導されるHO-1の発現と、炎症性遺伝子の発現	石田 陽子	口腔顎顔面再建外科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔粘膜におけるSARS-CoV-2 結合受容体の免疫応答機構の解明	鳴瀬 貴子	口腔顎顔面再建外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔粘膜の新規カンジダ細胞壁成分認識受容体の機能解析と口腔カンジダ症における意義	太田 耕司	口腔健康科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
口腔扁平上皮癌頸部リンパ節転移被膜外浸透潤メカニズムの分子生物学的検討	柳本 惣市	顎・口腔外科	10,000	補	文部科学省科学研究費補助金
抗ドナーHLA抗体生産を決定する濾胞ヘルパーT細胞クロノタイプの同定とその制御	一戸 辰夫	血液内科	500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
抗ドナー特異的HLA抗体産生ヒト化マウスによる抗体関連型拒絶反応の解析と臨床応用	田原 裕之	消化器外科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
抗炎症性サイトカインを用いた肝切除後新規免疫療法の開発	今岡 祐輝	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
抗菌活性リチャージャブル義歯システムの開発	香川 和子	咬合・義歯診療科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
抗線維化作用を有する間葉系幹細胞による心筋梗塞後心機能低下の抑制	高橋 信也	心臓血管外科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
抗体模範分子で解くS.mutansコラーゲン結合蛋白質の病原性と機能・構造相関	野村 良太	小児歯科	200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
行動活性化によるうつ症状の改善に関わる生活・行動予測因子の同定	神人 蘭	精神科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
国際共同臨床研究データの近代的構築と発展 ～最新の情報工学技術の融合による挑戦	吉村 健一	未来医療センター	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
骨形成促進および骨リモデリング機能を有するバイオメタルを用いた顎骨再建療法の確立	土井 一矢	咬合・義歯診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
骨系統疾患患者の歯科病態の包括的検証と新規治療薬の歯科領域における評価	柿本 直也	歯科放射線科	150,000	補	文部科学省科学研究費補助金
骨質改善療法が咀嚼機能および認知機能におよぼす影響の探索	久保 隆靖	口腔インプラント診療科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
骨髄の性質変化に着目した肺線維症に有効な骨髄ALDH高発現細胞集団の選別	中島 拓	呼吸器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
骨代謝制御性チタン多孔体の新規開発	沖 佳史	口腔インプラント診療科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
鎖骨頭蓋異形成症疾患特異的iPS細胞をモデルとした過剰歯発生メカニズムの解明	濱田 充子	顎・口腔外科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
細胞内代謝がもたらすエピゲノムによるベージュ脂肪細胞の分化・熱産生制御機構	長野 学	内分泌・糖尿病内科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
細胞老化を基盤としたマクロファージ心筋細胞連関に着目したHFpEFの病態解明	坂井 千恵美	循環器内科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
脂肪肝切除における肝不全と周術期の癌進展におけるメカニズム解析・新規治療法の開発	黒田 慎太郎	消化器外科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
視力障害に関わる視神経障害及び、網膜神経節細胞死に対する中枢神経因子の解明	高 知愛	眼科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯の欠損による認知機能低下と腸内細菌の関連についての探索研究	横井 美有希	咬合・義歯診療科	2,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯の喪失が認知機能低下を引き起こすメカニズムの解明	大上 博史	口腔インプラント診療科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯科鎮静の呼吸器合併症防止を目的とした呼吸音と歯科治療器具からのノイズの特徴解明	小川 慶隆(清水慶	歯科麻酔科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯周炎によって誘導される慢性炎症がサルコペニアに及ぼす影響の解明	古玉 大祐	歯科保存診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯周炎によるNAFLD増悪における腸管バリア機能の関与の解明	田利 美沙子	歯周診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯周病レッドコンプレックスとIgA腎症発症進展機序解明と新規治療法の開発	野村 良太	小児歯科	400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯周病菌感染は脳卒中の発症および予後予測因子となりうるか？	青木 志郎	脳神経内科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯周病原細菌が心房細動の病態に及ぼす影響に関する総合的研究	宮内 睦美	口腔検査センター	4,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯周病原細菌特異的CAR導入Treg細胞を用いた調節リウマチ抑制効果の検討	濱本 結太	歯周診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歯髄細胞機能制御因子である MXRA5 を用いた新規歯髄温存療法の開発	吉田 和真	歯科保存診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
次世代シーケンサーによる矯正歯科患者の網羅的細菌叢解析とリスク管理法構築への展開	角 伊三武	矯正歯科	2,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
治療抵抗性大腸癌サブタイプにおける新規ドライバー遺伝子の同定と治療法の開発	檜井 孝夫	遺伝子診療科	4,883,581	補	文部科学省科学研究費補助金
疾患特異的ヒトiPS細胞を用いた軸索輸送におけるoptineurinの役割の解明	菊本 舞	脳神経内科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
腫瘍浸潤リンパ球に基づく乳房専用PETを用いた新規乳癌術前治療効果予測モデル構築	木村 優里	乳腺外科	1,424,997	補	文部科学省科学研究費補助金
腫瘍溶解性ウイルスとカーボンナノチューブの組み合わせによる悪性腫瘍治療戦略	作田 智彦	整形外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
集塊培養技術によるiPS細胞由来顎骨・歯肉オルガノイドの樹立と口腔再生医学の深化	加治屋 幹人	口腔検査センター	4,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
縦断的MRIによる混合性うつ病及び双極性障害の評価と合理的治療方針の確立	新里 輔鷹	精神科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
重症患者に発症するびまん性神経障害の動物モデル作成及び病態解明	太田 浩平	救急集中治療科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
宿主と腸内共生菌のゲノム情報を用いた機械学習による非ウイルス性肝発癌リスクの予測	三木 大樹	消化器・代謝内科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
女性医師のワークモチベーションを上昇させる動機づけモデルの樹立	石田 万里	循環器内科	50,000	補	文部科学省科学研究費補助金
小児期のう蝕および口腔内環境に着目したピロリ菌定着の予防法追及に対する新戦略	野村 良太	小児歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
小児口腔内におけるヘリコバクター・ピロリ菌および歯周病原性細菌定着の関連性の追究	野村 良太	小児歯科	450,000	補	文部科学省科学研究費補助金
消化管・泌尿器癌における超保存領域T-UCRによる分子機構の解明と腫瘍内多様性	仙谷 和弘	病理診断科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
障害者と家族の歯科的ケイパビリティ戦略構築:多施設口腔内・ウェルビーイング調査	尾田 友紀	障害者歯科	635,000	補	文部科学省科学研究費補助金
上肢運動シナジーに基づいた臨床治療のための神経学的根拠の拡張と応用に関する研究	車谷 洋	整形外科	2,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
上肢骨折後の左右活動量対称性を指標とした二次骨折発生メカニズムの解明	車谷 洋	整形外科	200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
食道癌において口腔内および食道内細菌叢がどのように影響するか？	恵美 学	乳腺外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
食道癌における癌特異的 transfer RNA 断片の同定と機能解析	浜井 洋一	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
食道扁平上皮癌に対する新たなリスク層別化モデルの構築	卜部 祐司	消化器・代謝内科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
侵襲性歯周炎の新規責任遺伝子の同定と病態解析	水野 智仁	歯周診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
心停止後症候群に対する33℃と35℃の目標温度管理の神経学的予後に関する比較	錦見 満暁	集中治療部	10,000	補	文部科学省科学研究費補助金
心肥大における細胞膜マイクロドメインおよび麻酔薬のエネルギー代謝に及ぼす影響	檜崎 壮志	麻酔科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
心房性弁膜症の非侵襲的評価法の確立と臨床的特徴および早期治療介入の有用性	宇都宮 裕人	循環器内科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
新規マイクロ波乳房画像診断システムによる高精度3次元画像識別機能開発	笹田 伸介	乳腺外科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
新規レジスチン様分子RELN β によるeNOS制御機構解明と動脈硬化との関連	東 幸仁	循環器内科	3,400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
新規顎裂部閉鎖治療を目指した乳歯歯髄由来間葉系幹細胞集団の同定と骨再生機構の解明	力武 航大	矯正歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
新規原因遺伝子に対する悪性高熱症の機能解析実験系の確立	渡辺 知幸	麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
新規治療ターゲットとしての汗中ヒスタミンの産生機序と病的意義の解析	高萩 俊輔	皮膚科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
深層学習とマルチトレーサーを活用した心外膜下脂肪の次世代病態イメージングの開発	北川 知郎	循環器内科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
深層学習を用いた心拍出量予測およびそれに基づく造影CTプロトコルの最適化	立神 史稔	放射線診断科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
人工知能を用いた高齢がん患者の至適治療法選択のための個別化医療支援システムの開発	西淵 いくの	放射線治療科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
人工乳房装着のための抗菌性ウレタンゲル粘着シートの開発	竹内 真帆	口腔インプラント診療科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
腎癌免疫療法時代の新たな治療戦略構築を目的としたDDX41の機能解明	稗田 圭介	泌尿器科	300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
腎細胞がん微小環境におけるCD8陽性T細胞と癌線維芽細胞の相互作用の病態解明	北野 弘之	泌尿器科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
腎細胞癌におけるBACH1機能解析を基礎とした抗PD-1抗体抵抗性獲得機序の解明	武本 健士郎	泌尿器科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
制御性B細胞機能を保持し抗HLA抗体産生を制御する抗体関連型拒絶反応治療法の開発	井手 健太郎	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
生体外で軟骨内骨化を誘導した間葉系幹細胞集塊を用いた新規歯周組織再生療法の開発	堀越 励	口腔総合診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
生体活性HiPIMS-DLCによるインプラント周囲炎の制御	二川 浩樹	口腔健康科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
脊髄損傷における頭蓋骨由来間葉系幹細胞を用いた新たな再生医療の開発応用	阿美古 将	脳神経外科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
線維性異形成症における感受性遺伝子の探索とクリスパー技術を用いた骨分化機構の解明	安藤 和代	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
前期高齢者の低舌圧診断と早期介入は口腔機能低下症を予防できるか	津賀 一弘	口腔インプラント診療科	2,600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
全身疾患との関連性が高い腐蝕病原性細菌の定着環境の解明と定着予防の追究	野村 良太	小児歯科	450,000	補	文部科学省科学研究費補助金
全身疾患関連口腔細菌遺伝子の迅速検出法の確立	北川 雅恵	口腔検査センター	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
全身性強皮症に出現する多発性骨置換性歯根外部吸収のメカニズム解明研究	目見田 匠	歯周診療科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
全身麻酔薬誘発性悪心・嘔吐の神経化学的基盤の解明	佐々木 詩佳	歯科麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
組織工学による顎裂部閉鎖治療を目的としたタンパク質因子の放出制御	中野 綾菜	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
造影下低エネルギーX線照射による被ばく線量定量化及び新規放射線治療法実現性の検討	河原 大輔	放射線部	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
多角的センサー情報に基づく食行動研究基盤の構築	津賀 一弘	口腔インプラント診療科	200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
多角的音情報に基づく口腔機能・摂食嚥下機能評価システムの開発と検証	津賀 一弘	口腔インプラント診療科	250,000	補	文部科学省科学研究費補助金
多施設共同研究による舌癌予防郭清の適応決定、バイオマーカー検索と組織バンクの構築	柳本 惣市	顎・口腔外科	10,000	補	文部科学省科学研究費補助金
胎盤形成不全を伴う疾患発症原因タンパクとしてのサブレンシン機能解析	杉本 潤	産科婦人科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
胎盤絨毛細胞合体化の分子細胞生物学的機序の解明：妊娠高血圧症候群発症病態の解明	工藤 美樹	産科婦人科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
大腸T1癌における転移リスク層別化モデルの確立	田中 信治	内視鏡診療科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
大腸T1癌術前転移予測とゲノムマーカーによる新たな内視鏡的根治判定基準の開発	岡 志郎	消化器・代謝内科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
大動脈石灰化因子(アポリポ蛋白E)を介した肝内在性NK細胞機能制御機構の解明	大平 真裕	未来医療センター	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
大動脈弁狭窄症の発症メカニズムにおけるDNA損傷・細胞老化の役割	石田 万里	循環器内科	50,000	補	文部科学省科学研究費補助金
逐次近似法再構成冠動脈CTが臨床転帰に与える影響に関する多施設無作為化比較試験	立神 史稔	放射線診断科	40,000	補	文部科学省科学研究費補助金
中心視野欠損者の注意集中を考慮した医療機関のWebコンテンツ最適化の指針	田中 武志	医療情報部	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
腸内細菌叢に標的をおいた敗血症の多角的病態解明および新規治療法開発	志馬 伸朗	救急集中治療科	2,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
低酸素下でのみ薬剤を遊離作用可能にしたプロドラッグを用いた骨肉腫治療の開発	古田 太輔	整形外科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
天然物ケミカルバイオロジーによる歯周組織代謝活性の探索と歯根吸収予防治療への応用	泉野 尋	矯正歯科	2,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
転移性大腸癌に対する癌免疫療法の有効性からみる免疫細胞浸潤機構の解明	弓削 亮	消化器・代謝内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
転写後調節を基盤にしたアルドステロン合成機構の解明と創薬標的因子の同定	沖 健司	内分泌・糖尿病内科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
糖鎖応答B細胞による癌免疫回避機構の解明と制御法の開発	大段 秀樹	移植外科	14,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
糖脂質代謝異常にフォーカスした多層オミックス解析による糖尿病関連肝発癌機構の解明	相方 浩	消化器・代謝内科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
頭頸部癌における人工知能を用いた内視鏡と経口超音波による超高精度診断モデルの開発	上田 勉	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	600,000	補	文部科学省科学研究費補助金
動脈硬化に関するレジスチン様分子の役割の解析	岸本 真治	循環器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
動脈硬化の発症・進展におけるmito-nuclear crosstalkの役割	石田 万里	循環器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
同系免疫応答間質豊富大腸癌モデルでのLAT1阻害剤の腫瘍間質・免疫への作用評価	瀧川 英彦	内視鏡診療科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
特発性肺線維症におけるGDF-15の新規バイオマーカー・治療標的としての確立	大下 慎一郎	救急集中治療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
内皮型NO合成酵素制御および血管内皮機能調整における時計遺伝子DEC1の役割	丸橋 達也	循環器内科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
軟骨誘導を施した間葉系幹細胞集塊を利用した新規歯周組織再生療法の開発	堀越 励	口腔総合診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
軟組織/硬組織親和性を有する新規ハイブリッドチタンメンブレンの開発	保田 啓介	咬合・義歯診療科	1,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
乳癌幹細胞の薬剤感受性に基づいた新しい個別化薬剤選択システムの確立	角舎 学行	乳腺外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
乳歯歯髄幹細胞の最適な移植条件探索とコールドレーザーによる口蓋裂再生治療法の確立	柄 優至	矯正歯科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
乳歯歯髄幹細胞培養上清・エクソソームの骨誘導機序の解明と口蓋裂骨再生治療への応用	平木 智香	矯正歯科	1,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
乳歯歯髄幹細胞由来エクソソームの機能解析と顎裂部骨再生誘導への応用	谷本 幸太郎	矯正歯科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
乳歯歯髄由来間葉系幹細胞エクソソームを応用した低侵襲性顎裂部閉鎖治療の確立	阿部 崇晴	矯正歯科	2,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
尿路手術に応用しうる新規可溶性合金の開発	日向 信之	泌尿器科	1,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
熱/労作不耐とリアノジン受容体変異の関連性の探索	野田 祐子	麻酔科	2,043,908	補	文部科学省科学研究費補助金
脳トランスクリプトームを起点としたAPOE4による認知症発症促進メカニズムの解明	山崎 雄	脳神経内科	4,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
脳梗塞に対する幹細胞移植後の機能回復に関連する脳可塑性の解明	堀江 信貴	脳神経外科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
脳波と薬物動態の解析を用いたレミマゾラムによる安全な意識下鎮静法の確立	小田 綾	歯科麻酔科	2,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
敗血症とその後の集中治療後症候群におけるミトコンドリアタンパクの役割	菊谷 知也	集中治療部	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
肺血症における代謝産物を介した生命維持機構の解明	堤 保夫	麻酔科	100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
肺腺癌のATP代謝経路を標的とした新規治療戦略の開発	見前 隆洋	呼吸器外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
発達期の脳形成への幼若期ストレスの影響	光畑 智恵子	小児歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
皮膚アレルギー病態におけるケラチノサイト由来神経ペプチドの役割解明	松尾 佳美	皮膚科	1,400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
肥満が助長する歯周病感染による認知機能障害における相互作用メカニズムの解明研究	大植 香菜	歯科麻酔科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
非剛体画像レジストレーションを使用した臓器の移動体積分布評価法の確立	三浦 英治	放射線治療科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
微小重力環境培養を行った頭蓋骨由来間葉系幹細胞移植効果の電気生理学的評価	武田 正明	脳神経外科	2,400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
膝前十字靭帯再建術後に再断裂を生じる重層的因子解明への新規アプローチ	中前 敦雄	整形外科	500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
病的肥満症における内臓脂肪局在自然免疫細胞を介した慢性炎症誘導機構の解明と制御	佐伯 吉弘	消化器外科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
粉末siRNA製剤を用いたCCL15を標的とする気管支喘息の新規経気道治療の開発	宮本 真太郎	医療安全管理部	300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
変形性関節症における骨棘軟骨を用いた新規軟骨再生医療の確立	中佐 智幸	整形外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
歩行時の半月板動態からみた変形性膝関節症のエコー分類とリハビリテーション法の確立	中島 祐子	整形外科	200,000	補	文部科学省科学研究費補助金
放射線治療による味覚障害の本態と回復過程の解明	小西 勝	歯科放射線科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
末梢血管の電気活動測定による手術中の侵害刺激評価方法の確立	佐伯 昇	麻酔科	400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
慢性痛に対する認知行動療法の無作為化比較試験による効果検証とその普及に関する研究	横山 仁史	精神科	55,000	補	文部科学省科学研究費補助金
慢性咀嚼筋痛発症過程における中枢神経系の機能的変化の機序の解明	吉田 充広	歯科麻酔科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
未知の肺感染症にも対応可能な胸部CT画像の深層学習による定量解析手法の開発	栗井 和夫	放射線診断科	1,700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
無血清培養系での歯髄由来IPS細胞の未分化性の維持に関与する細胞増殖因子群の同定	田口 有紀	顎・口腔外科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
免疫チェックポイント阻害薬による肺障害の病態解明と予防的治療の開発	山口 覚博	呼吸器内科	900,000	補	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
免疫寛容の本質的解明に向けた多次元解析	大段 秀樹	移植外科	500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
免疫治療中の肝癌微小環境から免疫関連RNAを抽出し、新規の治療標的分子を発見する	山内 理海	がん化学療法科	1,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
免疫抑制薬がSARS-CoV-2ゲノム複製とT細胞応答へ及ぼす影響の解明	田中 友加	消化器外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
模擬微小重力環境で培養したヒト頭蓋骨由来間葉系幹細胞の脳梗塞ラットへの移植効果	岡崎 貴仁	脳神経外科	1,500,000	補	文部科学省科学研究費補助金
網羅的一塩基多型解析を基盤にした原発性アルドステロン症の発症機構の解析	馬場 隆太	内分泌・糖尿病内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究費補助金
幼少期の不遇な体験を持つうつ病の神経回路病態に基づく治療・予防に関わる基盤研究	岡本 泰昌	精神科	3,900,000	補	文部科学省科学研究費補助金
要介護者の咀嚼能力が腸内細菌叢と短鎖脂肪酸産生に及ぼす影響の解明	森田 晃司	咬合・義歯診療科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
要介護者歯科診療の術者腰痛予防に有用な姿勢保持装具の新開発	平岡 綾	口腔インプラント診療科	700,000	補	文部科学省科学研究費補助金
老化細胞と組織線維化を標的とした腱変性および腱損傷の新規治療の探索	生田 祥也	整形外科	800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
腱・靱帯の分子生物学的情報を基盤とした新たな治療法の開発	安達 伸生	整形外科	3,800,000	補	文部科学省科学研究費補助金
膀胱癌において慢性腎臓病（CKD）が担う分子機能的役割の解明	小畠 浩平	泌尿器科	2,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
膠芽腫の核酸医薬開発にむけた小分子RNA解析とバイオマーカーの開発	大西 俊平	脳神経外科	1,400,000	補	文部科学省科学研究費補助金
膵癌におけるチューブリン翻訳後修飾Δ3化の役割と癌化との関連	上村 健一郎	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究費補助金
膵癌術前化学療法施行患者の心身機能と術前PROリハビリテーションの効果	三上 幸夫	リハビリテーション科	2,185,276	補	文部科学省科学研究費補助金
頸椎部圧迫性脊髄症患者の手指運動機能障害を予防するリハビリテーション法の確立	伊達 翔太	整形外科	300,000	補	文部科学省科学研究費補助金
HIV感染症の医療体制の整備に関する研究	藤井 輝久	輸血部	4,500,000	補	厚生労働省
診療所及び高齢者施設を対象とする効率的・効果的な薬剤耐性菌制御手法の確立のための研究	大毛 宏喜	感染症科	6,369,000	補	厚生労働省
新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究	加治屋 幹人	口腔検査センター	400,000	補	厚生労働省
要介護者に対する疾患別リハビリテーションから維持期・生活期リハビリテーションへの一貫したリハビリテーション手法の確立研究	三上 幸夫	リハビリテーション科	3,250,000	補	厚生労働省
びまん性肺疾患に関する調査研究	服部 登	呼吸器内科	300,000	補	厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
WHO 統合国際診断面接第5版(CIDI 5.0)日本語版の開発と信頼性・妥当性の検証および活用のための体制整備に資する研究	倉田 明子	精神科	250,000	補	厚生労働省
自己炎症性疾患とその類縁疾患の全国診療体制整備、移行医療体制の構築、診療ガイドライン確立に関する研究	岡田 賢	小児科	600,000	補	厚生労働省
非加熱血液凝固因子製剤によるHIV 感染血友病等患者に合併する腫瘍への包括的対策に関する研究	藤井 輝久	輸血部	300,000	補	厚生労働省
医療機関における院内感染対策の質向上のための研究	大毛 宏喜	感染症科	300,000	補	厚生労働省
原発性免疫不全症候群の診療ガイドライン改訂、診療提供体制・移行医療体制構築、データベースの確立に関する研究	岡田 賢	小児科	1,000,000	補	厚生労働省
運動失調症の医療水準、患者QOLの向上に資する研究班	丸山 博文	脳神経内科	700,000	補	厚生労働省
循環器救急 疾患に対する救急医療 現場 の連携推進のための 課題抽出と専門医間の連携構築を目指したガイドブックの作成	堀江 信貴	脳神経外科	200,000	補	厚生労働省
稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究	田中 暁生	皮膚科	500,000	補	厚生労働省
アレルギー疾患の多様性、生活実態を把握するための疫学研究	田中 暁生	皮膚科	100,000	補	厚生労働省
アレルギー疾患の多様性、生活実態を把握するための疫学研究	田中 暁生	皮膚科	150,000	補	厚生労働省
HIV感染者を含む血友病患者の高齢化に伴う新たな合併症に関する研究	藤井 輝久	輸血部	1,500,000	補	厚生労働省
関節リウマチ診療ガイドラインの改訂による医療水準の向上に関する研究	平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	175,000	補	厚生労働省
小児がん拠点病院等及び成人診療科との連携による長期フォローアップ体制の構築のための研究	岡田 賢	小児科	200,000	補	厚生労働省
次期がん対策推進基本計画に向けて小児がん拠点病院および連携病院の小児がん医療・支援の質を評価する新たな指標開発のための研究	川口 浩史	小児科	200,000	補	厚生労働省
学会連携を通じた希少癌の適切な医療の質向上と次世代を担う希少がん領域の人材育成に資する研究	杉山 一彦	がん化学療法科	300,000	補	厚生労働省
放射線療法の提供体制構築に資する研究	永田 靖	放射線治療科	200,000	補	厚生労働省
薬剤耐性 (AMR) アクションプランの実行に関する研究	大毛 宏喜	感染症科	900,000	補	厚生労働省
新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究	加治屋 幹人	口腔検査センター	400,000	補	厚生労働省

計 376 件

- (注)
- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
 - 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
 - 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における 所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1	Ikuta Y, Nakamae A, Shimizu R	整形外科	A Comparison of Central Anatomic Single-Bundle Reconstruction and Anatomic Double-Bundle Reconstruction in Anteroposterior and Rotational Knee Stability: Intraoperative Biomechanical Evaluation	JOURNAL OF KNEE SURGERY.2022FEB;35(03):273-279	Article
2	Naruse T, Ohta K, Kato H	口腔顎顔面再建外科	Immune response to cytosolic DNA via intercellular receptor modulation in oral keratinocytes and fibroblasts	ORAL DISEASES.2022JAN;28(1):150-163	Article
3	Nezu T, Hosomi N, Yoshimura K	脳神経内科	Predictors of Stroke Outcome Extracted from Multivariate Linear Discriminant Analysis or Neural Network Analysis	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2022;29(1):99-110	Article
4	Taguchi A, Ohba S, Yamasaki F.	脳神経外科	A chronic encapsulated expanding hematoma that developed 15 years after gamma knife surgery for a cerebral arteriovenous malformation: A case report and review of the literature	NEUROCIRUGIA.2022JAN-FEB;33(1):40-45	Review
5	Kikutani K, Ohshimo S, Sadamori T	救急科・高度救命救急センター	A novel system that continuously visualizes and analyzes respiratory sounds to promptly evaluate upper airway abnormalities: a pilot study	JOURNAL OF CLINICAL MONITORING AND COMPUTING.2022FEB;36(1):221-226	Article
6	Furuta T, Kubo T, Sakuda T	整形外科	Utility of intraoperative magnetic resonance imaging for giant cell tumor of bone after denosumab treatment: a pilot study	ACTA RADIOLOGICA.2022FEB;63(2):176-181	Article
7	Nakamae A, Miyamoto A, Kamei G	整形外科	An older age, a longer duration between injury and surgery, and positive pivot shift test results increase the prevalence of articular cartilage injury during ACL reconstruction in all three compartments of the knee in patients with ACL injuries	KNEE SURGERY SPORTS TRAUMATOLOGY ARTHROSCOPY.2022JAN;30(1):219-230	Article
8	Hiyama T, Harada Y, Kiuchi Y.	眼科	Efficacy and Safety of Adalimumab Therapy for the Treatment of Non-infectious Uveitis: Efficacy comparison among Uveitis Aetiologies	OCULAR IMMUNOLOGY AND INFLAMMATION.2022MAY 19;30(4):951-958	Article
9	Naito H, Nezu T, Hosomi N	脳神経内科	Increased Serum Alkaline Phosphatase and Functional Outcome in Patients with Acute Ischemic Stroke Presenting a Low Ankle- Brachial Index	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2022;29(5):719-730	Article
10	Yoshida S, Koshima I, Imai H	国際リンパ浮腫治療センター	Combined Lymphovenous Anastomosis and Great Saphenous Vein Stripping for Comorbid Lymphedema and Varicose Veins	LYMPHATIC RESEARCH AND BIOLOGY.2022APR 1;20(2):213-219	Article
11	Okamoto Y, Oka S, Tanaka S	消化器・代謝内科	Indications and outcomes of colorectal hybrid endoscopic submucosal dissection: a large multicenter 10-year study	SURGICAL ENDOSCOPY AND OTHER INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2022MAR;36(3):1894-1902	Article
12	Nakamae A, Sumen Y, Tsukisaka K	整形外科	A larger side-to-side difference in anterior knee laxity increases the prevalence of medial and lateral meniscal injuries in patients with ACL injuries	KNEE SURGERY SPORTS TRAUMATOLOGY ARTHROSCOPY.2022MAY;30(5):1560-1567	Article

13	Nakamae T, Kamei N, Fujimoto Y	整形外科	Quantifying Bone Marrow Edema Adjacent to the Lumbar Vertebral Endplate on Magnetic Resonance Imaging: A Cross-Sectional Study of Patients with Degenerative Lumbar Disease	ASIAN SPINE JOURNAL.2022APR;16(2):254-260	Article
14	Handa Y, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Complex Segmentectomy for Hypermetabolic Clinical Stage IA Non-Small Cell Lung Cancer	ANNALS OF THORACIC SURGERY.2022APR;113(4):1317-1324	Article
15	Nakao S, Yamaguchi K, Iwamoto H	呼吸器内科	Role of Soluble Receptor for Advanced Glycation End Products in Postoperative Fibrotic Lung Injury	ANNALS OF THORACIC SURGERY.2022MAY;113(5):1617-1623	Article
16	Okubo Y, Tokuyama T, Okamura S	循環器内科	Evaluation of the Feasibility and Efficacy of a Novel Device for Screening Silent Atrial Fibrillation (MYBEAT Trial)	CIRCULATION JOURNAL.2022FEB;86(2):182-+	Article
17	Iwata T, Mizuno N, Nagahara T	歯周診療科	Cytokines regulate stemness of mesenchymal stem cells via miR-628-5p during periodontal regeneration	JOURNAL OF PERIODONTOLOGY.2022FEB;93(2):269-286	Article
18	Tsumura M, Miki M, Mizoguchi Y	小児血液腫瘍科・新生児・小児科	Enhanced osteoclastogenesis in patients with MSMD due to impaired response to IFN-gamma	JOURNAL OF ALLERGY AND CLINICAL IMMUNOLOGY.2022JAN;149(1):252-+	Article
19	Tsutani Y, Imai K, Okada M	呼吸器外科	Adjuvant Chemotherapy for High-risk Pathologic Stage I Non-Small Cell Lung Cancer	ANNALS OF THORACIC SURGERY.2022MAY;113(5):1608-1616	Article; Proceedings Paper
20	Ito M, Miyata Y, Okada M	呼吸器外科	Sensitivity and optimal clinicopathological features for mutation-targeted liquid biopsy in pNOMO EGFR-mutant lung adenocarcinoma	JOURNAL OF CANCER RESEARCH AND CLINICAL ONCOLOGY.2022JUN;148(6):1419-1428	Article
21	Takahari K, Utsunomiya H, Itakura K	循環器内科	Impact of the distribution of epicardial and visceral adipose tissue on left ventricular diastolic function	HEART AND VESSELS.2022FEB;37(2):250-261	Article
22	Ohira M, Hotta R, Tanaka Y	未来医療センター	Pilot study to determine the safety and feasibility of deceased donor liver natural killer cell infusion to liver transplant recipients with hepatocellular carcinoma	CANCER IMMUNOLOGY IMMUNOTHERAPY.2022MAR;71(3):589-599	Article
23	Kinoshita Y, Taguchi A, Tominaga A	脳神経外科	Predictive factors of postoperative diabetes insipidus in 333 patients undergoing transsphenoidal surgery for non-functioning pituitary adenoma	PITUITARY.2022FEB;25(1):100-107	Article
24	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	未来医療センター	High-stress distribution in the lateral region of the subtalar joint in the patient with chronic lateral ankle instability	ARCHIVES OF ORTHOPAEDIC AND TRAUMA SURGERY.2022JUL;142(7):1579-1587	Article
25	Handa Y, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Clinical Behavior of Combined Versus Pure High-Grade Neuroendocrine Carcinoma	CLINICAL LUNG CANCER.2022JAN;23(1):E9-+	Article
26	Iwaguro S, Shimoe S, Takenaka H	診療支援部	Effects of dimensions of laser-milled grid-like microslits on shear bond strength between porcelain or indirect composite resin and zirconia	JOURNAL OF PROSTHODONTIC RESEARCH.2022;66(1):151-160	Article

27	Sakata S, Kunimatsu R, Tsuka Y	矯正歯科	High-frequency near-infrared diode laser irradiation suppresses IL-1 beta-induced inflammatory cytokine expression and NF-kappa B signaling pathways in human primary chondrocytes	LASERS IN MEDICAL SCIENCE.2022MAR;37(2):1193-1201	Article
28	Tsukamoto M, Kondo T, Miyoshi H	麻酔科	Postoperative Tracheal Compression Requiring Transposition of the Brachiocephalic Artery After Bentall Surgery Combined With Total Arch Replacement in a Patient With Loeys-Dietz Syndrome	JOURNAL OF CARDIOTHORACIC AND VASCULAR ANESTHESIA.2022AUG;36(8):2532-2535	Article
29	Matsumoto Y, Masuda T, Takahashi T	呼吸器内科	Pulmonary Alveolar Proteinosis with Severe Respiratory Failure Improved by Segmental Lung Lavage with Fiberoptic Bronchoscopy under General Anesthesia	INTERNAL MEDICINE.2022;61(3):389-393	Article
30	Shinomiya R, Sunagawa T, Nakashima Y	整形外科	Arthroscopic mobilization for metacarpophalangeal joint extension contracture	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2022NOV;27(6):1252-1256	Article
31	Harada Y, Iwahori Y, Kajita Y	整形外科	Return to sports after arthroscopic bankart repair on the dominant shoulder in overhead athletes	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SCIENCE.2022NOV;27(6):1240-1245	Article
32	Iio S, Oka S, Sumioka A	消化器・代謝内科	Characteristics and Treatment Outcomes of Small-bowel Angiectasia in Systemic Sclerosis Patients: A Retrospective Observational Study	INTERNAL MEDICINE.2022;61(5):615-622	Article
33	Harada T, Nakamae T, Kamei N	整形外科	Surgical outcomes of cervical myelopathy in patients with athetoid cerebral palsy	EUROPEAN JOURNAL OF ORTHOPAEDIC SURGERY AND TRAUMATOLOGY.2022OCT;32(7):1283-1289	Article
34	Koga Y, Yokooji T, Matsuo H	薬剤部	A novel detection method for cross-linking of IgE-receptors by autoantibodies in chronic spontaneous urticaria	ALLERGOLOGY INTERNATIONAL.2022JAN;71(1):94-102	Article
35	Sugimoto T, Mokuda S, Kohno H	リウマチ・膠原病科	Nailfold capillaries and myositis-specific antibodies in anti-melanoma differentiation-associated gene 5 antibody-positive dermatomyositis	RHEUMATOLOGY.2022MAY 5;61(5):2006-2015	Article
36	Rikitake K, Kunimatsu R, Yoshimi Y	矯正歯科	Effect of CD146(+) SHED on bone regeneration in a mouse calvaria defect model	ORAL DISEASES.2023MAR;29(2):725-734	Article
37	Miura H, Nakao M, Doi Y	放射線治療科	Treatment planning comparison between dynamic wave arc and volumetric modulated arc therapies for prostate-cancer treatment	MEDICAL DOSIMETRY.2022SPR;47(1):48-53	Article
38	Nomura T, Kitagawa H, Omori K	感染症科	Duration of infectious virus shedding in patients with severe coronavirus disease 2019 who required mechanical ventilation	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2022JAN;28(1):19-23	Article
39	Tanahashi H, Yamaguchi K, Koura T	呼吸器内科	Primary Pulmonary Mucosa-associated Lymphoid Tissue Lymphoma with the High Expression of IgG4	INTERNAL MEDICINE.2022;61(7):1043-1048	Article
40	Shigeishi H, Yokoyama S, Murodumi H	口腔健康科	Melatonin enhances cisplatin-induced cell death through inhibition of DERL1 in mesenchymal-like CD44(high) OSCC cells	JOURNAL OF ORAL PATHOLOGY & MEDICINE.2022MAR;51(3):281-289	Article

41	Asahara E, Abe Y, Nakamori K	口腔インプラント診療科・咬合・義歯診療科	Controlled release, antimicrobial activity, and oral mucosa irritation of cetylpyridinium chloride-montmorillonite incorporated in a tissue conditioner	DENTAL MATERIALS JOURNAL.2022FEB;41(1):142-149	Article
42	Omori K, Kitagawa H, Tadera K	感染症科	Vertebral osteomyelitis caused by Mycobacteroides abscessus subsp. abscessus resulting in spinal cord injury due to vertebral body fractures	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2022FEB;28(2):290-294	Article
43	Nezu T, Hosomi N, Naito H	脳神経内科	Clinical characteristics and tumor markers in ischemic stroke patients with active cancer	INTERNAL AND EMERGENCY MEDICINE.2022APR;17(3):735-741	Article
44	Okada K, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Neoadjuvant therapy contributes to nodal downstaging of pancreatic cancer	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2022MAR;407(2):623-632	Article
45	Kikumoto M, Neshige S, Shishido T	脳神経内科	Seizure Deterioration with Increased Levetiracetam Blood Concentration during the Postpartum Period in Refractory Temporal Lobe Epilepsy	INTERNAL MEDICINE.2022;61(8):1237-1240	Article
46	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Segmentectomy versus lobectomy for solid predominant cN0 lung cancer: analysis using visual evaluation of positron emission tomography	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2022JAN 24;61(2):279-286	Article
47	Mitani H, Naito A, Chosa K	放射線診断科	Safety margin for CT- and US-guided radiofrequency ablation after TACE of HCC in the hepatic dome	MINIMALLY INVASIVE THERAPY & ALLIED TECHNOLOGIES.2022AUG 1;31(6):894-901	Article
48	Yoshida M, Hiraoka A, Tsuga K	口腔インプラント診療科・咬合・義歯診療科	Oral hypofunction and its relation to frailty and sarcopenia in community-dwelling older people	GERODONTOLOGY.2022MAR;39(1):26-32	Article
49	Kitagawa T, Hidaka T, Watanabe N	循環器内科	Current conditions and significance of outpatient cardiac rehabilitation and home nursing-care services in heart failure patients with mid-range or preserved ejection fraction: post-hoc analysis of the REAL-HF registry	HEART AND VESSELS.2022MAY;37(5):745-754	Article
50	Nakano T, Suenari K, Okada A	循環器内科	New Minimally Invasive and Tailor-Made Strategy for Cryoballoon Ablation in Patients With Paroxysmal Atrial Fibrillation	HEART LUNG AND CIRCULATION.2022APR;31(4):530-536	Article
51	Yamamoto M, Kobayashi T, Honmyo N	消化器外科	Liver resection is associated with good outcomes for hepatocellular carcinoma patients beyond the Barcelona Clinic Liver Cancer criteria: A multicenter study with the Hiroshima Surgical study group of Clinical Oncology	SURGERY.2022MAY;171(5):1303-1310	Article
52	Kobayashi H, Yoshida Y, Komoshita T	リウマチ・膠原病科	The Efficacy of Amenamevir for the Treatment of Disseminated Herpes Zoster Complicated with Probable Varicella-zoster Pneumonia in an Immunocompromised Patient	INTERNAL MEDICINE.2022;61(11):1785-1788	Article
53	Hamada A, Mukasa H, Taguchi Y	顎・口腔外科	Identification of a familial cleidocranial dysplasia with a novel RUNX2 mutation and establishment of patient-derived induced pluripotent stem cells	ODONTOLOGY.2022JUL;110(3):444-451	Article
54	Nishibuchi I, Murakami Y, Kubo K	放射線治療科	Temporal changes and risk factors for esophageal stenosis after salvage radiotherapy in superficial esophageal cancer following non-curative endoscopic submucosal dissection	RADIOTHERAPY AND ONCOLOGY.2022JAN;166():65-70	Article

55	Shiga Y, Nezu T, Shimomura R	脳神経内科	Various effects of nutritional status on clinical outcomes after intracerebral hemorrhage	INTERNAL AND EMERGENCY MEDICINE.2022JUN;17(4):1043-1052	Article
56	Hiramatsu S, Moriwaki K, Nakao M	麻酔科	Rocuronium-induced respiratory paralysis refractory to sugammadex in Charcot-Marie-Tooth disease	CANADIAN JOURNAL OF ANESTHESIA-JOURNAL CANADIEN D'ANESTHESIE.2022MAR;69(3):364-368	Article
57	Shirakawa Y, Nakasa T, Kanemitsu M	未来医療センター	Therapeutic effect of targeting Substance P on the progression of osteoarthritis	MODERN RHEUMATOLOGY.2022OCT 15;32(6):1175-1185	Article
58	Kawahara D, Nagata Y, Watanabe Y.	放射線部	Improved cellular automata model shows that indirect apoptotic cell death due to vascular damage enhances the local control of tumors by single fraction high-dose irradiation	BIOMEDICAL PHYSICS & ENGINEERING EXPRESS.2022JAN;8(1):-	Article
59	Ogawa Y, Nakahara T, Ono M	消化器・代謝内科	Underestimation of impaired glucose tolerance and usefulness of a continuous glucose monitoring system in chronic liver disease	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY AND HEPATOLOGY.2022MAR;37(3):592-599	Article
60	Neshige S, Aoki S, Takebayashi Y	脳神経内科	A longitudinal seizure outcome following the COVID-19 pandemic in 2020 and 2021: Transient exacerbation or sustainable mitigation	JOURNAL OF THE NEUROLOGICAL SCIENCES.2022MAR 15;434():-	Article
61	Otsuki S, Miyoshi H, Mukaida K	麻酔科	Age-Specific Clinical Features of Pediatric Malignant Hyperthermia: A Review of 187 Cases Over 60 Years in Japan	ANESTHESIA AND ANALGESIA.2022JUL;135(1):128-135	Review
62	Tatsugami F, Higaki T, Nakamura Y	放射線診断科	Dual-energy CT: minimal essentials for radiologists	JAPANESE JOURNAL OF RADIOLOGY.2022JUN;40(6):547-559	Review
63	Obayashi F, Hamada A, Yamasaki S	顎・口腔外科	Identification of a Cowden syndrome patient with a novel PTEN mutation and establishment of patient-derived induced pluripotent stem cells	IN VITRO CELLULAR & DEVELOPMENTAL BIOLOGY-ANIMAL.2022JAN;58(1):69-78	Article
64	Nakaoka Y, Kitagawa H, Kitano H	診療支援部	Clinical characteristics of Actinotignum schaalii bacteremia in a Japanese tertiary hospital	ANAEROBE.2022OCT;77():-	Article
65	Sumiyoshi T, Uemura K, Aoki G	消化器外科	Increased clostridium difficile infection in the era of preoperative chemotherapy for pancreatic cancer	PANCREATOLOGY.2022MAR; 22(2):258-263	Article
66	Ito S, Mine Y, Yoshimi Y	矯正歯科	Automated segmentation of articular disc of the temporomandibular joint on magnetic resonance images using deep learning	SCIENTIFIC REPORTS.2022JAN 7;12(1):-	Article
67	Nishimura T, Oka S, Kamigaichi Y	消化器・代謝内科	Vertical tumor margin of endoscopic resection for T1 colorectal carcinoma affects the prognosis of patients undergoing additional surgery	SURGICAL ENDOSCOPY AND OTHER INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2022AUG;36(8): 5970-5978	Article
68	Ikemoto J, Ishii Y, Serikawa M	消化器・代謝内科	Pembrolizumab-induced Focal Pancreatitis Diagnosed by Endoscopic Ultrasound-guided Fine-needle Aspiration	INTERNAL MEDICINE.2022;61(16):2463-2469	Article

69	Kunimatsu R, Kimura A, Sakata S	矯正歯科	Effects of baicalin on the proliferation and expression of OPG and RANKL in human cementoblast-lineage cells	JOURNAL OF DENTAL SCIENCES.2022JAN;17(1):162-169	Article
70	Nezu T, Hosomi N, Aoki S	脳神経内科	Assessment of Serum IgG Titers to Various Periodontal Pathogens Associated with Atrial Fibrillation in Acute Stroke Patients	JOURNAL OF STROKE & CEREBROVASCULAR DISEASES.2022MAR;31(3):-	Article
71	Oda Y, Yoshida K, Kawano R	障害者歯科	Effects of antipsychotics on intravenous sedation with midazolam and propofol during dental treatment for patients with intellectual disabilities	JOURNAL OF INTELLECTUAL DISABILITY RESEARCH.2022APR;66(4):323-331	Article
72	Ikeda K, Kolakshyapati M, Yamasaki F	脳神経外科	Diffusion-weighted imaging-gadolinium enhancement mismatch sign in diffuse midline glioma	EUROPEAN JOURNAL OF RADIOLOGY.2022FEB;147():-	Article
73	Kitagawa H, Kaiki Y, Sugiyama A	感染症科	Adverse reactions to the BNT162b2 and mRNA-1273 mRNA COVID-19 vaccines in Japan	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2022APR;28(4):576-581	Article
74	Memida T, Matsuda S, Nakamoto T	歯周診療科	Cancellous bone-like tissue replacement from calcosinosis in patients with systemic sclerosis with multiple external root resorption	BONE REPORTS.2022JUN;16():-	Article
75	Sasada S, Masumoto N, Emi A	乳腺外科	Malignant prediction of incidental findings using ring-type dedicated breast positron emission tomography	SCIENTIFIC REPORTS.2022JAN 21;12(1):-	Article
76	Yamasaki F.	脳神経外科	Adolescent and young adult brain tumors: current topics and review	INTERNATIONAL JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2022MAR;27(3):457-464	Review
77	Miyauchi S, Tokuyama T, Nakano Y	循環器内科	Association between left atrial appendage fibrosis and thrombus formation: A histological approach	JOURNAL OF CARDIOVASCULAR ELECTROPHYSIOLOGY.2022 APR;33(4):677-687	Article
78	Hiyama T, Harada Y, Kiuchi Y.	眼科	Clinical Characteristics and Efficacy of Adalimumab and Low-Dose Methotrexate Combination Therapy in Patients With Vogt-Koyanagi-Harada Disease	FRONTIERS IN MEDICINE.2022JAN 6;8():-	Article
79	Ito N, Masuda T, Ooka I	呼吸器内科	First-line osimertinib treatment in a patient with lung adenocarcinoma with coexisting epidermal growth factor receptor G719S and de novo T790M mutations	THORACIC CANCER.2022MAR;13(5):771-774	Article
80	Kimura H, Tsuka H, Morita K	咬合・義歯診療科	Nd:YVO4 laser groove treatment can improve the shear bond strength between dental PEEK and adhesive resin cement with an adhesive system	DENTAL MATERIALS JOURNAL.2022JUN;41(3):382-391	Article
81	Utsunomiya H, Yoshida J, Izumi K	循環器内科	Predominant Posterior Annular Dilatation Is Associated with Vena Contracta Morphology in Atrial Functional Tricuspid Regurgitation	JOURNAL OF THE AMERICAN SOCIETY OF ECHOCARDIOGRAPHY.2022JUN;35(6):588-599	Article
82	Tadokoro T, Tahara H, Kuroda S	消化器外科	Hepatic resection using intraoperative ultrasound and near-infrared imaging with indocyanine green fluorescence detects hepatic metastases from gastric cancer: A case report	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY CASE REPORTS.2022FEB;91():-	Article

83	Shimonaga K, Hama S, Furui A	脳神経外科	Increased cerebrovascular reactivity in selected brain regions after extracranial-intracranial bypass improves the speed and accuracy of visual cancellation in patients with severe steno-occlusive disease: a preliminary study	NEUROSURGICAL REVIEW.2022JUN;45(3):2257-2268	Article
84	Li H, Yoshizaki T, Ogawa-Ochiai K	総合内科・総合診療科	Assessing the effects of Kampo medicine on human skin texture and microcirculation	ARTIFICIAL LIFE AND ROBOTICS.2022FEB;27(1):64-69	Article
85	Imai H, Yoshida S, Mese T	国際リンパ浮腫治療センター	Supermicrosurgical lymphatic venous anastomosis for intractable lymphocele after great saphenous vein harvesting graft	JOURNAL OF VASCULAR SURGERY CASES INNOVATIONS AND TECHNIQUES.2022MAR;8(1):45-47	Article
86	Kato H, Ohta K, Sakuma M	口腔健康科	Two PARP13 isoforms are associated with induction of antiviral factors in oral mucosal cells	MOLECULAR MEDICINE REPORTS.2022MAR;25(3):-	Article
87	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	未来医療センター	MRI appearance of the lateral fibulotalocalcaneal ligament complex injury in the patients with chronic lateral ankle instability	FOOT AND ANKLE SURGERY.2022OCT;28(7):968-974	Article
88	Imaoka Y, Ohira M, Sato K	消化器外科	Impact of abdominal aortic calcification on clinical outcomes following initial hepatectomy for hepatocellular carcinoma: A retrospective cohort study	ANNALS OF GASTROENTEROLOGICAL SURGERY.2022JAN;6(1):149-158	Article
89	Kitasaki N, Hamai Y, Yoshikawa T	消化器外科	Recurrent esophageal adenocarcinoma derived from ectopic gastric mucosa: A case report	THORACIC CANCER.2022MAR;13(6):876-879	Article
90	Nakamori M, Matsushima H, Tachiyama K	脳神経内科	Association of ankle-brachial index with cognitive decline in patients with lacunar infarction	PLOS ONE.2022FEB 4;17(2):-	Article
91	Fukui H, Kamei N, Fujiwara Y	整形外科	Prognostic factors for spontaneous spinal epidural hematoma: a multicenter case-control study	ACTA NEUROCHIRURGICA.2022JUN ;164(6):1493-1499	Article
92	Abuduwaili M, Boda T, Takigawa H	内視鏡診療科	Serum Gastrin and Pepsinogen Levels after Administration of Acid Secretion Inhibitors for Ulcers due to Endoscopic Submucosal Dissection in Patients with Early Gastric Cancer	GASTROENTEROLOGY RESEARCH AND PRACTICE.2022JAN 28;2022():-	Article
93	Kohada Y, Ito J, Kaiho Y	泌尿器科	Importance of considering interest in sex when evaluating satisfaction after robot-assisted radical prostatectomy	INTERNATIONAL JOURNAL OF UROLOGY.2022MAY;29(5):446-454	Article
94	Utsunomiya H, Izumi K, Tsuchiya A	循環器内科	Role of anatomical regurgitant orifice area and right ventricular contractile reserve in severe tricuspid regurgitation	EUROPEAN HEART JOURNAL- CARDIOVASCULAR IMAGING.2022JUN 21;23(7):989-1000	Article
95	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Segmentectomy versus wedge resection for radiological solid predominant and low metabolic non-small cell lung cancer	INTERACTIVE CARDIOVASCULAR AND THORACIC SURGERY.2022MAY 2;34(5):814-821	Article
96	Mimae T, Miyata Y, Kumada T	呼吸器外科	Interstitial pneumonia and advanced age negatively influence postoperative pulmonary function	INTERACTIVE CARDIOVASCULAR AND THORACIC SURGERY.2022MAY 2;34(5):753-759	Article

97	Kikutani K, Ohshimo S, Sadamori T	救急科・高度救命救急センター	Regional respiratory sound abnormalities in pneumothorax and pleural effusion detected via respiratory sound visualization and quantification: case report	JOURNAL OF CLINICAL MONITORING AND COMPUTING.2022DEC;36(6):1761-1766	Article
98	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Oncological outcome of segmentectomy for early-stage non-small-cell lung cancer with invasive characteristics: a multicentre study	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2022JUL 11;62(2):-	Article
99	Uchihata Y, Arihiro K, Kaneko Y	病理診断科	Analysis of MicroRNA in Bile Cytologic Samples Is Useful for Detection and Diagnosis of Extrahepatic Cholangiocarcinoma	AMERICAN JOURNAL OF CLINICAL PATHOLOGY.2022JUL 1;158(1):122-131	Article
100	Kawahara D, Tsuneda M, Ozawa S	放射線部	Stepwise deep neural network (stepwise-net) for head and neck auto-segmentation on CT images	COMPUTERS IN BIOLOGY AND MEDICINE.2022APR;143():-	Article
101	Nishi H, Ohta K, Kuramoto Y	口腔総合診療科	Periodontal inflamed surface area in oral cavity associated with febrile neutropenia in patients with hematologic malignancy undergoing chemotherapy	SCIENTIFIC REPORTS.2022FEB 15;12(1):-	Article
102	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	未来医療センター	Characteristics of Chronic Ankle Instability Requiring Both Anterior Talofibular and Calcaneofibular Ligament Repair	JOURNAL OF FOOT & ANKLE SURGERY.2022SEP-OCT;61(5):1028-1033	Article
103	Yoshida S, Kashima S, Ishii S	総合内科・総合診療科	Effects of the 2018 Japan Floods on long-term care insurance costs in Japan: retrospective cohort study	BMC PUBLIC HEALTH.2022FEB 17;22(1):-	Article
104	Okubo Y, Miyamoto S, Uotani Y	循環器内科	Clinical impact of left bundle branch area pacing in heart failure with preserved ejection fraction and mid-range ejection fraction	PACE-PACING AND CLINICAL ELECTROPHYSIOLOGY.2022 APR;45(4):499-508	Article
105	Kagawa F, Yokoyama S, Okamoto Y	精神科	Decreased physical activity with subjective pleasure is associated with avoidance behaviors	SCIENTIFIC REPORTS.2022FEB 18;12(1):-	Article
106	Seo S, Uemura K, Sumiyoshi T	消化器外科	Optimal lymph-node dissection for pancreatic tail cancer	SURGERY TODAY.2022SEP;52(9):1307-1312	Article
107	Kimura Y, Masumoto N, Kanou A	乳腺外科	The TILs-US score on ultrasonography can predict the pathological response to neoadjuvant chemotherapy for human epidermal growth factor receptor 2-positive and triple-negative breast cancer	SURGICAL ONCOLOGY- OXFORD.2022MAY;41():-	Article
108	Ishikawa N, Eguchi Y, Izumo H	小児血液腫瘍科	Clinical impact of the dose and blood concentration of lacosamide in Japanese pediatric patients with epilepsy: A cohort study	EPILEPSY & BEHAVIOR.2022APR;129():-	Article
109	Miyata H, Tani R, Toratani S	顎・口腔外科	Effects of Tongue Pressure on Cerebral Blood Volume Dynamics: A Functional Near-Infrared Spectroscopy Study	BRAIN SCIENCES.2022FEB;12(2):-	Article
110	Koizumi K, Shintani T, Yoshimi Y	口腔検査センター	Impact of Maximum Tongue Pressure in Patients with Jaw Deformities Who Underwent Orthognathic Surgery	DIAGNOSTICS.2022FEB;12(2):-	Article

111	Tanimoto K, Awada T, Onishi A	矯正歯科	Characteristics of the Maxillofacial Morphology in Patients with Idiopathic Mandibular Condylar Resorption	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2022FEB;11(4):-	Article
112	Kawamura R, Ishii Y, Serikawa M	消化器・代謝内科	Optimal indication of endoscopic retrograde pancreatography-based cytology in the preoperative pathological diagnosis of pancreatic ductal adenocarcinoma	PANCREATOLOGY.2022APR;22(3):414-420	Article
113	Ohsawa M, Hamai Y, Emi M	消化器外科	Neutrophil-to-Lymphocyte Ratio as a Predictor of Postoperative Recurrence and Prognosis in Oesophageal Squamous Cell Carcinoma	ANTICANCER RESEARCH.2022MAR;42(3):1499-1507	Article
114	Morisako T, Nakamae T, Kamei N	整形外科	Development of a rat model with lumbar vertebral endplate lesion	EUROPEAN SPINE JOURNAL.2022APR;31(4):874-881	Article
115	Miyamori D, Yoshida S, Kashima S	総合内科・総合診療科	Discontinuation of long-term care among persons affected by the 2018 Japan Floods: a longitudinal study using the Long-term Care Insurance Comprehensive Database	BMC GERIATRICS.2022MAR 1;22(1):-	Article
116	Ito N, Masuda T, Yamaguchi K	呼吸器内科	Pneumonia and Meningoencephalitis Due to Varicella-zoster Virus Reinfection and Epstein-Barr Virus Reactivation in a Patient with Rheumatoid Arthritis	INTERNAL MEDICINE.2022;61(19):2961-2965	Article
117	Kan T, Takahagi S, Matsubara D	皮膚科	Clinical course of more than 10 years in a patient with extensive skin burns who received cultured epidermal autograft transplantation	REGENERATIVE THERAPY.2022MAR;19(0):154-157	Article
118	Nanao Y, Oki K, Kobuke K	内分泌・糖尿病内科	<p>Hypomethylation associated vitamin D receptor expression in ATP1A1 mutant aldosterone-producing adenoma</p>	MOLECULAR AND CELLULAR ENDOCRINOLOGY.2022MAY 15;548():-	Article
119	Kawahara D, Tsuneda M, Ozawa S	放射線部	Deep learning-based auto segmentation using generative adversarial network on magnetic resonance images obtained for head and neck cancer patients	JOURNAL OF APPLIED CLINICAL MEDICAL PHYSICS.2022MAY;23(5):-	Article
120	Kamei G, Ishibashi S, Yoshioka K	整形外科	Evaluation of the flexion gap with a distal femoral trial component in posterior-stabilized total knee arthroplasty	KNEE SURGERY & RELATED RESEARCH.2022MAR 10;34(1):-	Article
121	Yokoyama S, Okada G, Takagaki K	精神科	Trace of depression: Network structure of depressive symptoms in different clinical conditions	EUROPEAN PSYCHIATRY.2022MAR 11;65(1):-	Article
122	Takahagi S, Okamoto M, Ishii K	皮膚科	Clinical and histological characterization of transient dermal pain triggered by sweating stimuli	ALLERGOLOGY INTERNATIONAL.2022JUL;71(3):362-372	Article
123	Noma K, Mizoguchi Y, Okada S	小児血液腫瘍科・新生児・小児科	Mendelian susceptibility to mycobacterial diseases: state of the art	CLINICAL MICROBIOLOGY AND INFECTION.2022NOV;28(11):1429-1434	Review
124	Kamigaichi A, Tsutani Y, Mima T	呼吸器外科	The prognostic impact of the ground-glass opacity component in nearly pure-solid stage IA non-small-cell lung cancer	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2022AUG 3;62(3):-	Article

125	Hayashi Y, Yimori D, Sanada Y	整形外科	The therapeutic capacity of bone marrow MSC-derived extracellular vesicles in Achilles tendon healing is passage-dependent and indicated by specific glycans	FEBS LETTERS.2022APR;596(8):1047-1058	Article
126	Okada M, Kato K, Cho BC	呼吸器外科	Three-Year Follow-Up and Response-Survival Relationship of Nivolumab in Previously Treated Patients with Advanced Esophageal Squamous Cell Carcinoma (ATTRACTION-3)	CLINICAL CANCER RESEARCH.2022AUG 1;28(15):-	Article
127	Yamaguchi I, Ozawa S.	放射線治療科	Irradiator issues: source, dose, and waste management	TRANSFUSION AND APHERESIS SCIENCE.2022APR;61(2):-	Article
128	Wakai M, Hayashi R, Ueno Y	内視鏡診療科	Promoting mechanism of serum amyloid a family expression in mouse intestinal epithelial cells	PLOS ONE.2022;17(3):-	Article
129	Miyamori D, Kamitani T, Ogawa Y	総合内科・総合診療科	Alcohol abuse as a potential risk factor of solitary death among people living alone: a cross-sectional study in Kyoto, Japan	BMC PUBLIC HEALTH.2022MAR 19;22(1):-	Article
130	Kan T, Tanaka A, Kanamoto M	皮膚科	Longitudinal prevalence of atopic dermatitis among freshmen at Hiroshima University between 2002 and 2019	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2022JUL;49(7):724-728	Article
131	Yanagida N, Takahagi S, Aoyama Y	皮膚科	Anhidrosis accompanied by cholinergic urticaria-like rash and dermal pain in a patient with Sjogren's syndrome	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2022JUN;49(6):666-670	Article
132	Shinji K, Chikama T, Masuda S	眼科	Vernal keratoconjunctivitis with a limbal mass lesion developing independently of severe papillae formation at the tarsal conjunctiva: a case report	BMC OPHTHALMOLOGY.2022MAR 26;22(1):-	Article
133	Hashimoto Y, Okada S, Yasuda K	口腔インプラント診療科	Microbial differences between active and remission peri-implantitis	SCIENTIFIC REPORTS.2022MAR 28;12(1):-	Article
134	Shibata Y, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Long-term survival after distal pancreatectomy with celiac axis resection and hepatic artery reconstruction in the setting of locally advanced unresectable pancreatic cancer	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2022JUN;15(3):635-641	Article
135	Yamada H, Nakamori M, Nezu T	脳神経内科	Clinical Factors Predicting Voluntary Driving Cessation among Patients with Parkinson's Disease	BEHAVIOURAL NEUROLOGY.2022MAR 20;2022():-	Article
136	Kadota H, Yuge R, Miyamoto R	内視鏡診療科	Investigation of endoscopic findings in nine cases of Helicobacter suis-infected gastritis complicated by gastric mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma	HELICOBACTER.2022JUN;27(3):-	Article
137	Ono K, Ide K, Kashiwara M	消化器外科	Polymorphisms in CTLA-4 predict de novo donor specific antibody formation after kidney transplantation	HUMAN IMMUNOLOGY.2022JUN;83(6):494-498	Article
138	Sakoda T, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Impact of disintegrin and metalloproteinase domain-containing protein 12 on pancreatic ductal adenocarcinoma treated with surgical resection and perioperative chemotherapy	PANCREATOLOGY.2022MAY; 22(4):479-487	Article

139	Nomura T, Kitagawa H, Kakimoto M	感染症科	Duration of infectious viral shedding in patients with mild to moderate COVID-19 treated with REGN-CoV2?	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2022JUL;28(7):912-917	Article
140	Ikuta Y, Nakasa T, Fujishita H	整形外科	An association between excessive valgus hindfoot alignment and postural stability during single-leg standing in adolescent athletes	BMC SPORTS SCIENCE MEDICINE AND REHABILITATION.2022APR 11;14(1):-	Article
141	Narasaki S, Miyoshi H, Nakamura R	麻酔科	Venous cannula occlusion during cardiopulmonary bypass recognized by ultrasonography of the internal jugular vein	JA CLINICAL REPORTS.2022APR 12;8(1):-	Article
142	Kamei G, Nakamae A, Ishikawa M	整形外科	Equivalent outcomes of ACL revision with over-the-top single and double-bundle reconstruction using hamstring tendon compared to anatomical single and double-bundle reconstruction	JOURNAL OF EXPERIMENTAL ORTHOPAEDICS.2022APR 13;9(1):-	Article
143	Kubo K, Kawahara D, Murakami Y	放射線治療科	Development of a radiomics and machine learning model for predicting occult cervical lymph node metastasis in patients with tongue cancer	ORAL SURGERY ORAL MEDICINE ORAL PATHOLOGY ORAL RADIOLOGY.2022JUL;134(1):93-101	Article
144	Miura R, Kawaoka T, Imamura M	消化器・代謝内科	Benign Recurrent Intrahepatic Cholestasis Type 1 with Novel Nonsense Mutations in the ATP8B1 Gene	CASE REPORTS IN GASTROENTEROLOGY.2022;16(1):110-115	Article
145	Kondo N, Uemura K, Sumiyoshi T	消化器外科	Prognosis following an extended duration of adjuvant gemcitabine plus S-1 chemotherapy in patients with pancreatic ductal adenocarcinoma: Analysis using inverse probability of treatment weighting	JOURNAL OF HEPATO-BILIARY-PANCREATIC SCIENCES.2022AUG;29(8):911-921	Article
146	Goda N, Sasada S, Kadoya T	乳腺外科	The ratio of CD8+lymphocytes to tumor-infiltrating suppressive FOXP3+effector regulatory T cells is associated with treatment response in invasive breast cancer	DISCOVER ONCOLOGY.2022APR 19;13(1):-	Article
147	Maeda Y, Sakamoto S, Okazaki T	脳神経外科	Carotid Artery Stenting in Patients With Contralateral Carotid Occlusion Using a Combined Protection Method	VASCULAR AND ENDOVASCULAR SURGERY.2022JUL;56(5):495-500	Article
148	Suehiro M, Numata T, Tanaka A	皮膚科	Real-world efficacy of proactive maintenance treatment with delgocitinib ointment twice weekly in adult patients with atopic dermatitis	DERMATOLOGIC THERAPY.2022JUL;35(7):-	Article
149	Kawahara D, Murakami Y, Tani S	放射線部	A prediction model for pathological findings after neoadjuvant chemoradiotherapy for resectable locally advanced esophageal squamous cell carcinoma based on endoscopic images using deep learning	BRITISH JOURNAL OF RADIOLOGY.2022;95(1135):-	Article
150	Hirooka K, Kiuchi Y.	眼科	The Retinal Renin-Angiotensin-Aldosterone System: Implications for Glaucoma	ANTIOXIDANTS.2022APR;11(4):-	Article
151	Fukutani T, Toratani S, Kanda T	顎・口腔外科	Two Cases of Temporomandibular Synovial Chondromatosis Associated with Gli1 Gene Mutation	INTERNATIONAL JOURNAL OF ENVIRONMENTAL RESEARCH AND PUBLIC HEALTH.2022APR;19(8):-	Article
152	Harada Y, Yokoya S, Sumimoto Y	整形外科	Prevalence of Rotator Cuff Tears Among Older Tennis Players and Its Impact on Clinical Findings and Shoulder Function	JOURNAL OF SPORT REHABILITATION.2022SEP;31(7):849-855	Article

153	Otsuka H, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Preoperative risk factors for positivity of peritoneal lavage cytology in patients with pancreatic ductal adenocarcinoma in the era of neoadjuvant therapy	PANCREATOLOGY.2022JUN;22(5):583-589	Article
154	Nakamae T, Kamei N, Fujimoto Y	整形外科	Spinous Process Fractures in Osteoporotic Vertebral Fractures: A Cross-Sectional Study	SPINE SURGERY AND RELATED RESEARCH.2022;6(2):139-144	Article
155	Kamei N, Yamada K, Nakamae T	整形外科	Radiographic Factors for Adjacent Vertebral Fractures and Cement Loosening Following Balloon Kyphoplasty in Patients with Osteoporotic Vertebral Fractures	SPINE SURGERY AND RELATED RESEARCH.2022;6(2):159-166	Article
156	Masuda T, Fujitaka K, Suzuki T	呼吸器内科	Phase 2 study of first-line pembrolizumab monotherapy in elderly patients with non-small-cell lung cancer expressing high PD-L1	THORACIC CANCER.2022JUN;13(11):1611-1618	Article
157	Emi M, Hmai Y, Yoshikawa T	消化器外科	Clinical Outcomes of Esophagectomy and Chemoradiotherapy After Endoscopic Resection for Superficial Esophageal Squamous Cell Carcinoma	ANTICANCER RESEARCH.2022MAY;42(5):2791-2795	Article
158	Kambara T, Amatya VJ, Kushitani K	病理診断科	Downregulation of FTL decreases proliferation of malignant mesothelioma cells by inducing G(1) cell cycle arrest	ONCOLOGY LETTERS.2022JUN;23(6):-	Article
159	Kono T, Monden N, Chikuiie N	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	A Case of Primary Osteosarcoma of the Mandible That Responded to Preoperative Chemotherapy: p16 as a Potential Prognostic Factor	ACTA MEDICA OKAYAMA.2022APR;76(2):229-233	Article
160	Yamaguchi K, Iwamoto H, Sakamoto S	呼吸器内科	Association of the RAGE/RAGE-ligand axis with interstitial lung disease and its acute exacerbation	RESPIRATORY INVESTIGATION.2022JUL;60(4):531-542	Review
161	Sakuma M, Ohta K, Fukada S	口腔健康科	Expression of anti-fungal peptide, beta-defensin 118 in oral fibroblasts induced by C. albicans beta-glucan-containing particles	JOURNAL OF APPLIED ORAL SCIENCE.2022;30():-	Article
162	Hirohata R, Hamai Y, Hihara J	消化器外科	Evaluation of Neoadjuvant Chemoradiotherapy Followed by Surgery for Borderline Resectable Esophageal Squamous Cell Carcinoma	WORLD JOURNAL OF SURGERY.2022AUG;46(8):1934-1943	Article
163	Sumiyoshi T, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Clinicopathological features of gastric cancer after pancreaticoduodenectomy: reporting of three institutional cases and review of the global literature	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2022SEP;407(6):2259-2271	Review
164	Hamai Y, Emi M, Ibuki Y	消化器外科	Prognostic value of quantitative parameters for esophageal squamous cell carcinoma determined by preoperative FDG-PET after trimodal therapy	SURGERY.2022AUG;172(2):584-592	Article
165	Kikuchi Y, Miyamori D, Kanno K	総合内科・総合診療科	Clinical utility of computed tomography-based evaluation of trunk muscles in primary sclerosing cholangitis	JAPANESE JOURNAL OF RADIOLOGY.2022OCT;40(10):1053-1060	Article
166	Takahashi A, Maeda K, Sasaki K	腎臓内科	Relationships of hyperchloremia with hypertension and proteinuria in patients with chronic kidney disease	CLINICAL AND EXPERIMENTAL NEPHROLOGY.2022SEP;26(9):880-885	Article

167	Uchikawa S, Kawaoka T, Fujino H	消化器・代謝内科	The effect of the skin–liver capsule distance on the accuracy of ultrasound diagnosis for liver steatosis and fibrosis	JOURNAL OF MEDICAL ULTRASONICS.2022JUL;49(3):443–450	Article
168	Murao Y, Yoshida Y, Oka N	リウマチ・膠原病科	Fluorodeoxyglucose–positron emission tomography/computed tomography–positive ear lesions responsive to immunosuppressive therapy in a patient with otitis media with antineutrophil cytoplasmic antibody–associated vasculitis	MODERN RHEUMATOLOGY CASE REPORTS.2023JAN 3;7(1):134–137	Article
169	Kamishikiryo T, Okada G, Itai E	精神科	Left DLPFC activity is associated with plasma kynurenine levels and can predict treatment response to escitalopram in major depressive disorder	PSYCHIATRY AND CLINICAL NEUROSCIENCES.2022AUG;76(8):367–376	Article
170	Noda Y, Mukaida K, Miyoshi H	麻酔科	The effects of dantrolene in the presence or absence of ryanodine receptor type 1 variants in individuals predisposed to malignant hyperthermia	ANAESTHESIA AND INTENSIVE CARE.2022JUL;50(4):312–319	Article
171	Ono A, Murakami Y, Abdel–Wahab M	放射線治療科	Current update of treatment strategies for borderline resectable pancreatic cancer: a narrative review	JOURNAL OF GASTROINTESTINAL ONCOLOGY.2022APR;13(2):885–897	Review
172	Kimoto A, Kunisho S, Kitadai Y	消化器・代謝内科	Low–Dose Alcohol–Induced Inhibition of Mouse Orthotopically Transplanted Tumors Is Associated with T–Cell Response	PATHOBIOLOGY.2023JAN;90(1):22–30	Article
173	Kamigaichi Y, Oka S, Tanaka S	消化器・代謝内科	Factors for conversion risk of colorectal endoscopic submucosal dissection: a multicenter study	SURGICAL ENDOSCOPY AND OTHER INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2022AUG;36(8):5698–5709	Article
174	Hayashi T, Hinata N.	泌尿器科	Current status and future prospects of antibody–drug conjugates in urological malignancies	INTERNATIONAL JOURNAL OF UROLOGY.2022OCT;29(10):1100–1108	Review
175	Ogawa T, Kajiya M, Horikoshi S	口腔検査センター	Xenotransplantation of cryopreserved human clumps of mesenchymal stem cells/extracellular matrix complexes pretreated with IFN– γ induces rat calvarial bone regeneration	REGENERATIVE THERAPY.2022JUN;20(1):117–125	Article
176	Kamei N, Nakamae T, Nakanishi K	整形外科	Evaluation of intervertebral disc degeneration using T2 signal ratio on magnetic resonance imaging	EUROPEAN JOURNAL OF RADIOLOGY.2022JUL;152(1):–	Article
177	Abe T, Nakamae A, Toriyama M	整形外科	Effects of limited previously acquired information about falling height on lower limb biomechanics when individuals are landing with limited visual input	CLINICAL BIOMECHANICS.2022JUN;96(1):–	Article
178	Handa Y, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	A Multicenter Study of Complex Segmentectomy Versus Wedge Resection in Clinical Stage 0–IA Non–Small Cell Lung Cancer	CLINICAL LUNG CANCER.2022JUL;23(5):393–401	Article
179	Nakao M, Hayata M, Miura H	放射線治療科	Stoichiometric CT number calibration using three–parameter fit model for ion therapy	PHYSICA MEDICA–EUROPEAN JOURNAL OF MEDICAL PHYSICS.2022JUL;99(1):22–30	Article
180	Ikeuchi Y, Ochi H, Nakano Y	循環器内科	Plasma MicroRNAs as noninvasive diagnostic biomarkers in patients with Brugada syndrome	PLOS ONE.2022MAY 26;17(5):–	Article

181	Yoshida S, Imai H, Roh S	国際リンパ浮腫治療センター	Combined Treatment with Lymphaticovenular Anastomosis and Ethanol Sclerotherapy for Cystic Lymphangioma in a Limb	PLASTIC AND RECONSTRUCTIVE SURGERY-GLOBAL OPEN.2022MAY;10(5):-	Article
182	Ishino T, Takeno S, Takemoto K	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Distinct Gene Set Enrichment Profiles in Eosinophilic and Non-Eosinophilic Chronic Rhinosinusitis with Nasal Polyps by Bulk RNA Barcoding and Sequencing	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2022MAY;23(10):-	Article
183	Sakurashita H.	薬剤部	Support and Challenges for Adolescent and Young Adult Cancer Patients	YAKUGAKU ZASSHI-JOURNAL OF THE PHARMACEUTICAL SOCIETY OF JAPAN.2022;142(6):589-591	Review
184	Kitagawa T, Tatsugami F, Yokomachi K	循環器内科	Native Myocardial T1 Value in Predicting 1-Year Outcomes in Patients with Nonischemic Dilated Cardiomyopathy Experiencing Recent Heart Failure	INTERNATIONAL HEART JOURNAL.2022MAY;63(3):531-540	Article
185	Maeda N, Ikuta Y, Tashiro T	整形外科	Quantitative evaluation of the vertical mobility of the first tarsometatarsal joint during stance phase of gait	SCIENTIFIC REPORTS.2022JUN 2;12(1):-	Article
186	Chikuie N, Urabe Y, Ueda T	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Utility of plasma circulating tumor DNA and tumor DNA profiles in head and neck squamous cell carcinoma	SCIENTIFIC REPORTS.2022JUN 4;12(1):-	Article
187	Shimizu S, Ohira M, Tanaka Y	未来医療センター	Adoptive immunotherapy overcomes genetic susceptibility to bloodstream infections due to fc-gamma receptor polymorphisms after liver transplantation	AMERICAN JOURNAL OF TRANSPLANTATION.2022OCT;22(10):2392-2400	Article
188	Kodama T, Oki K, Otagaki Y	内分泌・糖尿病内科	Association of DNA methylation with steroidogenic enzymes in Cushing's adenoma	ENDOCRINE-RELATED CANCER.2022AUG;29(8):495-502	Article
189	Oki Y, Doi K, Kobatake R	口腔インプラント診療科・咬合・義歯診療科	Histological and histomorphometric aspects of continual intermittent parathyroid hormone administration on osseointegration in osteoporosis rabbit model	PLOS ONE.2022;17(6):-	Article
190	Mokuda S, Kawanishi N, Kuroshima S	リウマチ・膠原病科	Anti-spike protein antibody responses to BNT162b2 mRNA vaccine: A single-center survey in a COVID-19 non-epidemic area in Japan	VACCINE: X.2022AUG;11(0):-	Article
191	Nakatani A, Kunimatsu R, Tsuka Y	矯正歯科	Effects of high-frequency near infrared laser irradiation on experimental tooth movement-induced pain in rats	LASERS IN MEDICAL SCIENCE.2022AUG;37(6):2697-2706	Article
192	Shoji T, Inoue T, Kato Y	整形外科	Associations between implant alignment or position and patient-reported outcomes after total hip arthroplasty	CLINICAL BIOMECHANICS.2022JUL;97(0):-	Article
193	Ikuta Y, Nakasa T, Sumii J	整形外科	Distributional patterns of subchondral bone density and histopathological features of the first tarsometatarsal joint in hallux valgus feet	BMC MUSCULOSKELETAL DISORDERS.2022JUN 14;23(1):-	Article
194	Oka N, Yoshida Y, Sugimoto T	リウマチ・膠原病科	Portal Vein Thrombosis as a Cause of Undetermined Thrombocytopenia with Liver Dysfunction in a Patient with Eosinophilic Granulomatosis with Polyangiitis	INTERNAL MEDICINE.2023;62(1):123-127	Article

195	Haratake D, Kanno K, Ichinohe T	総合内科・総合診療科	Case of non-secretory multiple myeloma eventually diagnosed by F-18-FDG PET/CT	CLINICAL CASE REPORTS.2022JUN;10(6):-	Article
196	Nakagawa T, Ohta K, Naruse T	口腔顎顔面再建外科	Inhibition of angiogenesis and tumor progression of MK-0429, an integrin alpha v beta(3) antagonist, on oral squamous cell carcinoma	JOURNAL OF CANCER RESEARCH AND CLINICAL ONCOLOGY.2022DEC;148(12):3281-3292	Article
197	Iwaguro S, Shimoe S, Yamamoto K	診療支援部	Influence of dental abrasives on surface roughness, gloss, and color of titanium	JOURNAL OF ORAL SCIENCE.2022JUL;64(3):247-250	Article
198	Ito M, Sugiyama A, Mino M	総合内科・総合診療科	Prevalence of Helicobacter pylori infection in the general population evaluated by a resident-register-based epidemiological study	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2022AUG;57(8):540-546	Article
199	Nagasaki N, Ito M, Takigawa H	内視鏡診療科	Identification of Helicobacterpylori-related gastric cancer risk using serological gastritis markers and endoscopic findings: a large-scale retrospective cohort study	BMC GASTROENTEROLOGY.2022JUN 20;22(1):-	Article
200	Imaoka Y, Sato K, Ohira M	消化器外科	Acute portal hypertension using portal vein ligation abrogates TRAIL expression of liver-resident NK cells	HEPATOLOGY COMMUNICATIONS.2022SEP;6(9):2551-2564	Article
201	Kikutani K, Ohshimo S, Sadamori T	救急科・高度救命救急センター	Quantification of respiratory sounds by a continuous monitoring system can be used to predict complications after extubation: a pilot study	JOURNAL OF CLINICAL MONITORING AND COMPUTING.2023FEB;37(1):237-248	Article
202	Miyamori D, Kamitani T, Kashiya S	総合内科・総合診療科	Bacterial susceptibility changes post national shortage of first cephalosporin in Japan: a longitudinal retrospective database study using interrupted time series analysis	JOURNAL OF GLOBAL ANTIMICROBIAL RESISTANCE.2022SEP;30(3):348-353	Article
203	Sugimoto J, Schust DJ, Yamazaki T	産科婦人科	Involvement of the HERV-derived cell-fusion inhibitor, suppressyn, in the fusion defects characteristic of the trisomy 21 placenta	SCIENTIFIC REPORTS.2022JUN 22;12(1):-	Article
204	Uetsuki R, Ono S, Tada M	口腔顎顔面再建外科	Long-standing temporomandibular joint dislocation treated by intraoral condylectomy: a case report and review of the literature	JOURNAL OF MEDICAL CASE REPORTS.2022JUN 23;16(1):-	Review
205	Putranti NAR, Kunimatsu R, Rikitake K	矯正歯科	Combination of Carbonate Hydroxyapatite and Stem Cells from Human Deciduous Teeth Promotes Bone Regeneration by Enhancing BMP-2, VEGF and CD31 Expression in Immunodeficient Mice	CELLS.2022JUN;11(12):-	Article
206	Oka I, Shigeishi H, Ohta K.	口腔健康科	Co-Infection of Oral Candida albicans and Porphyromonas gingivalis Is Associated with Active Periodontitis in Middle-Aged and Older Japanese People	MEDICINA-LITHUANIA.2022JUN;58(6):-	Article
207	Urabe H, Oue H, Hiasa K	口腔インプラント診療科・咬合・義歯診療科	Association between dietary hardness score and activities of daily living among individuals aged 90 years	CLINICAL AND EXPERIMENTAL DENTAL RESEARCH.2022OCT;8(5):1202-1206	Article
208	Ueda T, Yumii K, Urabe Y	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Swallowing function after transoral surgery for laryngopharyngeal cancer	PLOS ONE.2022JUN 30;17(6):-	Article

209	Eto S, Nukui Y, Tsumura M	小児血液腫瘍科	Neutralizing Type I Interferon Autoantibodies in Japanese Patients with Severe COVID-19	JOURNAL OF CLINICAL IMMUNOLOGY.2022OCT;42(7):1360-1370	Article
210	Watari N, Yamaguchi K, Terada H	呼吸器内科	Characteristic computed tomography features in mesenchymal-epithelial transition exon14 skipping-positive non-small cell lung cancer	BMC PULMONARY MEDICINE.2022JUN 30;22(1):-	Article
211	Ohsawa M, Hamai Y, Emi M	消化器外科	Blood biomarkers as predictors of pathological lymph node metastasis in clinical stage T1N0 esophageal squamous cell carcinoma	DISEASES OF THE ESOPHAGUS.2022DEC 31;36(1):-	Article
212	Omoto T, Yimiti D, Miyaki S	未来医療センター	Tendon-Specific Dicer Deficient Mice Exhibit Hypoplastic Tendon Through the Downregulation of Tendon-Related Genes and MicroRNAs	FRONTIERS IN CELL AND DEVELOPMENTAL BIOLOGY.2022JUN 14;10():-	Article
213	Nakamae T, Yamada K, Hiramatsu T	整形外科	Percutaneous Intervertebral-Vacuum Polymethylmethacrylate Injection for Foraminal Stenosis with Degenerative Lumbar Scoliosis	WORLD NEUROSURGERY.2022SEP;165():E712-E720	Article
214	Kamei N, Nakamae T, Nakanishi K	整形外科	Comparison of the electrophysiological characteristics of tight filum terminale and tethered cord syndrome	ACTA NEUROCHIRURGICA.2022AUG;164(8):2235-2242	Article
215	Mokuda S, Watanabe H, Kohno H	リウマチ・膠原病科	N-1-methylpseudouridine-incorporated mRNA enhances exogenous protein expression and suppresses immunogenicity in primary human fibroblast-like synoviocytes	CYTOTECHNOLOGY.2022AUG;74(4):503-514	Article
216	Nakamoto T, Taguchi A, Kakimoto N.	歯科放射線科	Osteoporosis screening support system from panoramic radiographs using deep learning by convolutional neural network	DENTOMAXILLOFACIAL RADIOLOGY.2022SEP 1;51(6):-	Article
217	Omori K, Kitagawa H, Nagaoka R	感染症科	Lung and Cerebral Nocardiosis Caused by Nocardia elegans in a Lung Transplant Recipient: A Case Report and Literature Review	INTERNAL MEDICINE.2022;62(3):431-437	Review
218	Sumioka A, Oka S, Hirata I	消化器・代謝内科	Predictive factors for the progression of primary localized stage small-bowel follicular lymphoma	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2022SEP;57(9):667-675	Article
219	Takasago T, Hayashi R, Ueno Y	内視鏡診療科	Two cases of ulcerative colitis that developed while using abatacept	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2022OCT;15(5):924-928	Article
220	Ogawa-Ochiai K, Ishikawa H, Nishimura H	総合内科・総合診療科	Clinical and epidemiological features of healthcare workers after a coronavirus disease 2019 cluster infection in Japan and the effects of Kampo formulas-Hochuekkito and Kakkonto: A retrospective cohort study	MEDICINE.2022JUL 15;101(28):-	Article
221	Numata T, Takahagi S, Ishii K	皮膚科	Immunological Changes of Basophil Hyperreactivity to Sweat in Patients With Well-Controlled Atopic Dermatitis	FRONTIERS IN IMMUNOLOGY.2022JUN 29;13():-	Article
222	Hinata N, Yamaguchi R, Kusuhashi Y	泌尿器科	Hinotori Surgical Robot System, a novel robot-assisted surgical platform: Preclinical and clinical evaluation	INTERNATIONAL JOURNAL OF UROLOGY.2022OCT;29(10):1213-1220	Article

223	Hachisuka R, Taguchi S, Moriawaki K	麻酔科	Subacute postoperative myofascial pain diagnosed and treated successfully by ultrasound: a case after laparoscopic hepatectomy	JA CLINICAL REPORTS.2022JUL 19;8(1):-	Article
224	Kagawa K, Iida K, Hashizume A	脳神経外科	Characterization of cortical activity in juvenile myoclonic epilepsy by gradient magnetic field topography	CLINICAL NEUROPHYSIOLOGY.2022SEP;141(9):62-74	Article
225	Tokumoto M, Nakasa T, Shirakawa Y	未来医療センター	The role of substance P on maintaining ligament homeostasis by inhibiting endochondral ossification during osteoarthritis progression	CONNECTIVE TISSUE RESEARCH.2023JAN 2;64(1):82-92	Article
226	Shinji K, Chikama T, Okazaki S	眼科	Synergistic effect of TONS504-mediated photodynamic antimicrobial chemotherapy and additives widely contained in ophthalmic solutions: benzalkonium chloride and ethylenediaminetetraacetic acid	PHOTOCHEMICAL & PHOTOBIOLOGICAL SCIENCES.2022NOV;21(11):1895-1905	Article
227	Okubo Y, Miyamoto S, Okamura S	循環器内科	Retrograde carbon dioxide coronary sinus venography	PACE-PACING AND CLINICAL ELECTROPHYSIOLOGY.2023JAN;46(1):31-33	Article
228	Fujiwara M, Mimae T, Okada M	呼吸器外科	Complications and Survival After Lung Cancer Resection in Interstitial Lung Disease	ANNALS OF THORACIC SURGERY.2023MAR;115(3):-	Article
229	Okada K, Uemura K, Takasaki T	消化器外科	Mesenteric approach in pancreas-preserving partial duodenectomy for aortic graft-duodenal fistula: a case report	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2022OCT;15(5):920-923	Article
230	Kajikawa M, Higashi Y.	未来医療センター	Obesity and Endothelial Function	BIOMEDICINES.2022JUL;10(7):-	Review
231	Matsumoto T, Doi S, Masaki T	腎臓内科	Upregulation of Mineralocorticoid Receptor Contributes to Development of Salt-Sensitive Hypertension after Ischemia-Reperfusion Injury in Rats	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2022JUL;23(14):-	Article
232	Kaneyasu Y, Shigeishi H, Ohta K	口腔健康科	Analysis of the Deflection, Bristle Splaying, and Abrasion of a Single Tuft of a Polybutylene Terephthalate Toothbrush after Use: A Randomized Controlled Trial	MATERIALS.2022JUL;15(14):-	Article
233	Eda Hiro T, Fukushima N, Otani T	血液内科	Progressive Multifocal Leukoencephalopathy in Relapsed Ph plus Acute Lymphoblastic Leukemia after Cord Blood Transplantation and Blinatumomab Treatment: A Case Report and Literature Review	ACTA HAEMATOLOGICA.2022;145(6):655-660	Review
234	Nakasa T, Ikuta Y, Sumii J	未来医療センター	Clinical Outcomes of Osteochondral Fragment Fixation Versus Microfracture Even for Small Osteochondral Lesions of the Talus	AMERICAN JOURNAL OF SPORTS MEDICINE.2022SEP;50(11):3019-3027	Article
235	Shinji K, Chikama T, Kiuchi Y.	眼科	Technical Report: Automatic Measurement of Corneal Nerve Fiber Area Using Versatile Software	OPTOMETRY AND VISION SCIENCE.2022SEP;99(9):718-720	Article
236	Kobatake K, Ikeda K, Nakata Y	泌尿器科	DDX41 expression is associated with tumor necrosis in clear cell renal cell carcinoma and in cooperation with VHL loss leads to worse prognosis	UROLOGIC ONCOLOGY-SEMINARS AND ORIGINAL INVESTIGATIONS.2022OCT;40(10):-	Article

237	Wada T, Kawahara D, Murakami Y	放射線部	Robust optimization of VMAT for prostate cancer accounting for geometric uncertainty	JOURNAL OF APPLIED CLINICAL MEDICAL PHYSICS.2022SEP;23(9):-	Article
238	Ikejiri H, Sasada S, Emi A	乳腺外科	Dual-phase FDG PET/CT for predicting prognosis in operable breast cancer	BREAST.2022OCT;65():98-103	Article
239	Onishi S, Yamasaki F, Amatya VJ	脳神経外科	Characteristics and therapeutic strategies of radiation-induced glioma: case series and comprehensive literature review	JOURNAL OF NEURO-ONCOLOGY.2022SEP;159(3):531-538	Review
240	Maeda Y, Takeda M, Mitsuhashi T	脳神経外科	Longitudinal electrophysiological changes after mesenchymal stem cell transplantation in a spinal cord injury rat model	PLOS ONE.2022AUG 5;17(8):-	Article
241	Kawahara A, Kanno K, Yonezawa S	総合内科・総合診療科	Depletion of hepatic stellate cells inhibits hepatic steatosis in mice	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY AND HEPATOLOGY.2022OCT;37(10):1946-1954	Article
242	Ishii D, Sakamoto S, Okazaki T	脳神経外科	Abdominal Aortic Calcification Volume Is Associated with Wall Enhancement of Unruptured Intracranial Aneurysm	WORLD NEUROSURGERY.2022NOV;167():E122-E126	Article
243	Sugimoto T, Yorishima A, Oka N	リウマチ・膠原病科	Appearance of anti-MDA5 antibody-positive dermatomyositis after COVID-19 vaccination	MODERN RHEUMATOLOGY CASE REPORTS.2023JAN 3;7(1):108-112	Article
244	Sone H, Kajiya M, Takeda K	口腔検査センター	Clumps of mesenchymal stem cells/extracellular matrix complexes directly reconstruct the functional periodontal tissue in a rat periodontal defect model	JOURNAL OF TISSUE ENGINEERING AND REGENERATIVE MEDICINE.2022OCT;16(10):945-955	Article
245	Ogawa-Ochiai K, Ohama K.	総合内科・総合診療科	Efficiency of Japanese herbal medicine shokenchuto for nocturnal enuresis: An observational study	MEDICINE.2022AUG 12;101(32):-	Article
246	Miyamoto S, Okubo Y, Uotani Y	循環器内科	Initial experience of novel over the wire type decapolar catheter for ventricular arrhythmias originating from left ventricular summit	JOURNAL OF INTERVENTIONAL CARDIAC ELECTROPHYSIOLOGY.2023JAN;66(1):117-124	Article
247	Ishibashi S, Kodama A, Shinomiya R	整形外科	Refracture of a Regenerated Hook of Hamate in a Professional Baseball Player: A Case Report	JOURNAL OF HAND SURGERY-ASIAN-PACIFIC VOLUME.2022AUG;27(04):747-750	Article
248	Koizumi Y, Hisatsune J, Toyoda A	矯正歯科	Complete Genome Sequence of a Hyaluronate Lyase HysA- and HysB-Producing, Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus Sequence Type 30, Staphylococcal Cassette Chromosome mec Type IVc Strain Isolated from Furunculosis in Japan	MICROBIOLOGY RESOURCE ANNOUNCEMENTS.2022SEP 15;11(9):-	Article
249	Miyake R, Iwamoto K, Tanaka A	皮膚科	Uptake of Staphylococcus aureus by keratinocytes is reduced by interferon-fibronectin pathway and filaggrin expression	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2022NOV;49(11):1148-1157	Article
250	Kinoshita Y, Yamasaki F, Taguchi A	脳神経外科	Influence of growth hormone therapy on germinoma survivors	PITUITARY.2022DEC;25(6):854-860	Article

251	Koizumi K, Shintani T, Hayashido Y	顎・口腔外科	VEGF-A promotes the motility of human melanoma cells through the VEGFR1-PI3K/Akt signaling pathway	IN VITRO CELLULAR & DEVELOPMENTAL BIOLOGY-ANIMAL.2022SEP;58(8):758-770	Article
252	Kobatake K, Inoue S, Takemoto K	泌尿器科	Evaluation of urinary catheters for effective manual bladder washout	SCIENTIFIC REPORTS.2022AUG 23;12(1):-	Article
253	Kanou A, Masumoto N, Fukui K	診療支援部	The tumor-infiltrating lymphocyte ultrasonography score can provide a diagnostic prediction of lymphocyte-predominant breast cancer preoperatively	JOURNAL OF MEDICAL ULTRASONICS.2022OCT;49(4):709-717	Article
254	Taguchi Y, Toratani S, Matsui K	顎・口腔外科	Evaluation of Oral Mucosal Lesions Using the IllumiScan (R) Fluorescence Visualisation Device: Distinguishing Squamous Cell Carcinoma	INTERNATIONAL JOURNAL OF ENVIRONMENTAL RESEARCH AND PUBLIC HEALTH.2022AUG;19(16):-	Article
255	Kunimatsu R, Tsuka Y, Nakajima K	矯正歯科	The Influence of 2-Methacryloyloxyethyl Phosphorylcholine Polymer Materials on Orthodontic Friction and Attachment of Oral Bacteria	MATERIALS.2022AUG;15(16):-	Article
256	Saito R, Takahagi S, Nakano F	皮膚科	A survey on subtypes and clinical characteristics of 1061 patients with urticaria in the primary care institutes in Japan	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2022DEC;49(12):1255-1262	Article
257	Miura H, Doi Y, Nakao M	放射線治療科	Improved treatment robustness of postoperative breast cancer radiotherapy including supraclavicular nodes	PHYSICS & IMAGING IN RADIATION ONCOLOGY.2022JUL;23():153-156	Article
258	Okamura S, Ochi H, Onohara Y	循環器内科	GJA1 gene polymorphism is a genetic predictor of recurrence after pulmonary vein isolation in patients with paroxysmal atrial fibrillation	HEART RHYTHM.2022DEC;19(12):2044-2050	Article
259	Kamei N, Nakanishi K, Nakamae T	整形外科	Differences between spinal cord injury and cervical compressive myelopathy in intramedullary high-intensity lesions on T2-weighted magnetic resonance imaging: A retrospective study	MEDICINE.2022AUG 26;101(34):-	Article
260	Taogoshi T, Shibata Y, Uno H	薬剤部	Classification of Skin Injury Risk Caused by Extravasation of Electrolyte Solutions or Infusions in a Rat Model	BIOLOGICAL & PHARMACEUTICAL BULLETIN.2022SEP;45(9):1254-1258	Article
261	Zhang P, Ono A, Fujii Y	消化器・代謝内科	The presence of vessels encapsulating tumor clusters is associated with an immunosuppressive tumor microenvironment in hepatocellular carcinoma	INTERNATIONAL JOURNAL OF CANCER.2022DEC 15;151(12):2278-2290	Article
262	Isoyama S, Yamaguchi K, Imano N	呼吸器内科	Predictive role of circulatory levels of high-mobility group box 1 for radiation pneumonitis in patients with non-small cell lung cancer treated with definitive thoracic radiotherapy	INTERNATIONAL JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2022NOV;27(11):1698-1705	Article
263	Ike T, Doi S, Nakashima A	腎臓内科	The hypoxia-inducible factor- α prolyl hydroxylase inhibitor FG4592 ameliorates renal fibrosis by inducing the H3K9 demethylase JMJD1A	AMERICAN JOURNAL OF PHYSIOLOGY-RENAL PHYSIOLOGY.2022NOV;323(5):F539-F552	Article
264	Imai H, Yoshida S, Mese T	国際リンパ浮腫治療センター	Correlation between Lymphatic Surgery Outcome and Lymphatic Image-Staging or Clinical Severity in Patients with Lymphedema	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2022SEP;11(17):-	Article

265	Takahashi T, Yoshida M, Ono S	歯科麻酔科	Analgesia-based Sedation for Oral Surgery in Patients With Chronic Respiratory Obstructive Disease	JOURNAL OF CRANIOFACIAL SURGERY.2023JAN-FEB;34(1):-	Article
266	Shiota S, Kitagawa T, Goto N	診療支援部	Development and appropriateness of a scoring method for International Classification of Functioning, Disabilities, and Health assessment in older patients with heart failure: a Delphi survey of expert panel in Japan	BMJ OPEN.2022SEP;12(9):-	Article
267	Shiota S, Goto N, Kanayama A	診療支援部	Current Status and Challenges of Support Environments for New Graduate Occupational Therapists in Japanese Hospitals: A Mixed Method Study	OCCUPATIONAL THERAPY INTERNATIONAL.2022SEP 5;2022():-	Article
268	Tanaka A, Niimi N, Takahashi M	皮膚科	Prevalence of skin diseases and prognosis of atopic dermatitis in primary school children in populated areas of Japan from 2010 to 2019: The Asa Study in Hiroshima, Japan	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2022DEC;49(12):1284-1290	Article
269	Uchikawa S, Kawaoka T, Fujino H	消化器・代謝内科	Evaluation of atezolizumab plus bevacizumab combination therapy for hepatocellular carcinoma using contrast-enhanced ultrasonography	JOURNAL OF MEDICAL ULTRASONICS.2023JAN;50(1):57-62	Article
270	Takeshita J, Nakajima Y, Shime N	救急科・高度救命救急センター	Combined short-axis out-of-plane and long-axis in-plane approach versus long-axis in-plane approach for ultrasound-guided central venous catheterization in infants and small children: A randomized controlled trial	PLOS ONE.2022SEP 30;17(9):-	Article
271	Kamigaichi Y, Oka S, Tanino F	消化器・代謝内科	Novel endoscopic ultrasonography classification for assured vertical resection margin ($\geq 500 \mu m$) in colorectal endoscopic submucosal dissection	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY AND HEPATOLOGY.2022DEC;37(12):2289-2296	Article
272	Sumiyoshi T, Uemura K, Shintakuya R	消化器外科	A case of unresectable locally advanced intrahepatic cholangiocarcinoma that achieved pathological complete response after gemcitabine and S1 chemotherapy	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2022DEC;15(6):1164-1168	Article
273	Eto F, Nezu T, Aoki S	脳神経内科	The association between nutritional intake one week after admission and outcome in acute ischemic stroke patients	JOURNAL OF STROKE & CEREBROVASCULAR DISEASES.2022NOV;31(11):-	Article
274	Fukushima T, Teishima J, Goto K	泌尿器科	Two case reports of immune checkpoint therapy on chromophobe renal cell carcinoma with sarcomatoid differentiation	INTERNATIONAL CANCER CONFERENCE JOURNAL.2022OCT;11(4):286-291	Article
275	Kawahara D, Saito A, Nakano H	放射線部	DNA strand breaks based on Monte Carlo simulation in and around the Lipiodol with flattening filter and flattening filter-free photon beams	REPORTS OF PRACTICAL ONCOLOGY AND RADIOTHERAPY.2022MAY-JUN;27(3):392-400	Article
276	Shirawachi S, Takeda K, Naruse T	歯科保存診療科	Oxidative stress impairs the calcification ability of human dental pulp cells	BMC ORAL HEALTH.2022OCT 3;22(1):-	Article
277	Takeshita J, Tachibana K, Shime N	救急科・高度救命救急センター	Incidence of catheter-related bloodstream infections following ultrasound-guided central venous catheterization: a systematic review and meta-analysis	BMC INFECTIOUS DISEASES.2022OCT 4;22(1):-	Review
278	Matsuura T, Kawahara D, Saito A	放射線部	Predictive gamma passing rate of 3D detector array-based volumetric modulated arc therapy quality assurance for prostate cancer via deep learning	PHYSICAL AND ENGINEERING SCIENCES IN MEDICINE.2022DEC;45(4):1073-1081	Article

279	Shoji T, Inoue T, Kato Y	整形外科	The impact of increasing femoral offset and stem anteversion on postoperative dislocation in bipolar hemiarthroplasty	CLINICAL BIOMECHANICS.2022DEC;100():-	Article
280	Oda A, Oue K, Oda Y	歯科麻酔科	Difficult intubation and postoperative aspiration pneumonia associated with Moebius syndrome: a case report	BMC ANESTHESIOLOGY.2022OCT 11;22(1):-	Article
281	Fukazawa T, Tanimoto K, Yamaoka E	自然科学研究支援開発センター	Oncogenic Role of ADAM32 in Hepatoblastoma: A Potential Molecular Target for Therapy	CANCERS.2022OCT;14(19):-	Article
282	Hiyama Y, Yamaoka E, Fukazawa T	薬剤部	In Vitro Transfection of Up-Regulated Genes Identified in Favorable-Outcome Neuroblastoma into Cell Lines	CELLS.2022OCT;11(19):-	Article
283	Takemoto K, Hayashi T, Hsi RS	泌尿器科	Clinical-Bladder cancer Histological variants and lymphovascular invasion in upper tract urothelial carcinoma can stratify prognosis after radical nephroureterectomy	UROLOGIC ONCOLOGY-SEMINARS AND ORIGINAL INVESTIGATIONS.2022DEC;40(12):-	Article
284	Matsubara D, Yanase Y, Ishii K	皮膚科	Basophils activation of patients with chronic spontaneous urticaria in response to C5a despite failure to respond to IgE-mediated stimuli	FRONTIERS IN IMMUNOLOGY.2022SEP 28;13():-	Article
285	Yoshida S, Miyamori D, Ikeda K	総合内科・総合診療科	Effect of COVID-19 inpatients with cognitive decline on discharge after the quarantine period: A retrospective cohort study	JOURNAL OF GENERAL AND FAMILY MEDICINE.2023JAN;24(1):9-15	Article
286	Kubo N, Awada T, Hirose N	矯正歯科	Longitudinal effects of estrogen on mandibular growth and changes in cartilage during the growth period in rats	DEVELOPMENTAL BIOLOGY.2022DEC;492():126-132	Article
287	Maeda Y, Mitsuhashi T, Kume S	脳神経外科	Assessment of Intraoperative Spinal Angiography via the Popliteal Artery for Spinal Vascular Diseases	WORLD NEUROSURGERY.2023JAN;169():1-8	Article
288	Sanada Y, Ikuta Y, Miyaki S	未来医療センター	Senescence-accelerated mice prone 8 (SAMP8) in male as a spontaneous osteoarthritis model	ARTHRITIS RESEARCH & THERAPY.2022OCT 18;24(1):-	Article
289	Kamigaichi A, Tsutani Y, Handa Y	呼吸器外科	Feasibility of repeated ipsilateral anatomical pulmonary resection	SURGERY TODAY.2023MAR;53(3):379-385	Article
290	Suzuki K, Sasada S, Nishi H	乳腺外科	Impact of oral hygiene on febrile neutropenia during breast cancer chemotherapy	BREAST CANCER.2023JAN;30(1):151-155	Article
291	Kunimatsu R, Hiraki T, Rikitake K	矯正歯科	Effects of Human Deciduous Dental Pulp-Derived Mesenchymal Stem Cell-Derived Conditioned Medium on the Metabolism of HUVECs, Osteoblasts, and BMSCs	CELLS.2022OCT;11(20):-	Article
292	Kawahara D, Nishibuchi I, Kawamura M	放射線部	Radiomic Analysis for Pretreatment Prediction of Recurrence Post-Radiotherapy in Cervical Squamous Cell Carcinoma Cancer	DIAGNOSTICS.2022OCT;12(10):-	Article

293	Ando T, Okamoto K, Shintani T	口腔検査センター	Integrating Genetic Alterations and the Hippo Pathway in Head and Neck Squamous Cell Carcinoma for Future Precision Medicine	JOURNAL OF PERSONALIZED MEDICINE.2022OCT;12(10):-	Review
294	Nakashima Y, Iwaki D, Kawae T	診療支援部	Case-control study of the correlation between the five times sit to stand and 6-min walk distance in patients with pancreatic cancer	SUPPORTIVE CARE IN CANCER.2022DEC;30(12):9743-9749	Article
295	Okada K, Uemura K, Ohge H	消化器外科	Prognostic impact of postoperative infection in patients with pancreatic cancer: A multicenter cohort study	SURGERY.2022DEC;172(6):1768-1775	Article
296	Kitasaki N, Hamai Y, Emi M	消化器外科	Prognostic Factors for Patients With Esophageal Squamous Cell Carcinoma After Neoadjuvant Chemotherapy Followed by Surgery	IN VIVO.2022NOV-DEC;36(6):2852-2860	Article
297	Ueda D, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Impact of the amount of preoperative erector spinae muscle in stage I non-small-cell lung cancer	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2022DEC 2;63(1):-	Article
298	Tsunemine S, Ozawa S, Nakao M	放射線治療科	Influence of different air CT numbers for IVDT on the dose distribution in TomoTherapy MVCT	JOURNAL OF APPLIED CLINICAL MEDICAL PHYSICS.2023FEB;24(2):-	Article
299	Shigeishi H, Oka I, Su CY	口腔健康科	Prevalence of oral Epstein-Barr virus and Porphyromonas gingivalis and their association with periodontal inflamed surface area: A cross-sectional study	MEDICINE.2022OCT 28;101(43):-	Article
300	Saeki I, Kurihara S, Kojima M	周産母子センター	Determination of the umbilicus position in Japanese children	PEDIATRICS INTERNATIONAL.2022JAN;64(1):-	Article
301	Saeki I, Kurihara S, Kojima M	周産母子センター	A new surgical technique for short bowel syndrome	BMC SURGERY.2022NOV 3;22(1):-	Article
302	Hirano T, Ohge H, Ikawa K	消化器外科	Pharmacokinetics of flomoxef in plasma, peritoneal fluid, peritoneum, and subcutaneous adipose tissue of patients undergoing lower gastrointestinal surgery: Dosing considerations based on site-specific pharmacodynamic target attainment	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2023FEB;29(2):186-192	Article
303	Iwata T, Kaneda-Ikeda E, Takahashi K	歯周診療科	Regulation of osteogenesis in bone marrow-derived mesenchymal stem cells via histone deacetylase 1 and 2 co-cultured with human gingival fibroblasts and periodontal ligament cells	JOURNAL OF PERIODONTAL RESEARCH.2023FEB;58(1):83-96	Article
304	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Segmentectomy for clinically early-stage primary squamous cell carcinoma of the lung	THORACIC CANCER.2022DEC;13(24):3477-3485	Article
305	Sakuma M, Ohta K, Fukada S	口腔健康科	Effects of CEACAM1 in oral keratinocytes on HO-1 expression induced by Candida ? -glucan particles	JOURNAL OF APPLIED ORAL SCIENCE.2022;30(0):-	Article
306	Kimura H, Morita K, Nishio F	咬合・義歯診療科	Clinical report of six-month follow-up after cementing PEEK crown on molars	SCIENTIFIC REPORTS.2022NOV 9;12(1):-	Article

307	Sonoyama T, Ishino T, Takemoto K	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Deep Association between Transglutaminase 1 and Tissue Eosinophil Infiltration Leading to Nasal Polyp Formation and/or Maintenance with Fibrin Polymerization in Chronic Rhinosinusitis with Nasal Polyps	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2022NOV;23(21):-	Article
308	Ohshimo S, Liu K, Ogura T	救急科・高度救命救急センター	Trends in survival during the pandemic in patients with critical COVID-19 receiving mechanical ventilation with or without ECMO: analysis of the Japanese national registry data	CRITICAL CARE.2022NOV 15;26(1):-	Article
309	Nagahara T, Takeda K, Inoue S	歯科保存診療科	Successful regenerative response of a severe bone defect in a right lower central incisor affected by a cemental tear	CLINICAL CASE REPORTS.2022NOV;10(11):-	Article
310	Kato Y, Kawaguchi H, Iwataki S	小児血液腫瘍科・新生児・小児科	Recombinant human soluble thrombomodulin and danaparoid combination anticoagulant therapy for disseminated intravascular coagulation in a child with streptococcal toxic shock syndrome: A case report	EXPERIMENTAL AND THERAPEUTIC MEDICINE.2022DEC;24(6):-	Article
311	Yamamoto T, Kaku M, Ono S	矯正歯科	Correction of Severe Skeletal Class II High Angle with Mandibular Retrusion and Gummy Smile by Double-Jaw Surgery	BULLETIN OF TOKYO DENTAL COLLEGE.2022;63(4):177-187	Article
312	Ohara H, Yuasa Y, Harada Y	眼科	DRAINAGE RETINOTOMY IS A RISK FACTOR FOR SURGICAL FAILURE AFTER PARS PLANA VITRECTOMY IN PATIENTS WITH PRIMARY UNCOMPLICATED RHEGMATOGENOUS RETINAL DETACHMENT	RETINA-THE JOURNAL OF RETINAL AND VITREOUS DISEASES.2022DEC;42(12):2307-2314	Article
313	Tamura R, Doi T, Masaki T	腎臓内科	A case report of atypical anti-glomerular basement membrane disease	BMC NEPHROLOGY.2022NOV 19;23(1):-	Article
314	Miyako F, Hirooka K, Onoe H	眼科	Transient ciliochoroidal detachment after microhook ab interno trabeculotomy: Its frequency and potential risk factors	FRONTIERS IN MEDICINE.2022NOV 4;9():-	Article
315	Ohira M, Kobayashi T, Tanaka Y	未来医療センター	Adoptive immunotherapy with natural killer cells from peripheral blood CD34(+) stem cells to prevent hepatocellular carcinoma recurrence after curative hepatectomy: a study protocol for an open-label, single-arm phase I study	BMJ OPEN.2022NOV;12(11):-	Article
316	Abe M, Ushio K, Ishii Y	リハビリテーション科	A method of determining anaerobic threshold from percutaneous oxygen saturation	SCIENTIFIC REPORTS.2022NOV 22;12(1):-	Article
317	Yoshimura K, Ohge H, Ikawa K	消化器外科	Ceftolozane-Tazobactam Pharmacokinetics in the Abdominal Tissue of Patients Undergoing Lower Gastrointestinal Surgery: Dosing Considerations Based on Site-Specific Pharmacodynamic Target Attainment	INFECTIOUS DISEASES AND THERAPY.2023JAN;12(1):193-207	Article
318	Neshige S, Aoki S, Nezu T	脳神経内科	Are patients with Parkinson's disease at a lower risk of catching the common cold? Propensity score matching	PARKINSONISM & RELATED DISORDERS.2023JAN;106():-	Article
319	Ikuta Y, Nakasa T, Sumii J	整形外科	Radiographic foot alignment and morphological features of deltoid ligament in pediatric patients with medial osteochondral lesions of the talus	JOURNAL OF PEDIATRIC ORTHOPAEDICS-PART B.2023JAN;32(1):39-46	Article
320	Yoshikawa Y, Imamura M, Yamauchi M	消化器・代謝内科	Prevalence of immune-related adverse events and anti-tumor efficacy following immune checkpoint inhibitor therapy in Japanese patients with various solid tumors	BMC CANCER.2022NOV 29;22(1):-	Article

321	Takemoto K, Sekino Y, Kitano H	泌尿器科	Impact of low and high body mass index on predicting therapeutic efficacy and prognosis in patients with metastatic renal cell carcinoma treated with first-line tyrosine kinase inhibitors	INTERNATIONAL JOURNAL OF UROLOGY.2023MAR;30(3):319-327	Article
322	Suzuki K, Sasada S, Kimura Y	乳腺外科	Effect of Secondary Prophylactic G-CSF on the Occurrence of Febrile Neutropenia in Breast Cancer	ANTICANCER RESEARCH.2022DEC;42(12):5945-5949	Article
323	Imaoka Y, Ohira M, Sato K	消化器外科	Impact of Abdominal Aortic Calcification After Major Hepatobiliary Pancreatic Surgery: A Retrospective Cohort Study	ANTICANCER RESEARCH.2022DEC;42(12):5983-5989	Article
324	Hamai Y, Emi M, Ibuki Y	消化器外科	Correlation Between Tumor Uptake on FDG-PET and Malignant Features in Esophageal Squamous Cell Carcinoma After Neoadjuvant Chemotherapy Followed by Surgery	ANTICANCER RESEARCH.2022DEC;42(12):6037-6045	Article
325	Kakimoto M, Miyamori D, Omori K	総合内科・総合診療科	Impact of the early phase of COVID-19 on the trends of isolated bacteria in the national database of Japan: an interrupted time-series analysis	JOURNAL OF INFECTION.2023FEB;86(2):147-153	Article
326	Oka N, Orita Y, Oshita C	リウマチ・膠原病科	Primary malignant pericardial mesothelioma with difficult antemortem diagnosis: A case report	WORLD JOURNAL OF CLINICAL CASES.2022NOV 26;10(33):-	Article
327	Mimae T, Miyata Y, Kumada T	呼吸器外科	The intersegmental pulmonary vein is not always located on the intersegmental plane of the lung: Evaluation with 3-dimensional volume-rendering image reconstruction	JTCVS TECHNIQUES.2022DEC;16(1):132-138	Article
328	Maeda Y, Onishi S, Yamasaki F	脳神経外科	Secondary meningioma after cranial irradiation: case series and comprehensive literature review	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2023MAR 7;53(3):212-220	Article
329	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Usefulness of serum S100A4 and positron-emission tomography on lung cancer accompanied by interstitial pneumonia	THORACIC CANCER.2023FEB;14(4):381-388	Article
330	Shirane Y, Murakami E, Imamura M	消化器・代謝内科	Hepatic venous pressure gradient after balloon-occluded retrograde transvenous obliteration and liver stiffness measurement predict the prognosis of patients with gastric varices	BMC GASTROENTEROLOGY.2022DEC 22;22(1):-	Article
331	Kadota H, Yuge R, Shimizu D	内視鏡診療科	Anti-Programmed Cell Death-1 Antibody and Dasatinib Combination Therapy Exhibits Efficacy in Metastatic Colorectal Cancer Mouse Models	CANCERS.2022DEC;14(24):-	Article
332	Daido W, Masuda T, Imano N	呼吸器内科	Pre-Existing Interstitial Lung Abnormalities Are Independent Risk Factors for Interstitial Lung Disease during Durvalumab Treatment after Chemoradiotherapy in Patients with Locally Advanced Non-Small-Cell Lung Cancer	CANCERS.2022DEC;14(24):-	Article
333	Ishida E, Kunimatsu R, Medina CC	矯正歯科	Dental and Oculusal Changes during Mandibular Advancement Device Therapy in Japanese Patients with Obstructive Sleep Apnea: Four Years Follow-Up	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2022DEC;11(24):-	Article
334	Onoe H, Hirooka K, Nagayama M	眼科	The Efficacy, Safety, and Satisfaction Associated with Switching from Brinzolamide or Brimonidine to Brinzolamide/Brimonidine in Open-Angle Glaucoma Patients	JOURNAL OF PERSONALIZED MEDICINE.2022DEC;12(12):-	Article

335	Komatsu K, Harada Y, Hiyama T	眼科	Corneal Endothelial Cell Loss after Ciliary Sulcus Placement of Ahmed Glaucoma Valve in Patients with Noninfectious Uveitic Glaucoma	JOURNAL OF PERSONALIZED MEDICINE.2022DEC;12(12):-	Article
336	Kobatake K, Ikeda K, Teishima J	泌尿器科	Complexity in radiological morphology predicts worse prognosis and is associated with an increase in proteasome component levels in clear cell renal cell carcinoma	FRONTIERS IN ONCOLOGY.2022DEC 8;12():-	Article
337	Kawamoto N, Tsutani Y, Kamigaichi A	呼吸器外科	Tumour location predicts occult N1 nodal metastasis in clinical stage I non-small-cell lung cancer	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2023FEB 3;63(2):-	Article
338	Uchida T, Teraoka Y, Imamura M	消化器・代謝内科	A novel cDNA-uPA/SCID/Rag2(-/-)/Jak3(-/-) mouse model for hepatitis virus infection and reconstruction of human immune system	JOURNAL OF VIRAL HEPATITIS.2023MAR;30(3):262-272	Article
339	Kimura Y, Sasada S, Emi A	乳腺外科	18F-fluorodeoxyglucose Positron Emission Tomography/Computed Tomography Predicts Tumor Immune Microenvironment Function in Early Triple-negative Breast Cancer	ANTICANCER RESEARCH.2023JAN;43(1):127-136	Article
340	Miyamori D, Yoshida S, Kashima S	総合内科・総合診療科	How the 2018 Japan Floods Impacted Nursing Home Admissions for Older Persons: A Longitudinal Study Using the Long-Term Care Insurance Comprehensive Database	JOURNAL OF THE AMERICAN MEDICAL DIRECTORS ASSOCIATION.2023MAR;24(3):368+	Article
341	Shibamura N, Miyamori D, Tanabe T	総合内科・総合診療科	Focal Neurological Symptoms at Initial Presentation Could Be a Potential Risk Factor for Poor Prognosis Among Patients With Multiple Brain Abscesses by Streptococcus anginosus Group: A Case Report With Literature Review	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2022NOV 30;14(11):-	Review
342	Yokoyama S, Kagawa F, Takamura M	精神科	Day-to-day regularity and diurnal switching of physical activity reduce depression-related behaviors: a time-series analysis of wearable device data	BMC PUBLIC HEALTH.2023JAN 6;23(1):-	Article
343	Kodama A, Tanimoro K, Iwaguro S	整形外科	Dual Corrective Osteotomy of the Radius and Ulna for Mature Madelung Deformity Using CT-based 3D Simulation: A Case Report	JOURNAL OF HAND SURGERY-ASIAN-PACIFIC VOLUME.2022DEC;27(06):1057-1060	Article
344	Watanabe H, Mokuda S, Tokunaga T	リウマチ・膠原病科	Expression of factor XIII originating from synovial fibroblasts and macrophages induced by interleukin-6 signaling	INFLAMMATION AND REGENERATION.2023JAN 6;43(1):-	Article
345	Kawahara D, Saito A, Nagata Y.	放射線部	Physical and biological dosimetric margin according to prescription method for stereotactic body radiation therapy	JOURNAL OF RADIATION RESEARCH.2023MAR 23;64(2):328-334	Article
346	Takahashi Y, Utsumi S, Fujizuka K	救急集中治療科	Effect of a systematic lung-protective protocol for COVID-19 pneumonia requiring invasive ventilation: A single center retrospective study	PLOS ONE.2023JAN 12;18(1):-	Article
347	Miyoshi S, Nishibuchi I, Murakami Y	放射線治療科	Long-term results of chemoradiotherapy with elective nodal irradiation for resectable locally advanced esophageal cancer in three-dimensional planning system	INTERNATIONAL JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2023MAR;28(3):382-391	Article
348	Onishi S, Yamasaki F, Kuraoka K	脳神経外科	Diagnostic and therapeutic challenges of glioblastoma as an initial malignancy of constitutional mismatch repair deficiency (CMMRD): two case reports and a literature review	BMC MEDICAL GENOMICS.2023JAN 16;16(1):-	Review

349	Okada N, Hirooka K, Onoe H	眼科	Comparison of Mid-Term Outcomes between Microhook ab Interno Trabeculotomy and Goniotomy with the Kahook Dual Blade	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023JAN;12(2):-	Article
350	Imaoka K, Shimomura M, Shimizu W	消化器外科	Effect of abdominal aortic calcification on the prognosis and recurrence of colorectal cancer stages II-III: A retrospective cohort study	INTERNATIONAL JOURNAL OF COLORECTAL DISEASE.2023JAN 21;38(1):-	Article
351	Fujiwara Y, Ding C, Miyaki S	未来医療センター	miR-23a/b clusters are not essential for the pathogenesis of osteoarthritis in mouse aging and post-traumatic models	FRONTIERS IN CELL AND DEVELOPMENTAL BIOLOGY.2023JAN 4;10():-	Article
352	Sumiyoshi T, Uemura K, Takasaki T	消化器外科	Hepatic artery resection in distal cholangiocarcinoma	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023JAN 23;408(1):-	Article
353	Kamigaichi A, Mimae T, Amioka J	呼吸器外科	Segmentectomy preserves better immune-nutritional status than lobectomy in patients with early-stage lung cancer	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2023FEB 3;63(2):-	Article
354	Harada Y, Iwahori Y, Kajita Y	整形外科	Return to sports after arthroscopic Bankart repair in teenage athletes: a retrospective cohort study	BMC MUSCULOSKELETAL DISORDERS.2023JAN 24;24(1):-	Article
355	Okada G, Sakai Y, Shibakawa M	精神科	Examining the usefulness of the brain network marker program using fMRI for the diagnosis and stratification of major depressive disorder: a non-randomized study protocol	BMC PSYCHIATRY.2023JAN 24;23(1):-	Article
356	Kamei G, Nakamae A, Nakata K	整形外科	Comparison of clinical outcomes between anterior cruciate ligament reconstruction with over-the-top route procedure and anatomic single-bundle reconstruction in pediatric patients	JOURNAL OF PEDIATRIC ORTHOPAEDICS-PART B.2023MAR;32(2):178-184	Article
357	Nonaka M, Neshige S, Yamada H	脳神経内科	Immediate and 6-month seizure outcomes following first and second SARS-CoV2 mRNA vaccinations: A multicenter study with a nationwide survey	EPILEPSY & BEHAVIOR.2023FEB;139():-	Article
358	Yoshida S, Kashima S, Okazaki Y	総合内科・総合診療科	Effects of 2018 Japan floods on healthcare costs and service utilization in Japan: a retrospective cohort study	BMC PUBLIC HEALTH.2023FEB 8;23(1):-	Article
359	Yano S, Kimura T, Kawaoka T	消化器・代謝内科	Effectiveness of Repeated Stereotactic Body Radiation Therapy for Hepatocellular Carcinoma-Consideration of the Locations of Target Lesions	CANCERS.2023FEB;15(3):-	Article
360	Sasaki K, Ninomiya Y, Takechi M	口腔顎顔面再建外科	Physical Properties and Antimicrobial Release Ability of Gentamicin-Loaded Apatite Cement/alpha-TCP Composites: An In Vitro Study	MATERIALS.2023FEB;16(3):-	Article
361	Kiuchi Y, Inoue T, Shoji N	眼科	The Japan Glaucoma Society guidelines for glaucoma 5th edition	JAPANESE JOURNAL OF OPHTHALMOLOGY.2023MAR; 67(2):189-254	Article
362	Seyama G, Iida K, Kagawa K	脳神経外科	Hippocampal volumetry to determine the resection side in patients with intractable non-lesional bilateral temporal lobe epilepsy	SCIENTIFIC REPORTS.2023FEB 23;13(1):-	Article

363	Tokumo K, Masuda T, Nakashima T	がん化学療法科	Association between Plasminogen Activator Inhibitor-1 and Osimertinib Tolerance in EGFR-Mutated Lung Cancer via Epithelial-Mesenchymal Transition	CANCERS.2023FEB;15(4):-	Article
364	Takigawa H, Yuge R, Miyamoto R	内視鏡診療科	Comprehensive Analysis of Gene Expression Profiling to Explore Predictive Markers for Eradication Therapy Efficacy against Helicobacter pylori-Negative Gastric MALT Lymphoma	CANCERS.2023FEB;15(4):-	Article
365	Kunimatsu R, Rikitake K, Yoshimi Y	矯正歯科	Bone Differentiation Ability of CD146-Positive Stem Cells from Human Exfoliated Deciduous Teeth	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2023FEB;24(4):-	Article
366	Hamada N, Shigeishi H, Oka I	口腔健康科	Associations between Oral Human Herpesvirus-6 and-7 and Periodontal Conditions in Older Adults	LIFE-BASEL.2023FEB;13(2):-	Article
367	Takenaka M, Nakamori M, Ishikawa R	脳神経内科	Encephalopathy after COVID-19 vaccination during treatment with nivolumab: A case report	CLINICAL NEUROLOGY AND NEUROSURGERY.2023MAR;226():-	Article
368	Ide K, Nakano R, Imaoka Y	消化器外科	Protection From Second Warm Ischemic Injury Using a Thermal Barrier Bag in Kidney Transplantation	TRANSPLANTATION DIRECT.2023MAR;9(3):-	Article
369	Sakuda T, Kubo T, Johan MP	整形外科	Oncolytic Effect of a Recombinant Vesicular Stomatitis Virus Encoding a Tumor-suppressor MicroRNA in an Osteosarcoma Mouse Model	ANTICANCER RESEARCH.2023MAR;43(3):1185-1191	Article
370	Narita K, Nakamura Y, Higaki T	放射線診断科	Iodine maps derived from sparse-view kV-switching dual-energy CT equipped with a deep learning reconstruction for diagnosis of hepatocellular carcinoma	SCIENTIFIC REPORTS.2023MAR 3;13(1):-	Article
371	Otani R, Takigawa H, Yuge R	内視鏡診療科	The Anti-Tumor Effect of the Newly Developed LAT1 Inhibitor JPH203 in Colorectal Carcinoma, According to a Comprehensive Analysis	CANCERS.2023MAR;15(5):-	Article
372	Takemoto K, Lomude LS, Takeno S	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	Functional Alteration and Differential Expression of the Bitter Taste Receptor T2R38 in Human Paranasal Sinus in Patients with Chronic Rhinosinusitis	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2023MAR;24(5):-	Article
373	Yoshida S, Imai H, Roh S	国際リンパ浮腫治療センター	Comparison of the Effectiveness of Liposuction for Lower Limb versus Upper Limb Lymphedema	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2023MAR;12(5):-	Article
374	Ito M, Miyata Y, Okada M	呼吸器外科	Distribution and prognostic impact of EGFR and KRAS mutations according to histological subtype and tumor invasion status in pTis-3N0M0 lung adenocarcinoma	BMC CANCER.2023MAR 14;23(1):-	Article
375	Shintani T, Ohta K, Ando T	口腔検査センター	Retrospective study on the therapeutic efficacy of zinc acetate hydrate administration to patients with hypozincemia-induced dysgeusia	BMC ORAL HEALTH.2023MAR 18;23(1):-	Article
376	Yoshida S, Imai H, Roh S	国際リンパ浮腫治療センター	Cystic Lymphatic Malformation with Lymphedema Treated by Lymphaticovenular Anastomosis Combined with Ethanol Sclerotherapy	PLASTIC AND RECONSTRUCTIVE SURGERY-GLOBAL OPEN.2023MAR;11(3):-	Article

377	Sumii A, Miyoshi H, Kato T	麻酔科	Perioperative Management of Recurrent Hemophagocytic Syndrome in a Pregnant Woman: A Case Report	AMERICAN JOURNAL OF CASE REPORTS.2023MAR 21;24():-	Article
378	Tadera K, Kitagawa H, Kitano H	診療支援部	Prevalence of Mycoplasma hominis, Ureaplasma urealyticum, and Ureaplasma parvum detection in urine and respiratory tract samples in Hiroshima, Japan	HELIYON.2023MAR;9(3):-	Article
379	Tsuchikawa Y, Kamei N, Sanada Y	整形外科	Deficiency of MicroRNA-23-27-24 Clusters Exhibits the Impairment of Myelination in the Central Nervous System	NEURAL PLASTICITY.2023MAR 22;2023():-	Article
380	Nakasa T, Hayashi S, Nakamae A	未来医療センター	Human Trials on the Prevention of Tunnel Widening by the Emdogain in Anterior Cruciate Ligament Reconstruction	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023MAR 9;15(3):-	Article
381	Hamai Y, Emi M, Ibuki Y	消化器外科	Ability of Blood Cell Parameters to Predict Clinical Outcomes of Nivolumab Monotherapy in Advanced Esophageal Squamous Cell Carcinoma	ONCOTARGETS AND THERAPY.2023;16():263-273	Article

計381件

- (注 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)
- 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名. 出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること
(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
- 6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report、Review、Letter、Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における 所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1					Original Article
2					Case report
3					
～					

- (注 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第 3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	☒ 有 ☐ 無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	☒ 有 ☐ 無
・ 手順書の主な内容 委員会の設置，委員会の業務，委員の責務，審査（判定の区分等），手数料等	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年 1 2 回

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。

2 前年度の実績を記載すること。

2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	☒ 有 ☐ 無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	☒ 有 ☐ 無
・ 規定の主な内容 本学の教職員等が臨床研究に係る産学連携活動等を行う場合における利益相反を適正に管理するために必要な事項を定めている。具体的には，ポリシー及び臨床研究利益相反管理委員会の設置，アドバイザーの設置，臨床研究を実施しようとする職員等による自己申告，同委員会の調査，審査及びその他必要な手続きなどを定めている。	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年24回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年 2 2 回
・ 研修の主な内容 臨床研究概論，指針の改訂，倫理指針とヘルシンキ宣言，人を対象とする医学系研究に関する教育・研修セミナー 等	

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

広島大学病院を基幹施設として、広島県全体の医療圏・近隣医療圏にある連携施設とで専門研修を行います。これにより広島県及び近隣の医療圏の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練され、専門医としての基本的臨床能力の獲得、さらに高度なSubspecialty専門医取得に向け、各領域別に研修を行って専門医の育成を行います。

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	145.63 人
-------------	----------

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
伊藤 公訓	総合内科・総合診療科	教授	35 年	内科
服部 登	呼吸器内科	教授	36 年	
岡 志郎	消化器内科	教授	29 年	
中野 由紀子	循環器内科	教授	32 年	
正木 崇生	腎臓内科	教授	31 年	
丸山 博文	脳神経内科	教授	33 年	
一戸 辰夫	血液内科	教授	34 年	
大野 晴也	内分泌・糖尿病内科	講師	21 年	
大毛 宏喜	感染症科	教授	32 年	感染症内科
平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	教授	25 年	リウマチ科
岡本 渉	がん化学療法科	教授	21 年	腫瘍内科
岡田 守人	呼吸器外科	教授	35 年	
大段 秀樹	消化器外科・移植外科	教授	35 年	
岡田 守人	乳腺外科	教授	35 年	
高橋 信也	心臓血管外科	教授	25 年	
高橋 信也	小児外科	教授	25 年	
岡本 泰昌	精神科	教授	34 年	
岡田 賢	小児科	教授	24 年	
有馬 伸生	整形外科	教授	35 年	
堀江 信貴	脳神経外科	教授	25 年	

田中 暁生	皮膚科	教授	23 年	
日向 信之	泌尿器科	教授	25 年	
工藤 美樹	産科婦人科	教授	39 年	産婦人科
木内 良明	眼科	教授	40 年	
竹野 幸夫	耳鼻咽喉科	教授	36 年	
粟井 和夫	放射線診断科	教授	37 年	
粟井 和夫	放射線治療科	教授	37 年	
堤 保夫	麻酔科	教授	26 年	
志馬 伸朗	救急集中治療科	教授	35 年	救急科
有廣 光司	病理診断科	教授	36 年	
光嶋 勲	形成外科	寄附講座教授	39 年	
三上 幸夫	リハビリテーション科	教授	28 年	
野村 良太	小児歯科	教授	21 年	
谷本 幸太郎	矯正歯科	教授	31 年	
柳本 惣市	顎・口腔外科	教授	27 年	歯科口腔外科
相川 友直	口腔顎顔面再建外科	教授	33 年	歯科口腔外科
太田 耕司	口腔健康科	教授	28 年	歯科
柴 秀樹	歯科保存診療科	教授	34 年	歯科
水野 智仁	歯周診療科	教授	27 年	歯科
津賀 一弘	口腔インプラント診療科	教授	38 年	歯科
津賀 一弘	咬合・義歯診療科	教授	38 年	歯科
柿本 直也	歯科放射線科	教授	27 年	歯科
吉田 充広	歯科麻酔科	講師	25 年	歯科
岡田 芳幸	障害者歯科	教授	24 年	歯科
河口 浩之	口腔総合診療科	教授	37 年	歯科

- (注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。
- (注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。
- (注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 2. 現状
管理責任者氏名	病院長 工藤 美樹
管理担当者氏名	病院総務グループリーダー 小左古 学 病院医事グループリーダー 中井 智雄

		保 管 場 所		管 理 方 法
診療に関する諸記録	規則第二十二条の三第二項に掲げる事項	病院日誌	総務グループ	カルテは電子カルテで、広島大学病院情報システム運用内規の定めるところにより管理運用している。
		各科診療日誌	各診療科	
		処方せん	病歴管理センター	
		手術記録		
		看護記録		
		検査所見記録		
		エックス線写真		
		紹介状		
		退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十二条の三第三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿	総務グループ	
		高度の医療の提供の実績	医事グループ	
		高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事グループ	
		高度の医療の研修の実績	総務グループ	
		閲覧実績	総務グループ	
		紹介患者に対する医療提供の実績	医事グループ	
		入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事グループ、薬剤部	
	規則第一条の十一第一項に掲げる事項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	各診療科	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部	

			保 管 場 所	管 理 方 法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第二項第一号から第三号までに掲げる事項	院内感染対策のための指針の策定状況	感染制御部	
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御部	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御部	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御部	
		医薬品安全管理責任者の配置状況	総務グループ	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部	
		医療機器安全管理責任者の配置状況	総務グループ	
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME機器管理室	
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME機器管理室	
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME機器管理室	

			保 管 場 所	管 理 方 法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十の二第二項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	総務グループ	
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務グループ	
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部	
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	総務グループ	
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	総務グループ	
		医療安全管理部門の設置状況	総務グループ	
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	高難度新規医療技術審査部	
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	未承認新規医薬品等審査部	
		監査委員会の設置状況	総務グループ	
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理部	
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理部	
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	患者支援センター	
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	財務・総務室総務グループ	
		職員研修の実施状況	医療安全管理部	
		管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	総務グループ	
		管理者が有する権限に関する状況	総務グループ	
		管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	総務グループ	
		開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	財務・総務室総務グループ	

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 ②. 現状
閲覧責任者氏名	病院運営支援部長 新本 陽一郎
閲覧担当者氏名	病院総務グループリーダー 小左古 学
閲覧の求めに応じる場所	病院総務グループ事務室
閲覧の手続の概要	
希望者の求めに応じて、病院総務グループ事務室内で行っている。	

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数		延	0	件
閲 覧 者 別	医師	延	0	件
	歯科医師	延	0	件
	国	延	0	件
	地方公共団体	延	0	件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・ 指針の主な内容： 【医療安全管理のための指針】 1. 1 医療安全管理に関する基本的な考え方 1. 2 医療安全管理に関する委員会等の設置 1. 3 職員に対する医療安全教育・研修に関する基本方針 1. 4 事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 1. 5 医療事故発生時の対応に関する基本方針 1) 関係機関への報告・公表 2) 公表する範囲 3) プライバシーの尊重 4) 当事者に対する配慮 5) 警察への報告 1. 6 情報の共有に関する基本方針 1. 7 患者相談窓口について 1. 8 その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況	
・ 設置の有無（ 有・無 ） ・ 開催状況：年 74 回 ・ 活動の主な内容： 【医科・歯科共通】 1) 「医療安全管理委員会」は、月1回開催し、本院の医療安全管理の統括的な事項について審議する委員会で、「患者影響レベル判定小委員会（医科領域）」及び「医療事故防止等対策小委員会（歯科領域）」を統括し、医療の安全管理、医療事故の防止に関する事項を審議する。 また、「医療安全管理委員会」は、「患者影響レベル判定小委員会（医科領域）」、「医療事故防止等対策小委員会（歯科領域）」及び「医療安全管理部会議」から改善策等の審議内容の報告を受けて審議決定し改善策やマニュアルについて医療安全管理部に周知徹底するようフィードバックする。 （年12回） 2) 「医療安全管理部会議」は、隔週で開催し、医療事故防止及び安全性の確保に必要な企画・立案及び評価を行うとともに、医療現場において機能的に対処・指導を行い、病院内の医療安全に関する対策と意識向上を図る。（年26回） 【医科領域】 1) 「患者影響レベル判定小委員会（医科領域）」は、インシデントレポートの患者影響レベルの判定と医療事故の定義に照らして、患者影響レベル3 a以上の過誤が疑われる、又は、患者影響レベル3 b以上の事象について、患者影響度・原因・医療過誤の有無を判定し、病院長に報告する。（年24回） 【歯科領域】 1) 「医療事故防止等対策小委員会（歯科領域）」は、月1回開催し、歯科領域のインシデントレポートに基づき、患者影響レベルの判定及び医療事故の防止策等を審議する。医療過誤がある事例については病院長へ報告する。（年12回）	

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 11 回
研修の内容（すべて）：別紙①のとおり	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況	
- 医療機関内における事故報告等の整備（☒有・無） - その他の改善のための方策の主な内容： 【医科・歯科共通】 1）インシデント報告制度の目的や趣旨が十分に伝わるように研修会やリスクマネジャー会議を通じて伝達している。 2）病院全体に係る重要事象の分析・改善策は医療安全管理部で検討し、医療安全管理委員会で審議のうえ、病院運営会議で報告し、改善策の周知徹底を図る。 3）院内安全巡視等を行うことで、改善状況を評価する。 4）発生した重大なインシデントについては、現場のリスクマネジャーを中心にチームで分析・改善策を検討し、医療安全管理部に報告する。医療安全管理部は、必要に応じて事実確認及び詳細な情報収集を行い、要因を特定し、対策を立案し、医療安全管理委員会へ報告するとともに、リスクマネジャー会議へフィードバックする。 5）月々のインシデントレポートのマクロ的な集計結果及び重要事象の分析結果をリスクマネジャー会議で報告し、情報の共有化を図る。	

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	☒ 有・無
・ 指針の主な内容： - 院内感染対策に関する基本的な考え方 - 院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本的事項 - 感染症対策委員会 - 感染制御チーム（ICT）、感染対策リンクナース及び感染対策実践者 - 院内感染対策のための従業員に対する研修に関する基本方針 - 感染症発生状況の報告に関する基本方針 - 院内感染発生時の対応に関する基本方針 - 通常時の対応 - 緊急時（重大な院内感染等の発生）の対応 - 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針 - 病院における院内感染対策の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 48 回
・ 活動の主な内容： 【医科・歯科共通】 「感染症対策委員会」は、月1回開催し、院内の感染防止のための調査、研究、対策に関する事項の統括審議を行い、また、小委員会の審議結果の調整及びその他感染症に関する事項の審議を行う。（年12回） 「感染制御チーム会議」は月1回開催し、院内感染情報等の収集、調査、分析を行い、院内感染防止のための対策及び啓発の企画・立案並びに情報提供に関する審議を行う。（年12回） 【医科領域】 「感染症対策小委員会（医科領域）」は、月1回開催し、医科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し（穿刺）感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。（年12回） 【歯科領域】 「感染症対策小委員会（歯科領域）」は、月1回開催し、歯科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し（穿刺）感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。（年12回）	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 4 回
・ 研修の内容（すべて）：別紙②のとおり	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
・ 病院における発生状況の報告等の整備 （ ☒有・無 ） ・ その他の改善のための方策の主な内容： 感染対策の実務を行うICT活動を実施し、情報の収集と対策について、現場へフィードバックをする。	

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11 第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	☒ ・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 8 回
研修の主な内容： ・「安全なミキシングについて」 全職員対象に、薬剤部の製剤室にて見学実習・研修会 ・「医薬品の適正使用」研修医オリエンテーション ・「医薬品の医療安全（薬剤の基礎知識）」新規（新人）採用看護師	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	・ 手順書の作成 （ ☒・無 ） ・ 手順書の内訳に基づく業務の主な内容： 随時、必要時に、各業務の部門責任者及び業務担当責任者が手順書の業務内容に該当する項目が守られているか確認して見直しを図っている。また、薬品管理に関しては、担当者が看護師と協力してマニュアルに基づいて管理を行うとともに、医薬品安全管理責任者（必要に応じて担当者）が必要時実施状況の確認が必要と思われる部門に出向いて確認を行っている。 また、業務の実施状況の確認については、医療安全管理部と連携して院内ラウンドを実施している。
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	・ 医薬品に係る情報の収集の整備 （ ☒・無 ） ・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例（あれば）： 適応外：胸腺腫に対するCAMP療法 （シスプラチン＋ドキソルビシン＋メチルプレドニゾロン） ・ その他の改善のための方策の主な内容： ①未承認新規医薬品等審査部の組織図や内規などを院内webに掲載し、未承認や適応外使用の申請の必要性や理解の定着を図っている。 ②各診療科へそれぞれ年1回、使用調査および使用報告依頼を実施している。これにより、当該年度の新規未承認および適応外の使用薬の把握が可能となり、昨年度の使用件数、有効性および安全性の把握に努めている。 ③薬剤師が業務中に、未承認等に該当する医薬品使用を発見した場合は、医師への疑義照会に加え、エクセルシートに疾患名や薬品名をリストアップしている。これにより、医師が申請していない場合でも、審査部が未承認等の使用を把握することができている。

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	☒ 有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 47回
・ 研修の主な内容： 以下の機器について（特定機器5種を含む）年度を通して対面またはe-learningで研修会を実施した。 1. 人工呼吸器の概要および安全使用について 2. 血液浄化装置の概要および安全使用について 3. 補助循環装置の概要および安全使用について 4. 除細動器の概要および安全使用について 5. 閉鎖式保育器の概要および安全使用について 6. 体外式ペースメーカーの概要および取り扱いについて 7. 内視鏡システムの取り扱いについて 8. 急速輸液・輸血注入システムの取り扱いについて 9. 輸液・シリンジポンプの取り扱いについて など	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 医療機器に係る計画の策定 （ ☒有・無 ） ・ 機器ごとの保守点検の主な内容： 機器管理システムを使用して、該当機器の添付文章、取扱説明書に記載されている点検期限を基に年間スケジュールを計画。院内実施の機器とメーカーが点検する機器があるためメーカーによる点検で時間を要する場合は、代替器の手配を行い計画通りに実施できるように努めた。 特定管理機器5種およびME室管理機器 点検計画実施について ・ 1年/1回メーカーによる定期点検：人工心肺及び補助循環装置、人工呼吸器 体外式ペースメーカー、高気圧酸素療法装置 ・ 1年/1回または、2年/1回メーカーによる定期点検：血液浄化装置 ・ 1年/3回は部内で定期点検、1年/1回はメーカーによる定期点検実施：閉鎖式保育器 ・ 半年/1回部内で定期点検：輸液ポンプ・シリンジポンプ ・ 1年/1回部内で定期点検：除細動器、低圧持続吸引器、ネブライザー、心電計、血糖測定器	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集 その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 （ ☒有・無 ） ・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例（あれば）： 補助循環装置の連続使用による運用 ・ その他の改善のための方策の主な内容： 年度初めに各診療科へ未承認機器の使用状況の確認と次年度の使用予定を調査し使用状況の把握を行なっている。	

（注）前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	有・無
・ 責任者の資格（医師・歯科医師） ・ 医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況 医療安全管理担当の副病院長を医療安全管理責任者として配置し、統括している。	
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有（ 2 名）・無
③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況 ・ 医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況 ・ 採用医薬品について、添付文書、インタビューフォーム、使用上の注意の解説、製品情報概要等を入手し、紙面は専用キャビネット及び本棚で、電子ファイルは薬剤部サーバで保管している。 ・ 添付文書の改訂情報を把握し、改訂時には新添付文書及び改訂内容を解説した使用上の注意の改訂のお知らせを当該医薬品の製造・販売企業より入手する。 ・ 緊急安全性情報・安全性速報の発出時、およびこれらに準じる緊急性の高い情報を取得した際には、医薬品安全管理責任者へ報告し、関係者と緊急度および重要度に応じて対応を協議している。 ・ 使用患者を特定して対応する必要がある場合には、診療 DWH を使用して情報収集を行い、関係部署へ直接連絡を行って、対応を協議する。必要に応じて診療 DWH から抽出した情報に基づいて、当該患者の担当診療科・担当医師に対して患者一覧を添えた通知や、個別の患者への通知を行う。 ・ 効能効果・用法用量の追加・変更情報、処方日数制限の変更、採用医薬品の取り扱いの変更や供給に関する情報などについて、内容に応じ適宜書面、院内情報ウェブ掲示板を用いて通知を行う。 ・ その他、添付文書情報の改訂、各機関から発出された安全性情報などは原則月 1 回、まとめて各部科長、病棟看護師長、薬剤部各部署に通知し、病院情報システムグループを通じて院内掲示板にも掲示する。 未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況 <未承認薬について>	

- ・未承認新規医薬品等審査部にて使用の適否を決定し、個別に詳細を定め、使用条件に従い必要に応じて薬剤部での管理・保管及び調剤・交付を行う。また、定期的に使用状況の確認を行う。

<適応外使用および禁忌に該当する医薬品の使用について>

- ・入院患者については、全病棟に薬剤師を配置しており、病棟担当薬剤師が全患者の処方についてチェックを行い、医師へ情報提供や処方変更の提案・相談などを行っている。その結果は、病棟薬剤業務・薬剤管理指導記録へ記録しており、その記録は電子カルテに保管され、医師や看護師を始めとして全職種が確認可能となっている。該当する医薬品の使用を認めた場合は、薬剤部へ報告する。
- ・外来患者については、随時医師の相談に応じて対応している。
- ・処方オーダー時に、併用禁忌に関してはアラートが出るシステムとなっている。
- ・薬剤師からの情報提供や医師や看護師からの質問や相談、処方変更などの内容は、院内インシデントシステムにてプリアロイド報告として記録されている。これらの情報は、毎月全職種が出席するリスクマネージャー会議にて報告され、院内全体に情報共有され、注意喚起が行われている。

* なお、2017年4月、未承認新規医薬品等審査部および未承認新規医薬品等評価委員会を設置した。具体的な活動内容については、規則第9条の23第1項第8号の「⑧未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況」を参照。

- ・担当者の指名の有無（☒・無）※業務によって任命することがある

- ・担当者の所属・職種：

（所属：薬剤部，職種 薬剤師）	（所属：，職種）
（所属：，職種）	（所属：，職種）
（所属：，職種）	（所属：，職種）
（所属：，職種）	（所属：，職種）

④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況

☒・無

- ・医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する

る規程の作成の有無 (☒ 有 ・ 無)

・ 説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容：病歴管理センター長（副病院長）を医療提供説明責任者に定め、医療安全管理部が定めたインフ

フォームド・コンセントマニュアルの遵守状況の定期的な確認を行っている。適切でない事例が認められた場合には、必要な指導を行うとともに該当事例を病院各部署に通知又は研修で取り上げる等適切に説明が行われるよう啓発している。また、説明内容の記載を標準化するため「IC テンプレート」を作成し活用している。

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況

☒ 有 ・ 無

・ 診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容：責任者として副病院長（医科教育・研修担当）を病歴管理センター長に定め、診療録が適切に運用されているか監査するため量的監査（毎月）を病歴管理センターの診療情報管理士等が、質的監査（年2回）を医師・歯科医師のみならず多職種で行っている。病歴管理センターでは、監査項目及び具体的な監査方法の決定や監査結果を診療記録管理委員会へ報告するとともに病院長、診療科等へ報告している。また、監査の質向上に向けた取り組みとして、「診療録等について」「質的監査について」等の動画を作成し院内WEBに掲載している。

⑥ 医療安全管理部門の設置状況

☒ 有 ・ 無

- ・ 所属職員：専従（4）名、専任（1）名、兼任（ ）名
- うち医師：専従（1）名、専任（1）名、兼任（ ）名
- うち薬剤師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名
- うち看護師：専従（2）名、専任（ ）名、兼任（ ）名

（注）報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること

・ 活動の主な内容：

- 1) 委員会の運営及び決定事項の周知徹底並びに委員会その他関係部署との連絡調整
- 2) 医療安全対策の推進
- 3) 医療安全の確保に資する診療状況の把握及び職員の意識向上
- 4) 医療安全に係る教育・研修の企画立案
- 5) 医療安全に係る各種マニュアルの管理
- 6) 医療事故等に関連する情報の収集、調査及び分析
- 7) 入院患者の死亡及び医療上の重大事象に係る職員からの報告に関すること
- 8) 医療事故等に関する診療録等の記載内容が正確であるかの点検及び指導
- 9) 患者及び家族への説明等、医療事故発生時における対応状況の確認及び指導
- 10) 医療事故等の原因究明の実施・確認及び指導
- 11) 定期的な院内の巡視（患者誤認防止策）

12) 血栓予防装置実施のモニタリング結果

※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。
※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。

⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数（6 件）、及び許可件数（6 件）
- ・ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）
- ・ 高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）
- ・ 活動の主な内容：
審査部では、各診療科等から提出される申請書を確認の上、審査部内に設置された高難度新規医療技術評価委員会からの意見を踏まえ、提供にあたっての条件などを含め、医療提供の適否について決定します。また、提供を認めた症例について、適正な手続きに基づいて提供されていたかどうか、確認を行います。
- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）
- ・ 高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（39 件）、及び許可件数（39 件）
- ・ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）
- ・ 未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）
- ・ 活動の主な内容：
 - ・ 活動の主な内容：審査部では、各診療科等から提出される申請書を確認の上、審査部内に設置された未承認新規医薬品等評価委員会からの意見を踏まえ、使用にあたっての条件などを含め、使用の適否について決定します。また、使用を認めた症例について、適正な手続きに基づいて提供されていたかどうか、確認を行います。
- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）

・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無 （ ☒ 有 ・ 無 ）
⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況
・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 394 件 ・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の実態及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 40 件 ・上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容 専任リスクマネジャーは、医事グループ及び病歴管理センターから提出された、退院サマリー、死亡診断書の内容、死亡退院時スクリーニングシート及び電子カルテ内容を確認し、死亡退院までの経緯を把握する。このことは、医療事故調査制度にも関連することから、毎月1回医療安全管理委員会にて死亡事例調査報告書をあげ、入院患者の死亡事例について審議を行っている。緊急かつ重大な事象が発生した場合は、医療安全管理マニュアルにその一般的な対応方法を定めているが、当該事象に対する具体的な対応を審議するための危機管理室が関係者からの事情聴取による事実確認を行い、その結果、医療法に定める医療事故の発生その他必要な事項を判断する症例検討委員会、医療の安全確保に関し、医療事故に係る原因の調査究明及び再発防止を行う医療事故調査委員会が、それぞれの任務にあたっている。 また、緊急かつ重大な事象以外のインシデントが発生した場合、当事者又は発見者は、発生後速やかに、インシデントレポートにより報告することを医療安全管理マニュアルに定めている。その流れ・患者影響レベルの選別において、専任リスクマネジャーによるレベル選別会議及び医療安全管理部会議においてレベル3 a 以上の事象を選定後、患者影響レベル判定小委員会（医科領域）及び医療事故防止等対策小委員会（歯科領域）の審議を経て、必要に応じて医療安全管理委員会で「事例報告書及び改善策検討報告書」の審議や当該改善策の実行を指示している。また、リスクマネジャー会議を通じて、各リスクマネジャーに当該事案の周知や実践を図っている。
⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況
・他の特定機能病院等への立入り （ ☒ 有 （病院名：横浜市立大学附属病院） ・ 無 ） ・他の特定機能病院等からの立入り受入れ （ ☒ 有 （病院名：群馬大学医学部附属病院） ・ 無 ） ・技術的助言の実施状況 研修受講管理方法の効率化の検討について助言があり、受講状況を各個人が確認可能なものに変更を行った。 CVCについて、技術を担保するための仕組みづくりの検討について助言があり、院内講師の育成が課題であるため、育成方法について検討を進めている。
⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況
・体制の確保状況 患者・家族等からの相談等に応じられる体制を確保するための患者相談窓口として、患者支援センター医療相談室を設置しており、当該相談等で医療安全に関わるものについては、医療安全管理

部と連携して対応し、安全対策の見直し等に活用している。

⑫ 職員研修の実施状況

- ・ 研修の実施状況
別紙①のとおり

(注) 前年度の実績を記載すること (⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

- ・ 研修の実施状況

管理者（病院長） 工藤 美樹

特定機能病院管理者研修 令和4年度[第3回オンライン（12/7）]を受講、
令和5年度[第6回オンライン（令和6年2月26日）]を受講予定

医療安全管理責任者（副病院長） 安達 伸生

特定機能病院管理者研修 令和4年度[第2回オンライン（12/23）]を受講、
令和5年度[第6回オンライン（令和6年2月26日）]を受講予定

医療機器安全管理責任者（副病院長） 大毛 宏喜

特定機能病院管理者研修 令和4年度[第4回オンライン（1/16）]を受講、
令和5年度[第5回オンライン（令和6年2月6日）]を受講予定

医薬品安全管理責任者（薬剤部長） 松尾 裕彰

特定機能病院管理者研修 令和4年度[第5回オンライン（2/2）]を受講、
令和5年度[第4回オンライン（令和6年1月26日）]を受講予定

(注) 前年度の実績を記載すること

⑭ 医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改

善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

・ 第三者による評価の受審状況

公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価を受審し、2021年3月5日に一般病院3の認定を取得した。また、2022年5月12日に改善審査を受審し、認定継続と判定された。（認定期間は2020年1月24日から2025年1月23日まで）

・ 評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況

審査結果を病院ホームページで公表している。

・ 評価を踏まえ講じた措置

- 1) クリニカルパスのアウトカム評価の実施に関して、2019年に使用されたパスのバリエーション分析を開始し、新規パスの作成や見直しを行った。また、これと並行して、すべてのパスの監査と使用状況を調査し、新規作成、修正、監査を実施した。パスの使用状況や適用率、バリエーション発生状況は各診療科にフィードバックし、電子カルテシステムで供覧できる仕組みを構築した。
- 2) 臨床指標（QI）について、各種委員会で報告されているデータを病院として抽出し、ISO9001の目標管理シートに基づいて、病院の機能や医療安全活動に応じたQIを定め、前年度データから目標の達成度を評価し、次年度の計画を立てる体制を構築した。また、2022年度から、病院共通のQIを設定し、病院全体で診療の質の向上にむけて取り組んでいる。
- 3) 医療機器の管理について、点検漏れ対策を実施し、一部医療機器では保守管理担当者を選任し、全てについて定期メンテナンス及び修理申請窓口を一元化し、フローチャートを作成して管理する体制を確立し、点検、修理、管理状況は全て記録、保存している。また、臨床工学技士の増員も行い、医療機器管理機能を強化している。
- 4) 職員の健康診断について、健康診断未受診者へ診療を制限する旨を含めた受診を促す文書の送付に加え、各部署の長にも部署内の未受診者を通知した。併せて、非常勤医師に対して採用時の提出書類に健康診断書を追加するように内規を改正した。また、受診状況調査により、非常勤医師も含めて概ね100%の受診率を達成している。
- 5) 抗がん剤の投与時や運搬などの取り扱い時における個人防護具（PPE）使用について、「医薬品の安全使用のための巡視」にて全部署の評価を行い、指導を行った。また、多職種に対し、薬剤部門の製剤室で化学療法におけるPPEの使用について実地研修を行った。

（注）記載時点の状況を記載すること

2022年度 医療安全管理職員研修会

	テーマ	講師	対象	日時・場所	参加者数合計
1	医療安全管理について ～医療情報関連～	医療安全管理部 宮本 真太郎 副部長	研修医	4月4日（月） ①8:45～10:15 ②10:30～12:00 3F1・2会議室	59
2	医療安全管理について	医療安全管理部 右近 清子 GRM	新規採用看護師	4月7日（木） 8:30～10:10 たんぼぼカンファ	52
3	リスクマネジャーの役割	医療安全管理部 泉谷 悟 GRM	リスクマネジャー	4月12日（金） 16:00～16:40 第5講義室	92
4	【必修1】当院の医療安全管理体制について 診療ルール、インシデント報告のルール、 昨年度の警鐘事例、職員研修受講の必要性、 重大事象発生時の対応	医療安全管理責任者 安達 伸生 副病院長 (医療安全管理・地域連 携担当)	全職員	eラーニング 11月7日（月）～	2977
5	【必修2】上手くいっていることに注目しよう	医療安全管理部 伊藤 英樹 部長	全職員	eラーニング 11月7日（月）～	2985
6	正しい検査結果を得るために	検体検査部門	検体検査に携わる職員	eラーニング 6月8日（水）～	1230
7	MR検査室への磁性体持込みの危険性	MR検査安全管理委員会	MR検査に関わる職員	eラーニング 9月2日（金）～	781
8	造影剤の副作用対策について	放射線診断科 三谷 英範 助教	放射線に携わる職員	eラーニング 9月2日（金）～	825
9	糖尿病薬の特徴と注意点	薬剤部 上代 大地 薬剤師	薬剤に携わる職員	eラーニング 9月2日（金）～	740
10	検査レポートの未読を防ぐために	医療安全管理部 宮本 真太郎 副部長	放射線・病理検査に携 わる職員	eラーニング 11月7日（月）～	387
11	移乗介助ポジショニング	診療支援部 リハビリテーション部門 島田 昇 副部門長	患者の移乗介助に携わ る職員	eラーニング 11月7日（月）～	459

2022年度 院内感染防止対策研修会

	テーマ	講師	対象	日時・場所	参加者数合計
1	【必修】COVID-19の検査	感染症科・感染制御部 野村 俊仁 診療講師	全職員	eラーニング 7月1日（金）～	3051
2	【必修】感染対策の基本 手指衛生と個人防護具	感染制御部 佐野 由佳 副看護師長	全職員	eラーニング 7月1日（金）～	3051
3	【第1回抗微生物薬適正使用研修会】 適切な微生物検査について	感染症科・感染制御部 北川 浩樹 診療講師	抗微生物薬に関わる業務に従事する職員	eラーニング 7月1日（金）～	840
4	【第2回抗微生物薬適正使用研修会】 抗菌薬のよくある質問に答えます	感染制御部 久保 有子 薬剤師	抗微生物薬に関わる業務に従事する職員	eラーニング 7月1日（金）～	772

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

管理者に必要な資質及び能力に関する基準
・ 基準の主な内容 1. 医師法に定める医師免許証を有すること。 2. 医療安全確保のために必要な資質及び能力を有すること。 3. 病院の管理運営に必要な資質及び能力を有すること。 4. 教育・研究・診療に必要な資質・能力を有すること。 5. 広島大学病院の理念・基本方針を理解し、その実現に向けた強い意思とリーダーシップを有すること。 ・ 基準に係る内部規程の公表の有無（ ☒ 有・無 ） ・ 公表の方法 病院ホームページへの掲載

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無	有・ ☒ 無			
・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無（ 有・無 ） ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無（ 有・無 ） ・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無（ 有・無 ） ・ 公表の方法				
管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の関係
				有・無
				有・無
				有・無
				有・無

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の設置及び運営状況

合議体の設置の有無	☒ 有 ☐ 無
・合議体の主要な審議内容 (1) 病院情報(診療情報及び運営情報等)の収集・分析に関する事項 (2) 医療提供体制の基本戦略の立案と評価に関する事項 (3) 予算, 人員, 設備等の資源配分の立案と実施に関する事項 (4) 病床, 手術室等の適切な使用割り当ての方針に関する事項 (5) 医療機器, 医薬品, 医療材料等の戦略的調達の企画立案に関する事項 (6) 病院の運営戦略の企画立案に関する事項 (7) 病院における実習, 研修, 研究の在り方に関する事項 (8) 病院の諸活動の自己点検・評価に関する事項 (9) その他必要な事項の企画・立案に関する事項 ・審議の概要の従業者への周知状況 会議終了後, 資料及び議事録を学内ポータルへ掲載 ・合議体に係る内部規程の公表の有無 (有 ☒ 無) ・公表の方法 ・外部有識者からの意見聴取の有無 (有 ☒ 無)	
合議体の委員名簿	

氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
工藤 美樹	○	医師	病院長
柿本 直也		歯科医師	主席副病院長
安達 伸生		医師	副病院長(診療・医療安全管理・地域連携担当)
大段 秀樹		医師	〃 (臨床研究担当)
河口 浩之		歯科医師	〃 (歯科教育・研修担当)
志馬 伸朗		医師	〃 (災害・危機管理担当)
大毛 宏喜		医師	〃 (経費改善担当)

伊藤 公訓		医師	〃 （医科教育・研修担当）
佐藤 陽子		看護師	〃 （看護担当）
新本 陽一郎		事務	〃 （管理運営担当）
岡田 守人		医師	病院長補佐（研究・基金担当）
中野 由紀子		医師	〃 （国際・保険診療担当）
谷本 幸太郎		歯科医師	〃 （歯科診療担当）
高橋 信也		医師	〃 （勤務環境改善担当）
太田 耕司		歯科医師	〃 （歯科安全・感染担当）
正木 崇生		医師	〃 （教員人事担当）
松尾 裕彰		薬剤師	薬剤部長
山崎 真一		臨床検査技師	診療支援部長
田中 純子		教員	理事・副学長（霞地区・教員人事・広報担当）
津賀 一弘		歯科医師	理事・副学長（社会連携・基金・校友会担当）
三原 直樹		医師	医療情報部長

規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（☒有・無）
- ・ 公表の方法
大学ホームページに掲載
- ・ 規程の主な内容
 - ・ 病院長が病院の業務を掌理
 - ・ 副病院長等の選考方法
 - ・ 副病院長等の担当
- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割
 - ・ 副病院長：病院長の業務の一部を分担し、病院長を補佐、以下の担当9名を配置
（主席副病院長／診療・医療安全管理・地域連携担当／臨床研究担当／
歯科教育・研修担当／災害・危機管理担当／経費改善担当／
医科教育・研修担当／看護担当／管理運営担当）
 - ・ 病院長補佐：病院長の管理運営等に関して病院長を補佐、以下の担当6名を配置
（研究・基金担当／国際・保険診療担当／歯科診療担当／
勤務環境改善担当／歯科安全・感染担当／教員人事担当）
- ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況
厚生労働省が公益財団法人日本医療機能評価機構に委託し実施している「特定機能病院管理者研修」の受講

規則第 15 条の 4 第 1 項第 2 号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する状況

監査委員会の設置状況					☒ 有・無
・ 監査委員会の開催状況：年 2 回（令和 4 年 10 月 6 日、令和 5 年 3 月 2 日実施） ・ 活動の主な内容： 医療に係る安全管理体制について ・ 監査委員会の業務実施結果の公表の有無（☒ 有・無） ・ 委員名簿の公表の有無（☒ 有・無） ・ 委員の選定理由の公表の有無（☒ 有・無） ・ 監査委員会に係る内部規程の公表の有無（☒ 有・無） ・ 公表の方法： 病院ホームページへの掲載					
監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）					
氏名	所属	委員長 （○を付す）	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
山田 謙慈	広島県医師会・ 常任理事	○	医療に係る安全管理に関する識見を有する者	無	1
福永 宏	福永宏・福永孝 法律事務所・弁 護士		法律に関する識見を有する者	無	1
中川 圭	認定 NPO 法人乳 がん患者友の会 きらら・理事長		医療を受ける者	無	2

（注） 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第 15 条の 4 第 1 項第 3 号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

- ・ 体制の整備状況及び活動内容
広島大学内部統制規則に基づく
- ・ 専門部署の設置の有無（ 有 ☒ 無 ）
- ・ 内部規程の整備の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）
- ・ 内部規程の公表の有無（ ☒ 有 ・ 無 ）
- ・ 公表の方法
大学ホームページに掲載

規則第 15 条の 4 第 1 項第 3 号ロに掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況			
・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況 ・ 役員会：大学の重要事項を審議、メンバーは学長及び理事 原則として毎月1回開催 ・ 経営協議会：大学の経営に関する重要事項を審議、メンバーは学長、理事及び学外有識者 学長が必要と認めたときに開催 ・ 会議体の実施状況（ 年20回 ） ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ ☒ 有・無 ）（ 年19回 ） ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ ☒ 有・無 ） ・ 公表の方法 大学ホームページに掲載			
病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
			有・無
			有・無
			有・無
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第 15 条の 4 第 1 項第 4 号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の
情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況
・ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無（ ☒ 有 ☐ 無 ） ・ 通報件数（年 0 件） ・ 窓口を提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無（ ☒ 有 ☐ 無 ） ・ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無（ ☒ 有 ☐ 無 ） ・ 周知の方法 学内ポータルサイト及び大学ホームページに掲載